

(案)

R4訪問介護事業者調査

介護保険サービス提供事業者調査（全20種類）

| 設問No. | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択肢 |
|------------------|--------------------|--|------|---|
| 1 事業所について | | | | |
| 問1-1 | 経営形態 | 事業所の経営形態について教えてください | | 株式会社 医療法人 社会福祉法人 合同会社 財団法人 有限会社 NPO法人 合名会社 合資会社 その他（具体的に） |
| 問1-2 | 所在地 | 事業所の所在地について教えてください | | 中央区 北区 東区 白石区 厚別区 豊平区 清田区 南区 西区 手稲区 |
| 問1-3 | サービス提供区 | サービスの提供区について教えてください | 複数 | 中央区 北区 東区 白石区 厚別区 豊平区 清田区 南区 西区 手稲区 |
| 問1-4 | 併設事業所の有無 | 併設する介護保険サービス事業所の有無について教えてください | | ある ない |
| 問1-5 | 併設事業所の提供サービス | 【問1-4で「併設あり」の方のみ】 併設する事業所が提供している介護保険サービスについて教えてください ※「27.」～「29.」は、介護予防・日常生活支援総合事業のサービス類型です | 複数 | 訪問介護 訪問入浴介護 訪問看護 訪問リハビリテーション 居宅療養管理指導 通所介護 通所リハビリテーション 短期入所生活介護 短期入所療養介護 特定施設入居者生活介護 福祉用具貸与 特定福祉用具販売 居宅介護支援 介護予防支援（介護予防ケアマネジメント） 介護老人福祉施設 介護老人保健施設 介護療養型医療施設 介護医療院 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 夜間対応型訪問介護 地域密着型通所介護 認知症対応型通所介護 小規模多機能型居宅介護 認知症対応型共同生活介護 地域密着型特定施設入居者生活介護 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護 看護小規模多機能型居宅介護 訪問型サービス（訪問介護相当型）* 通所型サービス（通所介護相当型）* 通所型サービス（時間短縮型）* |
| 問1-6 | 併設高齢者共同住宅の有無 | 併設する高齢者共同住宅はありますか ※ここでの「高齢者共同住宅」とは、食事や相談サービスなど、高齢者を支援するサービスを提供する共同生活形式の住宅を指します | | ある ない |
| 2 サービスの提供状況等について | | | | |
| 問2-1 | 直近1か月の提供状況 | | 記述 | ※表形式 |
| 問2-1-1 | 総提供回数 | 令和4年●月の1か月あたりの訪問介護サービスの総提供回数は何回ですか | | 訪問介護（身体介護（ 回） 生活援助（ 回） 通院等乗降介助（ 回）） 訪問型サービス（総合事業）（ 回） |
| 問2-1-2 | 総提供時間 | 令和4年●月の1か月あたりの訪問介護サービスの総提供時間（移動時間は除く）は何時間ですか | | 訪問介護（身体介護（ 時間） 生活援助（ 時間） 通院等乗降介助（ 時間）） 訪問型サービス（総合事業）（ 時間） |
| 問2-2 | 常勤職員の提供時間 | 令和4年●月の1か月における、常勤職員の訪問介護サービスの提供時間（移動時間は除く）は、利用者1人あたり1日の平均・最大でそれぞれ何時間ですか | 記述 | 1人あたり1日平均提供時間（ 時間） 1人あたり1日最大提供時間（ 時間） |
| 問2-3 | 利用者からの要望が多い保険外サービス | 介護サービスの対象外ではあるが、利用者からの要望が多いことは何ですか | 複数 | 玄関前の除雪 簡単な大工仕事 庭の手入れ 年末年始の大掃除 家の中や敷地内のごみの整理や片付け 仏花の購入や仏壇の手入れ 映画鑑賞やお墓参りなどの付き添い 院内介助・通院介助 窓拭き 利用者の家族など利用者以外の方への生活援助 その他（具体的に） 特にない |
| 3 事業所の運営について | | | | |
| 問3-1-1 | 運営の問題点 | 事業所運営に関する問題点はどのようなものがありますか | 複数 | 利用者本人・家族などとの連携および調整が難しい 人材育成が難しい 職員が定着しにくい 職員の仕事への意欲を維持するのが難しい サービス担当者会議が十分に機能していない 介護報酬が実態にそぐわない 利用者に対する情報提供が難しい 地域（町内会や民生委員など）との連携が難しい 医療との連携が難しい 計画どおりに職員の採用ができない その他（具体的に） 特に問題はない |
| 問3-1-2 | 介護報酬がそぐわない理由 | 【問3-1-1で「介護報酬が実態にそぐわない」の方のみ】 その理由は何ですか。以下の記載例を参考にして、具体的な理由や状況をお書きください | 記述 | （記載例）冬期間は雪による渋滞、除雪等により時間がかかる人件費を、事業者負担でヘルパーに支給している実態がある |
| 問3-1-3 | 地域・医療連携が難しい理由 | 【問3-1-1で「地域との連携が難しい」「医療との連携が難しい」の方のみ】 その理由は何ですか。具体的にお書きください | 記述 | |
| 問3-2 | 総合事業の問題点 | 介護予防サービスまたは介護予防・日常生活支援総合事業サービスについて、問題点はどのようなことだと思いますか | 複数 | 報酬が低いので事業所運営をするうえで不利と感じる 受け入れ体制が整っていない サービス量（需要）を把握するのが難しい 利用者へのきめ細かな対応が難しいと感じる 予防効果を明確に利用者に説明できない その他（具体的に） 特に問題はない、介護予防・日常生活支援総合事業サービスの指定を受けていない 相談窓口の設置 ケア・カンファレンスの定期的な開催 サービス利用者の満足度調査の実施 自己評価の積極的な開示 |
| 問3-3 | 質の向上のための取組 | サービスの質の向上のために、どのような取組を行っていますか | 複数 | サービス提供マニュアルの作成 サービス担当者会議への参加 医療との連携 研修の実施 外部評価の導入 コンサルティングへの依頼 苦情に対する組織的な対策 その他（具体的に） 特にも行っていない |
| 問3-4-1 | 苦情解決の方法 | サービス利用に関する苦情解決の方法はどのように行っていますか | 複数 | すべて事業所の中で解決している 事業所の中で解決できない場合は他の機関を利用して解決している 弁護士などの専門家と協議して解決している 上記3つの方法を活用しても解決できない場合がある その他（具体的に） |
| 問3-4-2 | 解決できない問題 | 【問3-4-1で「解決できない場合がある」の方のみ】 解決できない問題はどのようなものですか。具体的な内容をお書きください | 記述 | |
| 問3-5-1 | 災害への備え | 災害発生時の備えとして、既に取り組んでいるものは何ですか | 複数 | 災害時に備えた定期的な避難訓練などの実施 災害時における対応マニュアルの策定 事業継続計画（BCP）の策定 地域住民との協力体制の構築 災害時における職員の役割分担 夜間における緊急連絡体制の整備 災害時における備蓄・備品の用意 その他（具体的に） |
| 問3-5-2 | 災害時の地域との協力体制 | 【問3-5-1で「地域住民との協力体制の構築」を選択しなかった方のみ】 災害発生時に備えて、地域との協力体制についてどのように考えていますか | | 現在話し合い中 今後話し合う予定 その他（具体的に） 特に考えていない |
| 問3-5-3 | 最も難しい災害対策 | 災害発生時における対策のうち、一番難しいものは何ですか | | 避難訓練で想定する行動 対応マニュアルなどに則した行動 地域住民との協力体制 職員の役割分担 夜間における緊急連絡体制 備蓄・備品の不足 その他（具体的に） |

R4訪問介護事業者調査

| 設問No. | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択肢 |
|--------------|----------------------|--|------|---|
| 問3-5-4 | 災害で困ったこと | 災害（主に北海道胆振東部地震）発生時に、実際に困ったことは何でしたか | 複数 | 職員の参集・連絡 利用者（またはその家族）との連絡 地域住民との協力 備蓄・備品の不足 その他（具体的に） |
| 問3-6-1 | 感染症への備え | 感染症発生時の備えとして、既に取り組んでいるものは何ですか | 複数 | 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画（BCP）の策定 衛生用品や個人用防護具（PPE）の確保 検査キットの確保 その他（具体的に） |
| 問3-6-2 | 難しい感染症対策 | 感染症発生時における対策のうち、難しいものは何ですか | 複数 | 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画（BCP）の策定 衛生用品や個人用防護具（PPE）の確保 検査キットの確保 職員の確保 その他（具体的に） |
| 問3-6-3 | 感染症対策が難しいと感じる理由 | 感染症発生時における対策が難しいと感じる理由は何か | 複数 | ノウハウがない 人材が足りない 資金がない その他（具体的に） |
| 問3-6-4 | 感染症で困っていること | 感染症（主に新型コロナウイルス感染症）発生に伴い、実際に困っていることは何ですか | 複数 | 衛生用品や個人用防護具（PPE）の不足 検査キットの不足 職員の不足 利用者の減少 利用者家族とのコミュニケーション 対応方法がわからない その他（具体的に） |
| 4 職員への対応について | | | | |
| 問4-1-1 | 過去1年間の採用、定着状況 | 過去1年間における職員の採用状況と採用・離職の人数、定着状況をそれぞれ教えてください | | ※表形式 |
| 問4-1-1-ア-A | 採用状況、採用・離職人数 定着状況 | 常勤職員 | 記述 | 計画どおり採用できている 計画どおり採用できていない 採用計画はない 採用人数（ 人） 離職人数（ 人） |
| 問4-1-1-ア-B | | 非常勤職員 | | |
| 問4-1-1-イ-A | | 常勤職員 | | |
| 問4-1-1-イ-B | | 非常勤職員 | | |
| 問4-1-2 | 効果のあった職員募集方法 | 職員を募集するにあたり、効果があった方法は何か（3つ以内） | 複数 | ハローワークの活用 求人媒体の活用 大学・専門学校への依頼 人材派遣会社への依頼 人材紹介会社の活用 自社ホームページ・SNSなどの活用 知人からの紹介 その他（具体的に） |
| 問4-1-3-ア | サービス提供職員数 | 介護サービスを提供する職員数は何人ですか。常勤換算でお答えください | 記述 | 職員数（常勤換算）（ 名） |
| 問4-1-3-イ | サービス提供職員数の過不足 | 望ましいサービスを提供するために、現状の職員数をどのように考えますか。 ※「2.」の場合は（ ）内に人数及びその理由 | | 現状の職員数で十分である さらに職員が必要（ 名）必要理由（ ） |
| 問4-2 | 過去1年間の離職理由 | 過去1年間に、貴事業所から離職された職員の方々の主な離職理由は何か多いと考えていますか（3つ以内） | 複数 | 給与 就労時間や休暇などの勤務条件 職場環境 職場の人間関係 利用者などとの人間関係 健康 年齢 結婚 出産・育児 転職 家族の介護 家族の転勤 その他（具体的に） 過去1年以内の離職はなかった |
| 問4-3 | 職員への配慮 | 職員に対して、どのような配慮を行っていますか | 複数 | 基本給以外の手当を支給している 健康診断等（定期健康診断以外）を実施している 通勤時や移動時の事故についての予防や対応策をとっている 被服や機器等の貸与を行っている 身体的負担への対応策をとっている 精神的ストレスの緩和・サポートを行っている 職場内コミュニケーションの円滑化を図っている カスタマーハラスメントへの対応策をとっている その他（具体的に） 特になし |
| 問4-4 | 職員の状況 | 貴事業所では、5年前と比較して職員の状況はどのように変化していますか | 複数 | 1人当たりの仕事量が増えている 業務遂行に必要な人材が不足している 職場でのコミュニケーションや助け合いが減っている 業務についての研修の機会や場が少なくなっている 過労気味の職員が増えている サービスの量や質が落ちている その他（具体的に） |
| 問4-5 | 職員の給与 | 職員の給与についてどのようにお考えですか | | 職員は十分な給与が得られている 十分とはいえないが、職員は必要な給与を得られている 仕事の負担に対し、職員は給与が若干不足していると感じる 仕事の負担に対し、職員は十分な給与が得られていない |
| 問4-6 | 内部研修の内容 | 全職員を対象に実施している内部研修はどのようなものですか | 複数 | 介護保険制度に関する研修 個人情報の取扱いに関する研修 リハビリテーション等に関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他（具体的に） 何も行ってない |
| 問4-7 | 外部研修等への参加 | 外部研修等へ職員を参加させるようにしていますか | | している していない |
| 問4-8 | 外部研修等に参加させない理由 | 【問4-7で「していない」の方のみ】 外部研修等への参加をさせない理由は何ですか | 複数 | 時間の余裕がない 費用が高額である 参加させたい研修がない 参加させる必要がない その他（具体的に） |
| 問4-9 | 職員に受けさせたい外部研修 | 職員に受けさせたい外部研修は何ですか | 複数 | 介護保険制度に関する研修 個人情報の取扱いに関する研修 リハビリテーション等に関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する研修 管理者・リーダー層の養成に関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他（具体的に） |
| 5 自由記載 | | | | |
| 問5 | 介護保険制度全般への要望・意見 | 介護報酬や職員体制、介護保険サービスの提供、その他介護保険制度全般のほか、今回の調査や札幌市の施策について、ご要望やご意見がありましたら、ご自由にお書きください | 記述 | |

R4訪問入浴介護事業者調査

| 設問No. | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択肢 |
|-------------------------|---------------|---|------|---|
| 1 事業所について | | | | |
| 問1-1 | 経営形態 | 事業所の経営形態について教えてください | | 株式会社 医療法人 社会福祉法人 合同会社 財団法人 有限会社 NPO法人 合名会社 合資会社 その他(具体的に) |
| 問1-2 | 所在地 | 事業所の所在地について教えてください | | 中央区 北区 東区 白石区 厚別区 豊平区 清田区 南区 西区 手稲区 |
| 問1-3 | サービス提供区 | サービスの提供区について教えてください | 複数 | 中央区 北区 東区 白石区 厚別区 豊平区 清田区 南区 西区 手稲区 |
| 問1-4 | 併設事業所の有無 | 併設する介護保険サービス事業所の有無について教えてください | | ある ない |
| 問1-5 | 併設事業所の提供サービス | 【問1-4で「併設あり」の方のみ】 併設する事業所が提供している介護保険サービスについて教えてください ※「27.」～「29.」は、介護予防・日常生活支援総合事業のサービス類型です | 複数 | 訪問介護 訪問入浴介護 訪問看護 訪問リハビリテーション 居宅療養管理指導 通所介護 通所リハビリテーション 短期入所生活介護 短期入所療養介護 特定施設入居者生活介護 福祉用具貸与 特定福祉用具販売 居宅介護支援 介護予防支援(介護予防ケアマネジメント) 介護老人福祉施設 介護老人保健施設 介護療養型医療施設 介護医療院 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 夜間対応型訪問介護 地域密着型通所介護 認知症対応型通所介護 小規模多機能型居宅介護 認知症対応型共同生活介護 地域密着型特定施設入居者生活介護 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護 看護小規模多機能型居宅介護 訪問型サービス(訪問介護相当型)* 通所型サービス(通所介護相当型)* 通所型サービス(時間短縮型)* |
| 問1-6 | 併設高齢者共同住宅の有無 | 併設する高齢者共同住宅はありますか ※ここでの「高齢者共同住宅」とは、食事や相談サービスなど、高齢者を支援するサービスを提供する共同生活形式の住宅を指します | | ある ない |
| 2 サービスの提供状況等について | | | | |
| 問2 | 直近1か月の提供状況 | | 記述 | ※表形式 |
| 問2-1 | 総提供回数 | 令和4年●月の1か月あたりの訪問入浴介護サービスの総提供回数は何回ですか (職員体制や設備の面から、)1か月あたりに訪問入浴介護サービス(介護予防サービスを含む)を提供可能な回数は最大で何回ですか | | (回) |
| 問2-2 | 最大提供回数 | | | (回) |
| 3 事業所の運営について | | | | |
| 問3-1-1 | 運営の問題点 | 事業所運営に関する問題点はどのようなものがありますか | 複数 | 利用者本人・家族などとの連携および調整が難しい 人材育成が難しい 職員が定着しにくい 職員の仕事への意欲を維持するのが難しい サービス担当者会議が十分に機能していない 介護報酬が実態にそぐわない 利用者に対する情報提供が難しい 地域(町内会や民生委員など)との連携が難しい 医療との連携が難しい 計画どおりに職員の採用ができない その他(具体的に) 特に問題はない |
| 問3-1-2 | 介護報酬がそぐわない理由 | 【問3-1-1で「介護報酬が実態にそぐわない」の方のみ】 その理由は何ですか。以下の記載例を参考にして、具体的な理由や状況をお書きください | 記述 | (記載例)エレベーターのないアパートに住んでいる方も多く、移動に時間がかかる |
| 問3-1-3 | 地域・医療連携が難しい理由 | 【問3-1-1で「地域との連携が難しい」「医療との連携が難しい」の方のみ】 その理由は何ですか。具体的にお書きください | 記述 | |
| 問3-2 | 介護予防サービスの問題点 | 介護予防サービスについて、問題点はどのようなことだと思いますか | 複数 | 報酬が低いので事業所運営をする上で不利と感じる 受け入れ体制が整っていない サービス量(需要)を把握するのが難しい 利用者へのきめ細かな対応が難しいと感じる 予防効果を明確に利用者説明できない その他(具体的に) 特に問題はない |
| 問3-3 | 質の向上のための取組 | サービスの質の向上のために、どのような取組を行っていますか | 複数 | 相談窓口の設置 ケア・カンファレンスの定期的な開催 サービス利用者の満足度調査の実施 自己評価の積極的な開示 サービス提供マニュアルの作成 サービス担当者会議への参加 医療との連携 研修の実施 外部評価の導入 コンサルティングへの依頼 苦情に対する組織的な対策 その他(具体的に) 特に何も行ってない |
| 問3-4-1 | 苦情解決の方法 | サービス利用に関する苦情解決の方法はどのように行っていますか | 複数 | すべて事業所の中で解決している 事業所の中で解決できない場合は他の機関を利用して解決している 弁護士などの専門家と協議して解決している 上記3つの方法を活用しても解決できない場合がある その他(具体的に) |
| 問3-4-2 | 解決できない問題 | 【問3-4-1で「解決できない場合がある」の方のみ】 解決できない問題はどのようなものですか。具体的な内容をお書きください | 記述 | |
| 問3-5-1 | 災害への備え | 災害発生の備えとして、既に取り組んでいるものは何ですか | 複数 | 災害時に備えた定期的な避難訓練などの実施 災害時における対応マニュアルの策定 事業継続計画(BCP)の策定 地域住民との協力体制の構築 災害時における職員の役割分担 夜間における緊急連絡体制の整備 災害時における備蓄・備品の用意 その他(具体的に) |
| 問3-5-2 | 災害時の地域との協力体制 | 【問3-5-1で「地域住民との協力体制の構築」を選択しなかった方のみ】 災害発生時に備えて、地域との協力体制についてどのように考えていますか | | 現在話し合い中 今後話し合う予定 その他(具体的に) 特に考えていない |
| 問3-5-3 | 最も難しい災害対策 | 災害発生時における対策のうち、一番難しいものは何ですか | | 避難訓練で想定する行動 対応マニュアルなどに則した行動 地域住民との協力体制 職員の役割分担 夜間における緊急連絡体制 備蓄・備品の不足 その他(具体的に) |
| 問3-5-4 | 災害で困ったこと | 災害(主に北海道胆振東部地震)発生時に、実際に困ったことは何でしたか | 複数 | 職員の参集・連絡 利用者(またはその家族)との連絡 地域住民との協力 備蓄・備品の不足 その他(具体的に) |
| 問3-6-1 | 感染症への備え | 感染症発生の備えとして、既に取り組んでいるものは何ですか | 複数 | 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画(BCP)の策定 衛生用品や個人用防護具(PPE)の確保 検査キットの確保 その他(具体的に) |

R4訪問入浴介護事業者調査

| 設問No. | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択肢 |
|--------------|-----------------|--|------|--|
| 問3-6-2 | 難しい感染症対策 | 感染症発生時における対策のうち、難しいものは何ですか | 複数 | 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画（BCP）の策定 衛生用品や個人用防護具（PPE）の確保 検査キットの確保 職員の確保 その他（具体的に ） |
| 問3-6-3 | 感染症対策が難しいと感じる理由 | 感染症発生時における対策が難しいと感じる理由は何ですか | 複数 | ノウハウがない 人材が足りない 資金がない その他（具体的に ） |
| 問3-6-4 | 感染症で困っていること | 感染症（主に新型コロナウイルス感染症）発生に伴い、実際に困っていることは何ですか | 複数 | 衛生用品や個人用防護具（PPE）の不足 検査キットの不足 職員の不足 利用者の減少 利用者家族とのコミュニケーション 対応方法がわからない その他（具体的に ） |
| 4 職員への対応について | | | | |
| 問4-1-1 | 過去1年間の採用、定着状況 | 過去1年間における職員の採用状況と採用・離職の人数、定着状況をそれぞれ教えてください | | ※表形式 |
| 問4-1-1-ア-A | 採用状況、採用・離職人数 | 常勤職員 | 記述 | 計画どおり採用できている 計画どおり採用できていない 採用計画はない 採用人数（ ）人 離職人数（ ）人 |
| 問4-1-1-ア-B | | 非常勤職員 | | |
| 問4-1-1-イ-A | | 常勤職員 | | |
| 問4-1-1-イ-B | | 非常勤職員 | | |
| 問4-1-2 | 効果のあった職員募集方法 | 職員を募集するにあたり、効果があった方法は何ですか（3つ以内） | 複数 | ハローワークの活用 求人媒体の活用 大学・専門学校への依頼 人材派遣会社への依頼 人材紹介会社の活用 自社ホームページ・SNSなどの活用 知人からの紹介 その他（具体的に ） |
| 問4-1-3-ア | サービス提供職員数 | 介護サービスを提供する職員数は何人ですか。常勤換算でお答えください | 記述 | 職員数（常勤換算）（ ）名 |
| 問4-1-3-イ | サービス提供職員数の過不足 | 望ましいサービスを提供するために、現状の職員数をどのように考えますか。 ※「2.」の場合は（ ）内に人数及びその理由 | | 現状の職員数で十分である さらに職員が必要（ ）名 必要⇒理由（ ） |
| 問4-2 | 過去1年間の離職理由 | 過去1年間に、貴事業所から離職された職員の方々の主な離職理由は何が多いと考えていますか（3つ以内） | 複数 | 給与 就労時間や休暇などの勤務条件 職場環境 職場の人間関係 利用者などとの人間関係 健康 年齢 結婚 出産・育児 転職 家族の介護 家族の転勤 その他（具体的に ） 過去1年以内の離職はなかった |
| 問4-3 | 職員への配慮 | 職員に対して、どのような配慮を行っていますか | 複数 | 基本給以外の手当を支給している 健康診断等（定期健康診断以外）を実施している 通勤時や移動時の事故についての予防や対応策をとっている 被服や機器等の貸与を行っている 身体的負担への対応策をとっている 精神的ストレスの緩和・サポートを行っている 職場内コミュニケーションの円滑化を図っている カスタマーハラスメントへの対応策をとっている その他（具体的に ） 特になし |
| 問4-4 | 職員の状況 | 貴事業所では、5年前と比較して職員の状況はどのように変化していますか | 複数 | 1人当たりの仕事量が増えている 業務遂行に必要な人材が不足している 職場でのコミュニケーションや助け合いが減っている 業務についての研修の機会や場が少なくなっている 過労気味の職員が増えている サービスの量や質が落ちている その他（具体的に ） |
| 問4-5 | 職員の給与 | 職員の給与についてどのようにお考えですか | | 職員は十分な給与が得られている 十分とはいえないが、職員は必要な給与を得られている 仕事の負担に対し、職員は給与が若干不足していると感じる 仕事の負担に対し、職員は十分な給与が得られていない 介護保険制度に関する研修 個人情報取扱いに関する研修 リハビリテーション等に関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他（具体的に ） 何も行っていない |
| 問4-6 | 内部研修の内容 | 全職員を対象に実施している内部研修はどのようなものですか | 複数 | 介護保険制度に関する研修 個人情報取扱いに関する研修 リハビリテーション等に関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他（具体的に ） 何も行っていない |
| 問4-7 | 外部研修等への参加 | 外部研修等へ職員を参加させるようにしていますか | | している していない |
| 問4-8 | 外部研修等に参加させない理由 | 【問4-7で「していない」の方のみ】 外部研修等への参加をさせていない理由は何ですか | 複数 | 時間の余裕がない 費用が高額である 参加させたい研修がない 参加させる必要がない その他（具体的に ） |
| 問4-9 | 職員に受けさせたい外部研修 | 職員に受けさせたい外部研修は何ですか | 複数 | 介護保険制度に関する研修 個人情報取扱いに関する研修 リハビリテーション等に関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する研修 管理者・リーダー層の養成に関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他（具体的に ） |
| 5 自由記載 | | | | |
| 問5 | 介護保険制度全般への要望・意見 | 介護報酬や職員体制、介護保険サービスの提供、その他介護保険制度全般のほか、今回の調査や札幌市の施策について、ご要望やご意見がありましたら、ご自由にお書きください | 記述 | |

R4訪問看護事業者調査

| 設問No. | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択肢 |
|-------------------------|--------------------|--|------|---|
| 1 事業所について | | | | |
| 問1-1 | 経営形態 | 事業所の経営形態について教えてください | | 株式会社 医療法人 社会福祉法人 合同会社 財団法人 有限会社 NPO法人 合名会社 合資会社 その他（具体的に） |
| 問1-2 | 所在地 | 事業所の所在地について教えてください | | 中央区 北区 東区 白石区 厚別区 豊平区 清田区 南区 西区 手稲区 |
| 問1-3 | サービス提供区 | サービスの提供区について教えてください | 複数 | 中央区 北区 東区 白石区 厚別区 豊平区 清田区 南区 西区 手稲区 |
| 問1-4 | 併設事業の有無 | 併設する介護保険サービス事業の有無について教えてください | | ある ない |
| 問1-5 | 併設事業所の提供サービス | 【問1-4で「併設あり」の方のみ】 併設する事業所が提供している介護保険サービスについて教えてください ※「27.」～「29.」は、介護予防・日常生活支援総合事業のサービス類型です | 複数 | 訪問介護 訪問入浴介護 訪問看護 訪問リハビリテーション 居宅療養管理指導 通所介護 通所リハビリテーション 短期入所生活介護 短期入所療養介護 特定施設入居者生活介護 福祉用具貸与 特定福祉用具販売 居宅介護支援 介護予防支援（介護予防ケアマネジメント） 介護老人福祉施設 介護老人保健施設 介護療養型医療施設 介護医療院 定期巡回・随時対応型訪問看護看護 夜間対応型訪問介護 地域密着型通所介護 認知症対応型通所介護 小規模多機能型居宅介護 認知症対応型共同生活介護 地域密着型特定施設入居者生活介護 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護 看護小規模多機能型居宅介護 訪問型サービス（訪問介護相当型）* 通所型サービス（通所介護相当型）* 通所型サービス（時間短縮型）* |
| 問1-6 | 併設高齢者共同住宅の有無 | 併設する高齢者共同住宅はありますか ※ここでの「高齢者共同住宅」とは、食事や相談サービスなど、高齢者を支援するサービスを提供する共同生活形式の住宅を指します | | ある ない |
| 2 サービスの提供状況等について | | | | |
| 問2-1 | 直近1か月の提供状況 | | 記述 | ※表形式 |
| 問2-1-1 | 総提供回数 | 令和4年●月の1か月あたりの訪問看護サービスの総提供回数は何回ですか | | 医療保険適用（ 回） 介護保険適用（ 回） 合計（ 回） |
| 問2-1-2 | 総提供時間 | 令和4年●月の1か月あたりの訪問看護サービスの総提供時間（移動時間は除く）は何時間ですか | | 医療保険適用（ 時間） 介護保険適用（ 時間） 合計（ 時間） |
| 問2-2 | 利用者からの要望が多い保険外サービス | 介護サービスの対象外ではあるが、利用者からの要望が多いことは何ですか | 複数 | 死後の処理 同居家族の看護 通院の同行 外泊時のケア その他（具体的に） 特になし |
| 問2-3 | 看取り経験 | 余命が数か月～半年とみられる高齢者を介護・看護するターミナルケア（看取り）に取り組んだ経験がありますか | | ある ない |
| 問2-4 | 看取りの方針 | ターミナルケア（看取り）についてどのように考えていますか | | 現時点では、事業所としての方針を明確にしていない 利用者の看取りまでは想定していない 制度上一定の条件を整えば、看取りの段階まで援助していきたい 現状でも、条件が整うケースでは、看取りの段階まで援助している |
| 問2-5 | 看取るための条件 | 【問2-4で「援助していきたい」「援助している」の方のみ】 ターミナルケア（看取り）を可能とするためには、どのような条件が必要だと考えますか | 複数 | ターミナルケアについての職員の知識と技術の向上 介護職員が行える医療行為の範囲の拡大 本人の希望の確認と家族の協力 ほかの入居者・利用者（家族）の理解 訪問診療に応じてくれる医師との関わり ほかの介護サービス（訪問看護を除く）の利用 緊急時の受け入れ医療機関の存在 職員の増員 介護報酬の増額 職員の不安や疑問を気軽に相談できる人や機関 その他（具体的に） |
| 3 事業所の運営について | | | | |
| 問3-1-1 | 運営の問題点 | 事業所運営に関する問題点はどのようなものがありますか | 複数 | 利用者本人・家族などとの連携および調整が難しい 人材育成が難しい 職員が定着しにくい 職員の仕事への意欲を維持するのが難しい サービス担当者会議が十分に機能していない 介護報酬が実態にそぐわない 利用者に対する情報提供が難しい 地域（町内会や民生委員など）との連携が難しい 医療との連携が難しい 計画どおりに職員の採用ができない その他（具体的に） 特になし |
| 問3-1-2 | 介護報酬がそぐわない理由 | 【問3-1-1で「介護報酬が実態にそぐわない」の方のみ】 その理由は何か。以下の記載例を参考にして、具体的な理由や状況をお書きください | 記述 | （記載例）30分未満470単位であるが、実際のケアに要する時間のほか、連携や書類作成にも時間がかかっている |
| 問3-1-3 | 地域・医療連携が難しい理由 | 【問3-1-1で「地域との連携が難しい」「医療との連携が難しい」の方のみ】 その理由は何か。具体的にお書きください | 記述 | |
| 問3-2 | 介護予防サービスの問題点 | 介護予防サービスについて、問題点はどのようなことだと思いますか | 複数 | 報酬が低いので事業所運営をする上で不利と感じる 受け入れ体制が整っていない サービス量（需要）を把握するのが難しい 利用者へのきめ細かな対応が難しいと感じる 予防効果を明確に利用者へ説明できない その他（具体的に） 特になし |
| 問3-3 | 質の向上のための取組 | サービスの質の向上のために、どのような取組を行っていますか | 複数 | 相談窓口の設置 ケア・カンファレンスの定期的な開催 サービス利用者の満足度調査の実施 自己評価の積極的な開示 サービス提供マニュアルの作成 サービス担当者会議への参加 医療との連携 研修の実施 外部評価の導入 コンサルティングへの依頼 苦情に対する組織的な対策 その他（具体的に） 特になし |
| 問3-4-1 | 苦情解決の方法 | サービス利用に関する苦情解決の方法はどのように行っていますか | 複数 | すべて事業所の中で解決している 事業所の中で解決できない場合は他の機関を利用して解決している 弁護士などの専門家と協議して解決している 上記3つの方法を活用しても解決できない場合がある その他（具体的に） |
| 問3-4-2 | 解決できない問題 | 【問3-4-1で「解決できない場合がある」の方のみ】 解決できない問題はどのようなものですか。具体的な内容をお書きください | 記述 | |
| 問3-5-1 | 災害への備え | 災害発生の備えとして、既に取り組んでいるものは何ですか | 複数 | 災害時に備えた定期的な避難訓練などの実施 災害時における対応マニュアルの策定 事業継続計画（BCP）の策定 地域住民との協力的体制の構築 災害時における職員の役割分担 夜間における緊急連絡体制の整備 災害時における備蓄・備品の用意 その他（具体的に） |
| 問3-5-2 | 災害時の地域との協力的体制 | 【問3-5-1で「地域住民との協力的体制の構築」を選択しなかった方のみ】 災害発生時に備えて、地域との協力的体制についてどのように考えていますか | | 現在話し合い中 今後話し合う予定 その他（具体的に） 特になし |

R4訪問看護事業者調査

| 設問No. | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択肢 |
|--------------|-----------------|--|------|--|
| 問3-5-3 | 最も難しい災害対策 | 災害発生時における対策のうち、一番難しいものは何ですか | | 避難訓練で想定する行動 対応マニュアルなどに則した行動 地域住民との協力体制 職員の役割分担 夜間における緊急連絡体制 備蓄・備品の不足 その他(具体的に) |
| 問3-5-4 | 災害で困ったこと | 災害(主に北海道胆振東部地震)発生時に、実際に困ったことは何でしたか | 複数 | 職員の参集・連絡 利用者(またはその家族)との連絡 地域住民との協力 備蓄・備品の不足 その他(具体的に) |
| 問3-6-1 | 感染症への備え | 感染症発生時の備えとして、既に取り組んでいるものは何ですか | 複数 | 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画(BCP)の策定 衛生用品や個人防護具(PPE)の確保 検査キットの確保 その他(具体的に) |
| 問3-6-2 | 難しい感染症対策 | 感染症発生時における対策のうち、難しいものは何ですか | 複数 | 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画(BCP)の策定 衛生用品や個人防護具(PPE)の確保 検査キットの確保 職員の確保 その他(具体的に) |
| 問3-6-3 | 感染症対策が難しいと感じる理由 | 感染症発生時における対策が難しいと感じる理由は何ですか | 複数 | ノウハウがない 人材が足りない 資金がない その他(具体的に) |
| 問3-6-4 | 感染症で困っていること | 感染症(主に新型コロナウイルス感染症)発生に伴い、実際に困っていることは何ですか | 複数 | 衛生用品や個人防護具(PPE)の不足 検査キットの不足 職員の不足 利用者の減少 利用者家族とのコミュニケーション 対応方法がわからない その他(具体的に) |
| 4 職員への対応について | | | | |
| 問4-1-1 | 過去1年間の採用、定着状況 | 過去1年間における職員の採用状況と採用・離職の人数、定着状況をそれぞれ教えてください | | ※表形式 |
| 問4-1-1-A-A | 採用状況、採用・離職人数 | 常勤職員 | 記述 | 計画どおり採用できている 計画どおり採用できていない 採用計画はない |
| 問4-1-1-A-B | | 非常勤職員 | | |
| 問4-1-1-I-A | | 常勤職員 | | |
| 問4-1-1-I-B | | 非常勤職員 | | |
| 問4-1-2 | 効果のあった職員募集方法 | 職員を募集するにあたり、効果があった方法は何か(3つ以内) | 複数 | ハローワークの活用 求人媒体の活用 大学・専門学校への依頼 人材派遣会社への依頼 人材紹介会社の活用 自社ホームページ・SNSなどの活用 知人からの紹介 その他(具体的に) |
| 問4-1-3-A | サービス提供職員数 | 介護サービスを提供する職員数は何人ですか。常勤換算でお答えください | 記述 | 職員数(常勤換算)(名) |
| 問4-1-3-I | サービス提供職員数の過不足 | 望ましいサービスを提供するために、現状の職員数をどのように考えますか。 ※「2.」の場合は()内に人数及びその理由 | | 現状の職員数で十分である さらに職員が必要(名)必要⇒理由() |
| 問4-2 | 過去1年間の離職理由 | 過去1年間に、貴事業所から離職された職員の方々の主な離職理由は何が多いと考えていますか(3つ以内) | 複数 | 給与 就労時間や休暇などの勤務条件 職場環境 職場の人間関係 利用者などとの人間関係 健康 年齢 結婚 出産・育児 転職 家族の介護 家族の転勤 その他(具体的に) 過去1年以内の離職はなかった |
| 問4-3 | 職員への配慮 | 職員に対して、どのような配慮を行っていますか | 複数 | 基本給以外の手当を支給している 健康診断等(定期健康診断以外)を実施している 通勤時や移動時の事故についての予防や対応策をとっている 被服や機器等の貸与を行っている 身体的負担への対応策をとっている 精神的ストレスの緩和・サポートを行っている 職場内コミュニケーションの円滑化を図っている カスタマーハラスメントへの対応策をとっている その他(具体的に) 特になし |
| 問4-4 | 職員の状況 | 貴事業所では、5年前と比較して職員の状況はどのように変化していますか | 複数 | 1人当たりの仕事量が増えている 業務遂行に必要な人材が不足している 職場でのコミュニケーションや助け合いが減っている 業務についての研修の機会や場が少なくなっている 過労気味の職員が増えている サービスの量や質が落ちている その他(具体的に) |
| 問4-5 | 職員の給与 | 職員の給与についてどのようにお考えですか | | 職員は十分な給与が得られている 十分とはいえないが、職員は必要な給与を得られている 仕事の負担に対し、職員は給与が若干不足していると感じる 仕事の負担に対し、職員は十分な給与が得られていない |
| 問4-6 | 内部研修の内容 | 全職員を対象に実施している内部研修はどのようなものですか | 複数 | 介護保険制度に関する研修 個人情報の取扱いに関する研修 リハビリテーション等に関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他(具体的に) 何も行っていない |
| 問4-7 | 外部研修等への参加 | 外部研修等へ職員を参加させるようになっていますか | | 【問4-7で「していない」の方のみ】 |
| 問4-8 | 外部研修等に参加させない理由 | 外部研修等への参加をさせていない理由は何ですか | 複数 | 時間の余裕がない 費用が高額である 参加させたい研修がない 参加させる必要がない その他(具体的に) |
| 問4-9 | 職員に受けさせたい外部研修 | 職員に受けさせたい外部研修は何ですか | 複数 | 介護保険制度に関する研修 個人情報の取扱いに関する研修 リハビリテーション等に関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する研修 管理者・リーダー層の養成に関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他(具体的に) |
| 5 自由記載 | | | | |
| 問5 | 介護保険制度全般への要望・意見 | 介護報酬や職員体制、介護保険サービスの提供、その他介護保険制度全般のほか、今回の調査や札幌市の施策について、ご要望やご意見がありましたら、ご自由にお書きください | 記述 | |

R4訪問リハビリテーション事業者調査

| 設問No. | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択肢 |
|-------------------------|---------------|--|------|---|
| 1 事業所について | | | | |
| 問1-1 | 経営形態 | 事業所の経営形態について教えてください | | 株式会社 医療法人 社会福祉法人 合同会社 財団法人 有限会社 NPO法人 合名会社 合資会社 その他（具体的に） |
| 問1-2 | 所在地 | 事業所の所在地について教えてください | | 中央区 北区 東区 白石区 厚別区 豊平区 清田区 南区 西区 手稲区 |
| 問1-3 | サービス提供区 | サービスの提供区について教えてください | 複数 | 中央区 北区 東区 白石区 厚別区 豊平区 清田区 南区 西区 手稲区 |
| 問1-4 | 併設事業の有無 | 併設する介護保険サービス事業の有無について教えてください | | ある ない |
| 問1-5 | 併設事業所の提供サービス | 併設する事業所が提供している介護保険サービスについて教えてください ※「27.」～「29.」は、介護予防・日常生活支援総合事業のサービス類型です 【問1-4で「併設あり」の方のみ】 | 複数 | 訪問介護 訪問入浴介護 訪問看護 訪問リハビリテーション 居宅療養管理指導 通所介護 通所リハビリテーション 短期入所生活介護 短期入所療養介護 特定施設入居者生活介護 福祉用具貸与 特定福祉用具販売 居宅介護支援 介護予防支援（介護予防ケアマネジメント） 介護老人福祉施設 介護老人保健施設 介護療養型医療施設 介護医療院 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 夜間対応型訪問介護 地域密着型通所介護 認知症対応型通所介護 小規模多機能型居宅介護 認知症対応型共同生活介護 地域密着型特定施設入居者生活介護 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護 看護小規模多機能型居宅介護 訪問型サービス（訪問介護相当型）※ 通所型サービス（通所介護相当型）※ 通所型サービス（時間短縮型）※ |
| 問1-6 | 併設高齢者共同住宅の有無 | 併設する高齢者共同住宅はありますか ※ここでの「高齢者共同住宅」とは、食事や相談サービスなど、高齢者を支援するサービスを提供する共同生活形式の住宅を指します | | ある ない |
| 2 サービスの提供状況等について | | | | |
| 問2 | 直近1か月の提供状況 | | 記述 | ※表形式 |
| 問2-1 | 総提供回数 | 令和4年●月の1か月あたりの訪問リハビリテーションサービスの総提供回数は何回ですか | | 医療保険適用（ 回） 介護保険適用（ 回） 合計（ 回） |
| 問2-2 | 最大提供回数 | （職員体制や設備の面から、）1か月あたりに訪問リハビリテーションサービス（介護予防サービスを含む）を提供可能な回数は最大で何回ですか | | （ 回） |
| 3 事業所の運営について | | | | |
| 問3-1-1 | 運営の問題点 | 事業所運営に関する問題点はどのようなものがありますか | 複数 | 利用者本人・家族などとの連携および調整が難しい 人材育成が難しい 職員が定着しにくい 職員の仕事への意欲を維持するのが難しい サービス担当者会議が十分に機能していない 介護報酬が実態にそぐわない 利用者に対する情報提供が難しい 地域（町内会や民生委員など）との連携が難しい 医療との連携が難しい 計画どおりに職員の採用ができない その他（具体的に ） 特に問題はない |
| 問3-1-2 | 介護報酬がそぐわない理由 | その理由は何ですか。以下の記載例を参考にして、具体的な理由や状況をお書きください 【問3-1-1で「介護報酬が実態にそぐわない」の方のみ】 | 記述 | （記載例）リハビリテーションスタッフの給与と介護報酬が見合わない |
| 問3-1-3 | 地域・医療連携が難しい理由 | その理由は何ですか。具体的にお書きください 【問3-1-1で「地域との連携が難しい」「医療との連携が難しい」の方のみ】 | 記述 | |
| 問3-2 | 介護予防サービスの問題点 | 介護予防サービスについて、問題点はどのようなことだと思いますか | 複数 | 報酬が低いので事業所運営をする上で不利と感じる 受け入れ体制が整っていない サービス量（需要）を把握するのが難しい 利用者へのきめ細かな対応が難しいと感じる 予防効果を明確に利用者へ説明できない その他（具体的に ） 特に問題はない |
| 問3-3 | 質の向上のための取組 | サービスの質の向上のために、どのような取組を行っていますか | 複数 | 相談窓口の設置 ケア・カンファレンスの定期的な開催 サービス利用者の満足度調査の実施 自己評価の積極的な開示 サービス提供マニュアルの作成 サービス担当者会議への参加 医療との連携 研修の実施 外部評価の導入 コンサルティングへの依頼 苦情に対する組織的な対策 その他（具体的に ） 特に何も行ってない |
| 問3-4-1 | 苦情解決の方法 | サービス利用に関する苦情解決の方法はどのように行っていますか | 複数 | すべて事業所の中で解決している 事業所の中で解決できない場合は他の機関を利用して解決している 弁護士などの専門家と協議して解決している 上記3つの方法を活用しても解決できない場合がある その他（具体的に ） |
| 問3-4-2 | 解決できない問題 | 【問3-4-1で「解決できない場合がある」の方のみ】 解決できない問題はどのようなものですか。具体的な内容をお書きください | 記述 | |
| 問3-5-1 | 災害への備え | 災害発生の備えとして、既に取り組んでいるものは何ですか | 複数 | 災害時に備えた定期的な避難訓練などの実施 災害時における対応マニュアルの策定 事業継続計画（BCP）の策定 地域住民との協力体制の構築 災害時における職員の役割分担 夜間における緊急連絡体制の整備 災害時における備蓄・備品の用意 その他（具体的に ） |
| 問3-5-2 | 災害時の地域との協力体制 | 【問3-5-1で「地域住民との協力体制の構築」を選択しなかった方のみ】 災害発生時に備えて、地域との協力体制についてどのように考えていますか | | 現在話し合い中 今後話し合う予定 その他（具体的に ） 特に考えていない |
| 問3-5-3 | 最も難しい災害対策 | 災害発生時における対策のうち、一番難しいものは何ですか | | 避難訓練で想定する行動 対応マニュアルなどに則した行動 地域住民との協力体制 職員の役割分担 夜間における緊急連絡体制 備蓄・備品の不足 その他（具体的に ） |
| 問3-5-4 | 災害で困ったこと | 災害（主に北海道胆振東部地震）発生時に、実際に困ったことは何でしたか | 複数 | 職員の参集・連絡 利用者（またはその家族）との連絡 地域住民との協力 備蓄・備品の不足 その他（具体的に ） |
| 問3-6-1 | 感染症への備え | 感染症発生の備えとして、既に取り組んでいるものは何ですか | 複数 | 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画（BCP）の策定 衛生用品や個人用防護具（PPE）の確保 検査キットの確保 その他（具体的に ） |

R4訪問リハビリテーション事業者調査

| 設問No. | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択肢 |
|--------------|-----------------|--|------|--|
| 問3-6-2 | 難しい感染症対策 | 感染症発生時における対策のうち、難しいものは何ですか | 複数 | 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画（BCP）の策定 衛生用品や個人用防護具（PPE）の確保 検査キットの確保 職員の確保 その他（具体的に ） |
| 問3-6-3 | 感染症対策が難しいと感じる理由 | 感染症発生時における対策が難しいと感じる理由は何ですか | 複数 | ノウハウがない 人材が足りない 資金がない その他（具体的に ） |
| 問3-6-4 | 感染症で困っていること | 感染症（主に新型コロナウイルス感染症）発生に伴い、実際に困っていることは何ですか | 複数 | 衛生用品や個人用防護具（PPE）の不足 検査キットの不足 職員の不足 利用者の減少 利用者家族とのコミュニケーション 対応方法がわからない その他（具体的に ） |
| 4 職員への対応について | | | | |
| 問4-1-1 | 過去1年間の採用、定着状況 | 過去1年間における職員の採用状況と採用・離職の人数、定着状況をそれぞれ教えてください | | ※表形式 |
| 問4-1-1-ア-A | 採用状況、採用・離職人数 | 常勤職員 | 記述 | 計画どおり採用できている 計画どおり採用できていない 採用計画はない 採用人数（ ）人 離職人数（ ）人 |
| 問4-1-1-ア-B | | 非常勤職員 | | |
| 問4-1-1-イ-A | | 常勤職員 | | |
| 問4-1-1-イ-B | | 非常勤職員 | | |
| 問4-1-2 | 効果のあった職員募集方法 | 職員を募集するにあたり、効果があった方法は何ですか（3つ以内） | 複数 | ホームページの活用 求人媒体の活用 大学・専門学校への依頼 人材派遣会社への依頼 人材紹介会社の活用 自社ホームページ・SNSなどの活用 知人からの紹介 その他（具体的に ） |
| 問4-1-3-ア | サービス提供職員数 | 介護サービスを提供する職員数は何人ですか。常勤換算でお答えください | 記述 | 職員数（常勤換算）（ ）名 |
| 問4-1-3-イ | サービス提供職員数の過不足 | 望ましいサービスを提供するために、現状の職員数をどのように考えますか。 ※「2.」の場合は（ ）内に人数及びその理由 | | 現状の職員数で十分である さらに職員が必要（ ）名必要⇒理由（ ） |
| 問4-2 | 過去1年間の離職理由 | 過去1年間に、貴事業所から離職された職員の方々の主な離職理由は何が多いと考えていますか（3つ以内） | 複数 | 給与 就労時間や休暇などの勤務条件 職場環境 職場の人間関係 利用者などとの人間関係 健康 年齢 結婚 出産・育児 転職 家族の介護 家族の転勤 その他（具体的に ） 過去1年以内の離職はなかった 基本給以外の手当を支給している 健康診断等（定期健康診断以外）を実施している 通勤時や移動時の事故についての予防や対応策をとっている 被服や機器等の貸与を行っている 身体的負担への対応策をとっている 精神的ストレスの緩和・サポートを行っている 職場内コミュニケーションの円滑化を図っている カスタマーハラスメントへの対応策をとっている その他（具体的に ） 特になし |
| 問4-3 | 職員への配慮 | 職員に対して、どのような配慮を行っていますか | 複数 | 1人当たりの仕事量が増えている 業務遂行に必要な人材が不足している 職場でのコミュニケーションや助け合いが減っている 業務についての研修の機会や場が少なくなっている 過労気味の職員が増えている サービスの量や質が落ちている その他（具体的に ） |
| 問4-4 | 職員の状況 | 貴事業所では、5年前と比較して職員の状況はどのように変化していますか | 複数 | 職員は十分な給与が得られている 十分とはいえないが、職員は必要な給与を得られている 仕事の負担に対し、職員は給与が若干不足していると感じる 仕事の負担に対し、職員は十分な給与が得られていない |
| 問4-5 | 職員の給与 | 職員の給与についてどのようにお考えですか | | 介護保険制度に関する研修 個人情報取扱いに関する研修 リハビリテーション等に関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他（具体的に ） 何も行っていない |
| 問4-6 | 内部研修の内容 | 全職員を対象に実施している内部研修はどのようなものですか | 複数 | |
| 問4-7 | 外部研修等への参加 | 外部研修等へ職員を参加させるようにしていますか | | |
| 問4-8 | 外部研修等に参加させない理由 | 【問4-7で「していない」の方のみ】 外部研修等への参加をさせない理由は何ですか | 複数 | 時間の余裕がない 費用が高額である 参加させたい研修がない 参加させる必要がない その他（具体的に ） |
| 問4-9 | 職員に受けさせたい外部研修 | 職員に受けさせたい外部研修は何ですか | 複数 | 介護保険制度に関する研修 個人情報取扱いに関する研修 リハビリテーション等に関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する研修 管理者・リーダー層の養成に関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他（具体的に ） |
| 5 自由記載 | | | | |
| 問5 | 介護保険制度全般への要望・意見 | 介護報酬や職員体制、介護保険サービスの提供、その他介護保険制度全般のほか、今回の調査や札幌市の施策について、ご要望やご意見がありましたら、ご自由にお書きください | 記述 | |

R4通所介護、通所リハビリテーション、地域密着型通所介護事業者調査

| 設問No. | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択肢 |
|-------------------------|---------------|--|------|---|
| 1 事業所について | | | | |
| 問1-1 | 経営形態 | 事業所の経営形態について教えてください | | 株式会社 医療法人 社会福祉法人 合同会社 財団法人 有限会社 NPO法人 合名会社 合資会社 その他（具体的に） |
| 問1-2 | 所在地 | 事業所の所在地について教えてください | | 中央区 北区 東区 白石区 厚別区 豊平区 清田区 南区 西区 手稲区 |
| 問1-3 | サービスの提供区 | サービスの提供区について教えてください | 複数 | 中央区 北区 東区 白石区 厚別区 豊平区 清田区 南区 西区 手稲区 |
| 問1-4 | サービス種類 | 提供しているサービスの種類について教えてください | | 通所介護 通所リハビリテーション 地域密着型通所介護 |
| 問1-5 | リハビリ特化型サービス | 【問1-4で「地域密着型通所介護」の方のみ】 いわゆるリハビリ特化型サービスを提供していますか | | 提供している 提供していない |
| 問1-6 | 併設事業所の有無 | 併設する介護保険サービス事業所の有無について教えてください | | ある ない |
| 問1-7 | 併設事業所の提供サービス | 【問1-6で「併設あり」の方のみ】 併設する事業所が提供している介護保険サービスについて教えてください ※「28.」～「30.」は、介護予防・日常生活支援総合事業のサービス類型です | 複数 | 訪問介護 訪問入浴介護 訪問看護 訪問リハビリテーション 居宅療養管理指導 通所介護 通所リハビリテーション 短期入所生活介護 短期入所療養介護 特定施設入居者生活介護 福祉用具貸与 特定福祉用具販売 居宅介護支援 介護予防支援（介護予防ケアマネジメント） 介護老人福祉施設 介護老人保健施設 介護療養型医療施設 介護医療院 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 夜間対応型訪問介護 地域密着型通所介護 認知症対応型通所介護 小規模多機能型居宅介護 認知症対応型共同生活介護 地域密着型特定施設入居者生活介護 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護 看護小規模多機能型居宅介護 訪問型サービス（訪問介護相当型）* 通所型サービス（通所介護相当型）* 通所型サービス（時間短縮型）* |
| 問1-8 | 併設高齢者共同住宅の有無 | 併設する高齢者共同住宅はありますか ※ここでの「高齢者共同住宅」とは、食事や相談サービスなど、高齢者を支援するサービスを提供する共同生活形式の住宅を指します | | ある ない |
| 2 サービスの提供状況等について | | | | |
| 問2-1 | 直近1か月の提供状況 | 令和4年●月の1か月間における、サービス（介護予防サービスを含む）の提供状況等について教えてください | 記述 | 延べ利用者数（ 人） 利用定員（ 人） 営業日数（ 日） |
| 問2-2 | 利用者の圏域 | サービス利用者は、主にどのような範囲から通ってきていますか。もっとも多いものを教えてください | | 徒歩圏内 車で15分未満 車で15分以上30分未満 車で30分超 |
| 問2-3 | 提供メニュー | 現在の貴事業所のサービス提供メニューについて教えてください | 複数 | 食事提供 おやつ提供 入浴 送迎 身体を動かす内容（レクリエーション・体操など） ゲームや趣味、創作活動 音楽活動 介護予防による運動機能向上メニュー 介護予防による栄養改善メニュー 介護予防による口腔機能向上メニュー 理学療法士や作業療法士によるリハビリテーション 健康チェック（体温・血圧測定など） 生活相談 その他（具体的に） |
| 3 事業所の運営について | | | | |
| 問3-1-1 | 運営の問題点 | 事業所運営に関する問題点はどのようなものがありますか | 複数 | 利用者本人・家族などとの連携および調整が難しい 人材育成が難しい 職員が定着しにくい 職員の仕事への意欲を維持するのが難しい サービス担当者会議が十分に機能していない 介護報酬が実態にそぐわない 利用者に対する情報提供が難しい 地域（町内会や民生委員など）との連携が難しい 医療との連携が難しい 計画どおりに職員の採用ができない その他（具体的に） 特に問題はない |
| 問3-1-2 | 介護報酬がそぐわない理由 | その理由は何ですか。以下の記載例を参考にして、具体的な理由や状況をお書きください | 記述 | （記載例）通所介護の送迎において、重度の方に対しての負担が大きいが、それに合った報酬ではない |
| 問3-1-3 | 地域・医療連携が難しい理由 | 【問3-1-1で「地域との連携が難しい」「医療との連携が難しい」の方のみ】 その理由は何ですか。具体的にお書きください | 記述 | |
| 問3-2 | 総合事業の問題点 | 介護予防サービスまたは介護予防・日常生活支援総合事業サービスについて、問題点はどのようなことだと思いますか | 複数 | 報酬が低いので事業所運営をするうえで不利と感じる 受け入れ体制が整っていない サービス量（需要）を把握するのが難しい 利用者へのきめ細かな対応が難しいと感じる 予防効果を明確に利用者へ説明できない その他（具体的に） 特に問題はない 介護予防・日常生活支援総合事業サービスの指定を受けていない |
| 問3-3 | 質の向上のための取組 | サービスの質の向上のために、どのような取組を行っていますか | 複数 | 相談窓口の設置 ケア・カンファレンスの定期的な開催 サービス利用者の満足度調査の実施 自己評価の積極的な開示 サービス提供マニュアルの作成 サービス担当者会議への参加 医療との連携 研修の実施 外部評価の導入 コンサルティングへの依頼 苦情に対する組織的な対策 その他（具体的に） 特に何も行ってない |
| 問3-4-1 | 苦情解決の方法 | サービス利用に関する苦情解決の方法はどのように行っていますか | 複数 | すべて事業所の中で解決している 事業所の中で解決できない場合は他の機関を利用して解決している 弁護士などの専門家と協議して解決している 上記3つの方法を活用しても解決できない場合がある その他（具体的に） |
| 問3-4-2 | 解決できない問題 | 【問3-4-1で「解決できない場合がある」の方のみ】 解決できない問題はどのようなものですか。具体的な内容をお書きください | 記述 | |
| 問3-5-1 | 災害への備え | 災害発生時の備えとして、既に取組んでいるものは何ですか | 複数 | 災害時に備えた定期的な避難訓練などの実施 災害時における対応マニュアルの策定 事業継続計画（BCP）の策定 地域住民との協力体制の構築 災害時における職員の役割分担 夜間における緊急連絡体制の整備 災害時における備蓄・備品の用意 その他（具体的に） |
| 問3-5-2 | 災害時の地域との協力体制 | 【問3-5-1で「地域住民との協力体制の構築」を選択しなかった方のみ】 災害発生時に備えて、地域との協力体制についてどのように考えていますか | | 現在話し合い中 今後話し合う予定 その他（具体的に） 特に考えていない |
| 問3-5-3 | 災害時の受入体制 | 災害発生時に、地域の要介護者等の受け入れについてどのように考えていますか | | すでに受入体制が整っている 状況が整えば受入ができる 受入はできない |
| 問3-5-4 | 最も難しい災害対策 | 災害発生時における対策のうち、一番難しいものは何ですか | | 避難訓練で想定する行動 対応マニュアルなどに則した行動 地域住民との協力体制 職員の役割分担 夜間における緊急連絡体制 備蓄・備品の不足 その他（具体的に） |
| 問3-5-5 | 災害で困ったこと | 災害（主に北海道胆振東部地震）発生時に、実際に困ったことは何でしたか | 複数 | 職員の参集・連絡 利用者（またはその家族）との連絡 地域住民との協力 備蓄・備品の不足 その他（具体的に） |

R4通所介護、通所リハビリテーション、地域密着型通所介護事業者調査

| 設問No. | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択肢 |
|--------------|-----------------|--|------|--|
| 問3-6-1 | 感染症への備え | 感染症発生への備えとして、既に取り組んでいるものは何ですか | 複数 | 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画（BCP）の策定 衛生用品や個人用防護具（PPE）の確保 検査キットの確保 その他（具体的に ） |
| 問3-6-2 | 難しい感染症対策 | 感染症発生時における対策のうち、難しいものは何ですか | 複数 | 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画（BCP）の策定 衛生用品や個人用防護具（PPE）の確保 検査キットの確保 職員の確保 その他（具体的に ） |
| 問3-6-3 | 感染症対策が難しいと感じる理由 | 感染症発生時における対策が難しいと感じる理由は何ですか | 複数 | ノウハウがない 人材が足りない 資金がない その他（具体的に ） |
| 問3-6-4 | 感染症で困っていること | 感染症（主に新型コロナウイルス感染症）発生に伴い、実際に困っていることは何ですか | 複数 | 衛生用品や個人用防護具（PPE）の不足 検査キットの不足 職員の不足 利用者の減少 利用者家族とのコミュニケーション 対応方法がわからない その他（具体的に ） |
| 問3-7 | 利用者と地域がつながる工夫 | 利用者と地域のつながりを確保するための工夫として、どのような活動を行っていますか | 複数 | 行きたい場所に行ったり、会いたい人に会わせたりする機会を設けている 地域行事（盆踊り、花見、敬老会など）に参加する ようにしている 幼稚園児、小学生などとの世代間交流活動を行っている 買い物や散歩など、外出の機会を設けている 地域 や家族に施設開放を行い、交流事業などを行っている ほかの事業者や施設と連携して、地域と交流する機会を設けている 町 内会に加入している その他（具体的に ） 特にも行ってない |
| 4 職員への対応について | | | | |
| 問4-1-1 | 過去1年間の採用、定着状況 | 過去1年間における職員の採用状況と採用・離職の人数、定着状況をそれぞれ教えてください | | ※表形式 |
| 問4-1-1-ア-A | 採用状況、採用・離職人数 | 常勤職員 | 記述 | 計画どおり採用できている 計画どおり採用できていない 採用計画はない 採用人数（ 人） 離職人数（ 人） |
| 問4-1-1-ア-B | | 非常勤職員 | | |
| 問4-1-1-イ-A | | 常勤職員 | | |
| 問4-1-1-イ-B | | 非常勤職員 | | |
| 問4-1-2 | 効果のあった職員募集方法 | 職員を募集するにあたり、効果があった方法は何ですか（3つ以内） | 複数 | ハローワークの活用 求人媒体の活用 大学・専門学校への依頼 人材派遣会社への依頼 人材紹介会社の活用 自社ホームページ・SNSなどの活用 知人からの紹介 その他（具体的に ） |
| 問4-1-3-ア | サービス提供職員数 | 介護サービスを提供する職員数は何人ですか。常勤換算でお答えください | 記述 | 職員数（常勤換算）（ 名） |
| 問4-1-3-イ | サービス提供職員数の過不足 | 望ましいサービスを提供するために、現状の職員数をどのように考えますか。 ※「2.」の場合は（ ）内に人数及びその理由 | | 現状の職員数で十分である さらに職員が必要（ 名）必要⇒理由（ ） |
| 問4-2 | 過去1年間の離職理由 | 過去1年間に、貴事業所から離職された職員の方々の主な離職理由は何が多いと考えていますか（3つ以内） | 複数 | 給与 就業時間や休暇などの勤務条件 職場環境 職場の人間関係 利用者などとの人間関係 健康 年齢 結婚 出産・育児 転職 家族の介護 家族の転勤 その他（具体的に ） 過去1年以内の離職はなかった 基本給以外の手当を支給している 健康診断等（定期健康診断以外）を実施している 通勤時や移動時の事故についての予防や 対応策をとっている 被服や機器等の貸与を行っている 身体的負担への対応策をとっている 精神的ストレスの緩和・サポート を行っている 職場内コミュニケーションの円滑化を図っている カスタマーハラスメントへの対応策をとっている その他 （具体的に ） 特にない |
| 問4-3 | 職員への配慮 | 職員に対して、どのような配慮を行っていますか | 複数 | 1人当たりの仕事量が増えている 業務遂行に必要な人材が不足している 職場でのコミュニケーションや助け合いが減っている 業務についての研修の機会や場が少なくなっている 過労気味の職員が増えている サービスの量や質が落ちている その他 （具体的に ） |
| 問4-4 | 職員の状況 | 貴事業所では、5年前と比較して職員の状況はどのように変化していますか | 複数 | 職員は十分な給与と得られている 十分とはいえないが、職員は必要な給与と得られている 仕事の負担に対し、職員は給与が 若干不足していると感じる 仕事の負担に対し、職員は十分な給与と得られていない 介護保険制度に関する研修 個人情報取扱いに関する研修 リハビリテーション等に関する研修 事故防止に関する研修 認知症 に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他（具体的に ） 何も行ってない |
| 問4-5 | 職員の給与 | 職員の給与についてどのようにお考えですか | | している していない |
| 問4-6 | 内部研修の内容 | 全職員を対象に実施している内部研修はどのようなものですか | 複数 | 介護保険制度に関する研修 個人情報取扱いに関する研修 リハビリテーション等に関する研修 事故防止に関する研修 認知症 に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他（具体的に ） 何も行ってない |
| 問4-7 | 外部研修等への参加 | 外部研修等へ職員を参加させるようにしていますか | | している していない |
| 問4-8 | 外部研修等に参加させない理由 | 【問4-7で「していない」の方のみ】 外部研修等への参加をさせない理由は何ですか | 複数 | 時間の余裕がない 費用が高額である 参加させたい研修がない 参加させる必要がない その他（具体的に ） |
| 問4-9 | 職員に受けさせたい外部研修 | 職員に受けさせたい外部研修は何ですか | 複数 | 介護保険制度に関する研修 個人情報取扱いに関する研修 リハビリテーション等に関する研修 事故防止に関する研修 認知症 に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する研修 管理者・リーダー層の養成に関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する 研修 ワークルールに関する研修 その他（具体的に ） |
| 5 自由記載 | | | | |
| 問5 | 介護保険制度全般への要望・意見 | 介護報酬や職員体制、介護保険サービスの提供、その他介護保険制度全般のほか、今回の調査や札幌市の施策について、ご要望やご意見がありましたら、ご自由にお書きください | 記述 | |

R4短期入所生活介護、短期入所療養介護事業者調査

| 設問No. | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択肢 |
|-------------------------|-----------------|---|------|---|
| 1 事業所について | | | | |
| 問1-1 | 経営形態 | 事業所の経営形態について教えてください | | 株式会社 医療法人 社会福祉法人 合同会社 財団法人 有限会社 NPO法人 合名会社 合資会社 その他(具体的に) |
| 問1-2 | 所在地 | 事業所の所在地について教えてください | | 中央区 北区 東区 白石区 厚別区 豊平区 清田区 南区 西区 手稲区 |
| 問1-3 | サービス提供区 | サービスの提供区について教えてください | 複数 | 中央区 北区 東区 白石区 厚別区 豊平区 清田区 南区 西区 手稲区 |
| 問1-4 | サービス種類 | 提供しているサービスの種類について教えてください | | 短期入所生活介護 短期入所療養介護 |
| 問1-5 | 併設事業所の有無 | 併設する介護保険サービス事業所の有無について教えてください | | ある ない |
| 問1-6 | 併設事業所の提供サービス | 【問1-5で「併設あり」の方のみ】 併設する事業所が提供している介護保険サービスについて教えてください ※「28.」～「30.」は、介護予防・日常生活支援総合事業のサービス類型です | 複数 | 訪問介護 訪問入浴介護 訪問看護 訪問リハビリテーション 居宅療養管理指導 通所介護 通所リハビリテーション 短期入所生活介護 短期入所療養介護 特定施設入居者生活介護 福祉用具貸与 特定福祉用具販売 居宅介護支援 介護予防支援(介護予防ケアマネジメント) 介護老人福祉施設 介護老人保健施設 介護療養型医療施設 介護医療院 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 夜間対応型訪問介護 地域密着型通所介護 認知症対応型通所介護 小規模多機能型居宅介護 認知症対応型共同生活介護 地域密着型特定施設入居者生活介護 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護 看護小規模多機能型居宅介護 訪問型サービス(訪問介護相当型)* 通所型サービス(通所介護相当型)* 通所型サービス(時間短縮型)* |
| 問1-7 | 併設高齢者共同住宅の有無 | 併設する高齢者共同住宅はありますか ※ここでの「高齢者共同住宅」とは、食事や相談サービスなど、高齢者を支援するサービスを提供する共同生活形式の住宅を指します | | ある ない |
| 2 サービスの提供状況等について | | | | |
| 問2-1-1 | ベッド数 | 【問1-4で「生活介護」の方のみ】 ショートステイの事業形態について教えてください | | 専用床型(ベッド数 床) 空床利用型 |
| 問2-1-2 | 延べ利用日数(ショートステイ) | 【問1-4で「生活介護」の方のみ】 令和4年●月～●月の3か月間のショートステイの延べ利用日数は何日ですか (介護予防サービスを含む) | 記述 | ショートステイ(日) |
| 問2-1-3 | 延べ利用日数(一時的活用) | 【問1-4で「生活介護」の方のみ】 令和4年●月～●月の3か月間のショートステイ専用床を特別養護老人ホーム床として一時的に活用している分の延べ利用日数は何日ですか(介護予防サービスを含む) | 記述 | 一時的活用(日) |
| 問2-1-4 | 専用床の増加予定 | 【問2-1-1で「専用床型」の方のみ】 今後、令和5年度までにショートステイ専用床を増やす予定はありますか。また、増やす予定がある場合、何床の増加を予定していますか | | 増やす予定がある(床増加) 増やす予定はない |
| 問2-1-5 | 積極的な受入の意向 | 【問2-1-1で「空床利用型」の方のみ】 今後、積極的にショートステイ利用者を受け入れる意向はありますか | | 意向はある 意向はない |
| 問2-2-1 | 延べ利用日数 | 【問1-4で「療養介護」の方のみ】 令和4年●月～●月の3か月間のショートステイの延べ利用日数は何日ですか (介護予防サービスを含む) | 記述 | (日) |
| 問2-2-2 | 積極的な受入の意向 | 【問1-4で「療養介護」の方のみ】 今後、積極的にショートステイ利用者を受け入れる意向はありますか | | 意向がある 意向はない |
| 3 事業所の運営について | | | | |
| 問3-1-1 | 運営の問題点 | 事業所運営に関する問題点はどのようなものがありますか | 複数 | 利用者本人・家族などとの連携および調整が難しい 人材育成が難しい 職員が定着しにくい 職員の仕事への意欲を維持するのが難しい サービス担当者会議が十分に機能していない 介護報酬が実態にそぐわない 利用者に対する情報提供が難しい 地域(町内会や民生委員など)との連携が難しい 医療との連携が難しい 計画どおりに職員の採用ができない その他(具体的に) 特に問題はない |
| 問3-1-2 | 介護報酬がそぐわない理由 | 【問3-1-1で「介護報酬が実態にそぐわない」の方のみ】 その理由は何か。以下の記載例を参考にして、具体的な理由や状況をお書きください | 記述 | (記載例) 重度の認知症、嚥下障害の方が多く、職員人数は基準以上に配慮する必要がある |
| 問3-1-3 | 地域・医療連携が難しい理由 | 【問3-1-1で「地域との連携が難しい」「医療との連携が難しい」の方のみ】 その理由は何か。具体的にお書きください | 記述 | |
| 問3-2 | 介護予防サービスの問題点 | 介護予防サービスについて、問題点はどのようなことだと思いますか | 複数 | 報酬が低いので事業所運営をする上で不利と感じる 受け入れ体制が整っていない サービス量(需要)を把握するのが難しい 利用者へのきめ細かな対応が難しいと感じる 予防効果が明確に利用者説明できない その他(具体的に) 特に問題はない |
| 問3-3 | 質の向上のための取組 | サービスの質の向上のために、どのような取組を行っていますか | 複数 | 相談窓口の設置 ケア・カンファレンスの定期的な開催 サービス利用者の満足度調査の実施 自己評価の積極的な開示 サービス提供マニュアルの作成 サービス担当者会議への参加 医療との連携 研修の実施 外部評価の導入 コンサルティングへの依頼 苦情に対する組織的な対策 その他(具体的に) 特に何も行ってない |
| 問3-4-1 | 苦情解決の方法 | サービス利用に関する苦情解決の方法はどのように行っていますか | 複数 | すべて事業所の中で解決している 事業所の中で解決できない場合は他の機関を利用して解決している 弁護士などの専門家と協議して解決している 上記3つの方法を活用しても解決できない場合がある その他(具体的に) |
| 問3-4-2 | 解決できない問題 | 【問3-4-1で「解決できない場合がある」の方のみ】 解決できない問題はどのようなものですか。具体的な内容をお書きください | 記述 | |
| 問3-5 | 夜間勤務体制 | 夜間の勤務体制(夜勤職員の配置)について教えてください | | 基準どりの人数で夜勤職員を配置 基準を超える人数で夜勤職員の配置 |
| 問3-6 | 夜間の人員体制 | 夜間の人員体制について、ご意見などをご自由にお書きください | 記述 | |
| 問3-7-1 | 災害への備え | 災害発生の備えとして、既に取り組んでいるものは何ですか | 複数 | 災害時に備えた定期的な避難訓練などの実施 災害時における対応マニュアルの策定 事業継続計画(BCP)の策定 地域住民との協力体制の構築 災害時における職員の役割分担 夜間における緊急連絡体制の整備 災害時における備蓄・備品の用意 その他(具体的に) |

R4短期入所生活介護、短期入所療養介護事業者調査

| 設問No. | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択肢 |
|--------------|-----------------|--|------|---|
| 問3-7-2 | 災害時の地域との協力体制 | 【問3-7-1で「地域住民との協力体制の構築」を選択しなかった方のみ】 災害発生時に備えて、地域との協力体制についてどのように考えていますか | | 現在話し合い中 今後話し合う予定 その他（具体的に） 特に考えていない |
| 問3-7-3 | 最も難しい災害対策 | 災害発生時における対策のうち、一番難しいものは何ですか | | 避難訓練で想定する行動 対応マニュアルなどに則した行動 地域住民との協力体制 職員の役割分担 夜間における緊急連絡体制 備蓄・備品の不足 その他（具体的に） |
| 問3-7-4 | 災害で困ったこと | 災害（主に北海道胆振東部地震）発生時に、実際に困ったことは何でしたか | 複数 | 職員の参集・連絡 利用者（またはその家族）との連絡 地域住民との協力 備蓄・備品の不足 その他（具体的に） |
| 問3-8-1 | 感染症への備え | 感染症発生時の備えとして、既に取り組んでいるものは何ですか | 複数 | 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画（BCP）の策定 衛生用品や個人防護具（PPE）の確保 検査キットの確保 その他（具体的に） |
| 問3-8-2 | 難しい感染症対策 | 感染症発生時における対策のうち、難しいものは何ですか | 複数 | 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画（BCP）の策定 衛生用品や個人防護具（PPE）の確保 検査キットの確保 職員の確保 その他（具体的に） |
| 問3-8-3 | 感染症対策が難しいと感じる理由 | 感染症発生時における対策が難しいと感じる理由は何ですか | 複数 | ノウハウがない 人材が足りない 資金がない その他（具体的に） |
| 問3-8-4 | 感染症で困っていること | 感染症（主に新型コロナウイルス感染症）発生に伴い、実際に困っていることは何ですか | 複数 | 衛生用品や個人防護具（PPE）の不足 検査キットの不足 職員の不足 利用者の減少 利用者家族とのコミュニケーション 対応方法がわからない その他（具体的に） |
| 問3-9 | 利用者と地域がつながる工夫 | 利用者と地域のつながりを確保するための工夫として、どのような活動を行っていますか | 複数 | 行きたい場所に行ったり、会いたい人に会わせたりする機会を設けている 地域行事（盆踊り、花見、敬老会など）に参加するようにしている 幼稚園児、小学生などとの世代間交流活動を行っている 買い物や散歩など、外出の機会を設けている 地域や家族に施設開放を行い、交流事業などを行っている ほかの事業者や施設と連携して、地域と交流する機会を設けている 町内会に加入している その他（具体的に） 特に何も行っていない |
| 4 職員への対応について | | | | |
| 問4-1-1 | 過去1年間の採用、定着状況 | 過去1年間における職員の採用状況と採用・離職の人数、定着状況をそれぞれ教えてください | | ※表形式 |
| 問4-1-1-A | 採用状況、採用・離職人数 | 常勤職員 | 記述 | 計画どおり採用できている 計画どおり採用できていない 採用計画はない 採用人数（ 人） 離職人数（ 人） |
| 問4-1-1-B | | 非常勤職員 | | |
| 問4-1-1-A | | 定着状況 | | |
| 問4-1-1-B | | 非常勤職員 | | |
| 問4-1-2 | 効果のあった職員募集方法 | 職員を募集するにあたり、効果があった方法は何ですか（3つ以内） | 複数 | ハローワークの活用 求人媒体の活用 大学・専門学校への依頼 人材派遣会社への依頼 人材紹介会社の活用 自社ホームページ・SNSなどの活用 知人からの紹介 その他（具体的に） |
| 問4-1-3-A | サービス提供職員数 | 介護サービスを提供する職員数は何人ですか。常勤換算でお答えください | 記述 | 職員数（常勤換算）（ 名） |
| 問4-1-3-B | サービス提供職員数の過不足 | 望ましいサービスを提供するために、現状の職員数をどのように考えますか。 ※「2.」の場合は（ ）内に人数及びその理由 | | 現状の職員数で十分である さらに職員が必要（ 名） 必要⇒理由（ ） |
| 問4-2 | 過去1年間の離職理由 | 過去1年間に、貴事業所から離職された職員の方々との主な離職理由は何が多いと考えていますか（3つ以内） | 複数 | 給与 就労時間や休暇などの勤務条件 職場環境 職場の人間関係 利用者などとの人間関係 健康 年齢 結婚 出産・育児 転職 家族の介護 家族の転勤 その他（具体的に） 過去1年以内の離職はなかった |
| 問4-3 | 職員への配慮 | 職員に対して、どのような配慮を行っていますか | 複数 | 基本給以外の手当を支給している 健康診断等（定期健康診断以外）を実施している 通勤時や移動時の事故についての子供や対応策をとっている 被服や機器等の貸与を行っている 身体的負担への対応策をとっている 精神的ストレスの緩和・サポートを行っている 職場内コミュニケーションの円滑化を図っている カスタマーハラスメントへの対応策をとっている その他（具体的に） 特にない |
| 問4-4 | 職員の状況 | 貴事業所では、5年前と比較して職員の状況はどのように変化していますか | 複数 | 1人当たりの仕事量が増えている 業務遂行に必要な人材が不足している 職場でのコミュニケーションや助け合いが減っている 業務についての研修の機会や場が少なくなっている 過労気味の職員が増えている サービスの量や質が落ちている その他（具体的に） |
| 問4-5 | 職員の給与 | 職員の給与についてどのようにお考えですか | | 職員は十分な給与が得られている 十分とはいえないが、職員は必要な給与を得られている 仕事の負担に対し、職員は給与が若干不足していると感じる 仕事の負担に対し、職員は十分な給与が得られていない |
| 問4-6 | 内部研修の内容 | 全職員を対象に実施している内部研修はどのようなものですか | 複数 | 介護保険制度に関する研修 個人情報取扱いに関する研修 リハビリテーションに関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他（具体的に） 何も行っていない |
| 問4-7 | 外部研修等への参加 | 外部研修等へ職員を参加させるようにしていますか | | している していない |
| 問4-8 | 外部研修等に参加させない理由 | 【問4-7で「していない」の方のみ】 外部研修等への参加をさせていない理由は何ですか | 複数 | 時間の余裕がない 費用が高額である 参加させたい研修がない 参加させる必要がない その他（具体的に） |
| 問4-9 | 職員に受けさせたい外部研修 | 職員に受けさせたい外部研修は何ですか | 複数 | 介護保険制度に関する研修 個人情報取扱いに関する研修 リハビリテーションに関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する研修 管理者・リーダー層の養成に関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他（具体的に） |
| 5 自由記載 | | | | |
| 問5 | 介護保険制度全般への要望・意見 | 介護報酬や職員体制、介護保険サービスの提供、その他介護保険制度全般のほか、今回の調査や札幌市の施策について、ご要望やご意見がありましたら、ご自由にお書きください | 記述 | |

R4居宅介護支援事業者調査

| 設問No | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択肢 |
|-------------------------|---|--|------|---|
| 1 事業所について | | | | |
| 問1-1 | 経営形態 | 事業所の経営形態について教えてください | | 株式会社 医療法人 社会福祉法人 合同会社 財団法人 有限会社 NPO法人 合名会社 合資会社 その他(具体的に) |
| 問1-2 | 所在地 | 事業所の所在地について教えてください | | 中央区 北区 東区 白石区 厚別区 豊平区 清田区 南区 西区 手稲区 |
| 問1-3 | サービス提供区 | サービスの提供区について教えてください | 複数 | 中央区 北区 東区 白石区 厚別区 豊平区 清田区 南区 西区 手稲区 |
| 問1-4 | 併設事業の有無 | 併設する介護保険サービス事業の有無について教えてください | | ある ない |
| 問1-5 | 併設事業所の提供サービス | 【問1-4で「併設あり」の方のみ】 併設する事業所が提供している介護保険サービスについて教えてください ※「27」～「29」は、介護予防・日常生活支援総合事業のサービス類型です | 複数 | 訪問介護 訪問入浴介護 訪問看護 訪問リハビリテーション 居宅療養管理指導 通所介護 通所リハビリテーション 短期入所生活介護 短期入所療養介護 特定施設入居者生活介護 福祉用具貸与 特定福祉用具販売 居宅介護支援 介護予防支援(介護予防ケアマネジメント) 介護老人福祉施設 介護老人保健施設 介護療養型医療施設 介護医療院 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 夜間対応型訪問介護 地域密着型通所介護 認知症対応型通所介護 小規模多機能型居宅介護 認知症対応型共同生活介護 地域密着型特定施設入居者生活介護 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護 看護小規模多機能型居宅介護 訪問型サービス(訪問介護相当型)* 通所型サービス(通所介護相当型)* 通所型サービス(時間短縮型)* |
| 問1-6 | 併設高齢者共同住宅の有無 | 併設する高齢者共同住宅はありますか ※ここでの「高齢者共同住宅」とは、食事や相談サービスなど、高齢者を支援するサービスを提供する共同生活形式の住宅を指します | | ある ない |
| 問1-7 | 特定事業所加算 | 特定事業所加算の算定をしていますか | 複数 | 特定事業所加算Ⅰを算定 特定事業所加算Ⅱを算定 特定事業所加算Ⅲを算定 特定事業所加算Ⅳを算定 特定事業所加算は算定していない |
| 2 サービスの提供状況等について | | | | |
| 問2-1 | 平均ケアプラン作成件数(ケアマネ) | 介護支援専門員1人あたりの年間4至6月の平均ケアプラン作成件数は何件ですか | 記述 | 介護予防・総合事業プラン(地域包括支援センターからの再委託)(件) 要介護1・2の方を対象としたケアプラン(件) 要介護3～5の方を対象としたケアプラン(件) |
| 問2-2-1 | 看取り経験 | 余命が数か月～半年とみられる高齢者を介護・看護するターミナルケア(看取り)に取り組んだ経験がありますか | | ある ない |
| 問2-2-2 | 直近1年間の件数 | 【問2-2-1で「ある」の方のみ】 直近1年間で何件ありましたか | 記述 | (件) |
| 問2-3 | 看取りの方針 | ターミナルケア(看取り)についてどのように考えていますか | | 現時点では、事業所としての方針を明確にしていない 利用者の看取りまでは想定していない 制度上一定の条件が整えば、看取りの段階まで援助していきたい。現状でも、条件が整うケースでは、看取りの段階まで援助している ターミナルケアについての職員の知識と技術の向上 介護職員が行える医療行為の範囲の拡大 本人の希望の確認と家族の協力 ほかの入居者・利用者(家族)の理解 訪問診療に応じてくれる医師との関わり ほかの介護サービス(訪問看護を除く)の利用 緊急時の受け入れ医療機関の存在 職員の増員 介護報酬の増額 職員の不安や疑問を気軽に相談できる人や機関 その他(具体的に) |
| 問2-4 | 看取するための条件 | 【問2-3で「援助していきたい」「援助している」の方のみ】 ターミナルケア(看取り)を可能とするためには、どのような条件が必要だと考えますか | 複数 | |
| 3 事業所の運営について | | | | |
| 問3-1-1 | 運営の問題点 | 事業所運営に関する問題点はどのようなものがありますか | 複数 | 利用者本人・家族などとの連携および調整が難しい 人材育成が難しい 職員が定着しにくい 職員の仕事への意欲を維持するのが難しい サービス担当者会議が十分に機能していない 介護報酬が実態にそぐわない 利用者に対する情報提供が難しい 地域(町内会や民生委員など)との連携が難しい 医療との連携が難しい 計画どおりに職員の採用ができない その他(具体的に) 特に関係はない |
| 問3-1-2 | 介護報酬がそぐわない理由 | 【問3-1-1で「介護報酬が実態にそぐわない」の方のみ】 その理由は何ですか。以下の記載例を参考にして、具体的な理由や状況をお書きください | 記述 | (記載例) 介護報酬が一律であるが、現状が安定した利用者には高く、逆に不安定で頻りに連絡・訪問する場合には見合った報酬になっていない |
| 問3-1-3 | 地域・医療連携が難しい理由 | 【問3-1-1で「地域との連携が難しい」「医療との連携が難しい」の方のみ】 その理由は何ですか。具体的にお願いします | 記述 | |
| 問3-2 | 介護予防サービスの問題点 | 【問2-1で「介護予防・総合事業プラン」件数がある方のみ】 介護予防サービスについて、問題点はどのようなことだと思いますか | 複数 | 報酬が低いので事業所運営をする上で不利と感じる 受け入れ体制が整っていない サービス量(需要)を把握するのが難しい 利用者へのきめ細かな対応が難しいと感じる 予防効果を明確に利用者で説明できない その他(具体的に) 特に関係はない |
| 問3-3 | 質の向上のための取組 | サービスの質の向上のために、どのような取組を行っていますか | 複数 | 相談窓口の設置 ケア・カンファレンスの定期的な開催 サービス利用者の満足度調査の実施 自己評価の積極的な開示 サービス提供マニュアルの作成 サービス担当者会議への参加 医療との連携 研修の実施 外部評価の導入 コンサルティングへの依頼 苦情に対する組織的な対応 その他(具体的に) 特にも行っていない |
| 問3-4-1 | 苦情解決の方法 | サービス利用に関する苦情解決の方法はどのように行っていますか | 複数 | すべて事業所の中で解決している 事業所の中で解決できない場合は他の機関を利用して解決している 弁護士などの専門家と協議して解決している 上記3つの方法を活用しても解決できない場合がある その他(具体的に) |
| 問3-4-2 | 解決できない問題 | 【問3-4-1で「解決できない場合がある」の方のみ】 解決できない問題はどのようなものですか。具体的な内容をお書きください | 記述 | |
| 問3-5-1 | 災害への備え | 災害発生時の備えとして、既に取り組んでいるものは何ですか | 複数 | 災害時に備えた定期的な避難訓練などの実施 災害時における対応マニュアルの策定 事業継続計画(BCP)の策定 地域住民との協力体制の構築 災害時における職員の役割分担 夜間における緊急連絡体制の整備 災害時における備蓄・備品の用意 その他(具体的に) |
| 問3-5-2 | 災害時の地域との協力体制 | 【問3-5-1で「地域住民との協力体制の構築」を選択しなかった方のみ】 災害発生時に備えて、地域との協力体制についてどのように考えていますか | | 現在話し合い中 今後話し合う予定 その他(具体的に) 特に関係はない |
| 問3-5-3 | 個別避難計画(要配慮者の状況、避難先、避難支援者などをまとめたもの)の作成への協力についてどのように考えますか | 【問3-5-3で「協力できない・したくない」の方のみ】 その理由は何ですか。具体的にお願いします | 複数 | 協力できる・協力したい 協力できない・協力したくない わからない |
| 問3-5-4 | 協力不可の理由 | 【問3-5-3で「協力できない・したくない」の方のみ】 その理由は何ですか。具体的にお願いします | 例 | 事務負担が重いから |
| 問3-5-5 | 協力するための条件 | 【問3-5-3で「協力できない・したくない」の方のみ】 どのような支援があれば作成できますか。具体的にお願いします | 例 | 報酬金額が見合えば協力したい |
| 問3-5-6 | 最も難しい災害対策 | 災害発生時における対策のうち、一番難しいものは何ですか | | 避難訓練で想定する行動 対応マニュアルなどに則した行動 地域住民との協力体制 職員の役割分担 夜間における緊急連絡体制 備蓄・備品の不足 その他(具体的に) |
| 問3-5-7 | 災害で困ったこと | 災害(主に北海道胆振東部地震)発生時に、実際に困ったことは何でしたか | 複数 | 職員の参集・連絡 利用者(またはその家族)との連絡 地域住民との協力 備蓄・備品の不足 その他(具体的に) |
| 問3-6-1 | 感染症への備え | 感染症発生時の備えとして、既に取り組んでいるものは何ですか | 複数 | 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画(BCP)の策定 衛生用品や個人用防護具(PPE)の確保 検査キットの確保 その他(具体的に) |
| 問3-6-2 | 難しい感染症対策 | 感染症発生時における対策のうち、難しいものは何ですか | 複数 | 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画(BCP)の策定 衛生用品や個人用防護具(PPE)の確保 検査キットの確保 職員の確保 その他(具体的に) |
| 問3-6-3 | 感染症対策が難しいと感じる理由 | 感染症発生時における対策が難しいと感じる理由は何ですか | 複数 | ノウハウがない 人材が足りない 資金がない その他(具体的に) |
| 問3-6-4 | 感染症で困っていること | 感染症(主に新型コロナウイルス感染症)発生に伴い、実際に困っていることは何ですか | 複数 | 衛生用品や個人用防護具(PPE)の不足 検査キットの不足 職員の不足 利用者の減少 利用者家族とのコミュニケーション 対応方法がわからない その他(具体的に) |
| 4 職員への対応について | | | | |

R4居宅介護支援事業者調査

| 設問No | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択肢 |
|------------------|----------------------|--|------|---|
| 問4-1-1 | 過去1年間の採用、定着状況 | 過去1年間における職員の採用状況と採用・離職の人数、定着状況をそれぞれ教えてください | ※表形式 | |
| 問4-1-1-A | 採用状況、採用・離職人数 | 常勤職員 | 記述 | 計画どおり採用できている 計画どおり採用できていない 採用計画はない |
| 問4-1-1-B | | 非常勤職員 | | 採用人数(人) 離職人数(人) |
| 問4-1-1-イ | 定着状況 | 常勤職員 | | 良い 比較的良い あまり良くない 良くない |
| 問4-1-1-イ-B | | 非常勤職員 | | |
| 問4-1-2 | 効果があった職員募集方法 | 職員を募集するにあたり、効果があった方法はありますか(3つ以内) | 複数 | ハローワークの活用 求人媒体の活用 大学・専門学校への依頼 人材派遣会社への依頼 人材紹介会社の活用 自社ホームページ・SNSなどの活用 知人からの紹介 その他(具体的に) |
| 問4-1-3-A | サービス提供職員数 | 介護サービスを提供する職員数は何人ですか。常勤換算でお答えください | 記述 | 職員数(常勤換算)(名) |
| 問4-1-3-イ | サービス提供職員数の過不足 | 望ましいサービスを提供するために、現状の職員数をどのように考えますか。 ※「2」の場合は()内に人数及びその理由 | 複数 | 現状の職員数で十分である さらに職員が必要(名) 必要理由() |
| 問4-2 | 過去1年間の離職理由 | 過去1年間に、貴事業所から離職された職員の方々の主な離職理由は何が多いと考えていますか(3つ以内) | 複数 | 給与 就労時間や休暇などの勤務条件 職場環境 職場の人間関係 利用者などとの人間関係 健康 年齢 結婚 出産・育児 転職 家族の介護 家族の転勤 その他(具体的に) 過去1年以内の離職はなかった |
| 問4-3 | 職員への配慮 | 職員に対して、どのような配慮を行っていますか | 複数 | 基本給以外の手当を支給している 健康診断等(定期健康診断以外)を実施している 通勤時や移動時の事故についての予防 対症策をとっている 被服や機器等の貸与を行っている 身体的負担への対応策をとっている 精神的ストレスの緩和・サポートを行っている 職場内コミュニケーションの円滑化を図っている カスタマーハラスメントへの対応策をとっている その他(具体的に) 特になし |
| 問4-4 | 職員の状況 | 貴事業所では、5年前と比較して職員の状況はどのように変化していますか | 複数 | 1人当たりの仕事量が増えている 業務遂行に必要な人材が不足している 職場でのコミュニケーションや助け合いが減っている 業務についての研修の機会や場が少なくなっている 過労気味の職員が増えている サービスの量や質が落ちている その他(具体的に) |
| 問4-5 | 職員の給与 | 職員の給与についてどのようにお考えですか | 複数 | 職員は十分な給与が得られている 十分とはいえないが、職員は必要な給与を得られている 仕事の負担に対し、職員は給与が若干不足していると感じる 仕事の負担に対し、職員は十分な給与が得られていない |
| 問4-6 | 内部研修の内容 | 全職員を対象に実施している内部研修はどのようなものですか | 複数 | 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 リハビリテーションに関する研修 事故防止に関する研修 その他(具体的に) 何も行ってない |
| 問4-7 | 外部研修等への参加 | 外部研修等へ職員を参加させるようにしていますか | | している していない |
| 問4-8 | 外部研修等に参加させない理由 | 【問4-7で「していない」の方のみ】 外部研修等への参加をさせない理由は何ですか | 複数 | 時間の余裕がない 費用が高額である 参加させたい研修がない 参加させる必要がない その他(具体的に) |
| 問4-9 | 職員に受けさせたい外部研修 | 職員に受けさせたい外部研修は何ですか | 複数 | 介護保険制度に関する研修 個人情報の取扱いに関する研修 リハビリテーション等に関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する研修 管理者・リーダー層の養成に関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他(具体的に) |
| 5 介護支援専門員の意見について | | | | |
| 問5-1 | 事業所の過不足 | 介護(予防)サービスの現状において、事業所の過不足についてどのように感じていますか | ※表形式 | |
| 問5-1-1 | 訪問介護 | 訪問介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-1-2 | 訪問入浴介護 | 訪問入浴介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-1-3 | 訪問看護 | 訪問看護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-1-4 | 訪問リハビリテーション | 訪問リハビリテーション | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-1-5 | 居宅療養管理指導 | 居宅療養管理指導 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-1-6 | 通所介護 | 通所介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-1-7 | 通所リハビリテーション | 通所リハビリテーション | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-1-8 | 短期入所生活介護 | 短期入所生活介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-1-9 | 短期入所療養介護 | 短期入所療養介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-1-10 | 特定施設入居者生活介護 | 特定施設入居者生活介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-1-11 | 福祉用具貸与 | 福祉用具貸与 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-1-12 | 特定福祉用具販売 | 特定福祉用具販売 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-1-13 | 介護老人福祉施設 | 介護老人福祉施設 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-1-14 | 介護老人保健施設 | 介護老人保健施設 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-1-15 | 介護療養型医療施設 | 介護療養型医療施設 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-1-16 | 介護医療院 | 介護医療院 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-1-17 | 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-1-18 | 夜間対応型訪問介護 | 夜間対応型訪問介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-1-19 | 地域密着型通所介護 | 地域密着型通所介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-1-20 | 認知症対応型通所介護 | 認知症対応型通所介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-1-21 | 小規模多機能型居宅介護 | 小規模多機能型居宅介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-1-22 | 認知症対応型共同生活介護 | 認知症対応型共同生活介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-1-23 | 地域密着型特定施設入居者生活介護 | 地域密着型特定施設入居者生活介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-1-24 | 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護 | 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-1-25 | 看護小規模多機能型居宅介護 | 看護小規模多機能型居宅介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-1-26 | 居宅介護支援 | 居宅介護支援 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-1-27 | 訪問型サービス(訪問介護相当型) | 訪問型サービス(訪問介護相当型) | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-1-28 | 通所型サービス(通所介護相当型) | 通所型サービス(通所介護相当型) | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-1-29 | 通所型サービス(時間短縮型) | 通所型サービス(時間短縮型) | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-2 | 業務上の困難・不安 | 業務を進めるうえで困難あるいは不安を感じていることはありますか | 複数 | アセスメントや居宅サービス計画の作成 系列事業所のサービスを居宅サービス計画書に組み込むことを求められる サービス提供事業者などとの連携および調整 利用者本人・家族などとの連携および調整 サービス担当者会議が十分に機能していない 地域(町内会や民生委員など)との連携 医師との連携 知識の不足 1人で担当する利用者数が多い 給付管理・請求事務などの事務量が多い 待遇面で正当に評価されていない その他(具体的に) 特になし |
| 6 自由記載 | | | | |
| 問6 | 介護保険制度全般への要望・意見 | 介護報酬や職員体制、介護保険サービスの提供、その他介護保険制度全般のほか、今回の調査や札幌市の施策について、ご要望やご意見がありましたら、ご自由にお書きください | 記述 | |

R4介護予防支援事業者（地域包括支援センター）調査

| 設問No | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択肢 |
|-------------------------|--------------------|--|------|--|
| 1 事業所について | | | | |
| 問1-1 | 経営形態 | 事業所の経営形態について教えてください | | 株式会社 医療法人 社会福祉法人 合同会社 財団法人 有限会社 NPO法人 合名会社 合資会社 その他（具体的に） |
| 問1-2 | 所在地 | 事業所の所在地について教えてください | | 中央区 北区 東区 白石区 厚別区 豊平区 清田区 南区 西区 手稲区 |
| 2 サービスの提供状況等について | | | | |
| 問2-1 | 平均ケアプラン作成件数（専門職員） | 専門職員1人あたりの年間4年●月の平均ケアプラン作成件数（直営分のみ）は何件ですか | 記述 | 要支援1（ 件） 要支援2（ 件） 事業対象者（ 件） |
| 問2-2 | 平均ケアプラン作成件数（予防支援） | 予防支援担当職員（プランナー）1人あたりの年間4年●月の平均ケアプラン作成件数（直営分のみ）は何件ですか | 記述 | 要支援1（ 件） 要支援2（ 件） 事業対象者（ 件） |
| 問2-3 | ケアプラン上限数（専門職員） | 現在、地域包括支援センター運営方針で示している専門職員のケアプラン担当の上限数や目安について伺います | | |
| 問2-3-1 | 妥当性 | 専門職員について、札幌市が設定しているケアプランの上限数や目安についてどのように考えますか | | 現状の上限数や目安は適切である 上限数や目安を上げる必要がある 上限数や目安を下げる必要がある 上限数や目安を設ける必要はない、特に意見はない、わからない |
| 問2-3-2 | 理由 | 【問2-3-1で「上限数や目安を上げる（下げる）必要がある」「上限数や目安を設ける必要はない」の方のみ】その理由は何か。具体的にお願いします | 記述 | |
| 問2-3-3 | 妥当な件数 | 【問2-3-1で「上限数や目安を上げる（下げる）必要がある」の方のみ】妥当と思われる件数は何件ですか | 記述 | （ 件） |
| 問2-4 | ケアプラン上限数（予防支援担当職員） | 現在、地域包括支援センター運営方針で示している予防支援担当職員のケアプラン担当の上限数や目安について伺います | | |
| 問2-4-1 | 妥当性 | 予防支援担当職員について、札幌市が設定しているケアプランの上限数や目安についてどのように考えますか | | 現状の上限数や目安は適切である 上限数や目安を上げる必要がある 上限数や目安を下げる必要がある 上限数や目安を設ける必要はない、その他（ ） わからない、特に意見はない |
| 問2-4-2 | 理由 | 【問2-4-1で「上限数や目安を上げる（下げる）必要がある」「上限数や目安を設ける必要はない」の方のみ】その理由は何か。具体的にお願いします | 記述 | |
| 問2-4-3 | 妥当な件数 | 【問2-4-1で「上限数や目安を上げる（下げる）必要がある」の方のみ】妥当と思われる件数は何件ですか | 記述 | （ 件） |
| 3 事業所の運営について | | | | |
| 問3-1-1 | 運営の問題点 | 事業所運営に関する問題点はどのようなものがありますか | 複数 | 利用者本人・家族などとの連携および調整が難しい 人材育成が難しい 職員が定着しにくい 職員の仕事への意欲を維持するのが難しい サービス担当者会議が十分に機能していない 介護報酬が実態にそぐわない 利用者に対する情報提供が難しい 地域（町内会や民生委員など）との連携が難しい 医療との連携が難しい 計画どおりに職員の採用ができない その他（具体的に） 特に関係はない |
| 問3-1-2 | 介護報酬がそぐわない理由 | 【問3-1-1で「介護報酬が実態にそぐわない」の方のみ】その理由は何か。以下の記載例を参考にして、具体的な理由や状況をお書きください | 記述 | （記載例）要支援であっても、頻繁な訪問やプラン変更を要する利用者もいるため、介護報酬に見合わない場合がある |
| 問3-1-3 | 地域・医療連携が難しい理由 | 【問3-1-1で「地域との連携が難しい」「医療との連携が難しい」の方のみ】その理由は何か。具体的にお願いします | 記述 | |
| 問3-2 | 介護予防サービスの問題点 | 介護予防サービスについて、問題点はどのようなことだと思いますか | 複数 | 報酬が低いので事業所運営をする上で不利と感じる 受け入れ体制が整っていない サービス量（需要）を把握するのが難しい 利用者へのきめ細かな対応が難しいと感じる 予防効果を明確に利用者様に説明できない その他（具体的に） 特に関係はない |
| 問3-3 | 質の向上のための取組 | サービスの質の向上のために、どのような取組を行っていますか | 複数 | 相談窓口の設置 ケア・カンファレンスの定期的な開催 サービス利用者の満足度調査の実施 自己評価の積極的な開示 サービス提供マニュアルの作成 サービス担当者会議への参加 医療との連携 研修の実施 外部評価の導入 コンサルティングへの依頼 苦情に対する組織的な対応 その他（具体的に） 特に関係はない |
| 問3-4-1 | 苦情解決の方法 | サービス利用に関する苦情解決の方法はどのように行っていますか | 複数 | すべて事業所の中で解決している 事業所の中で解決できない場合は他の機関を利用して解決している 弁護士などの専門家と協議して解決している 上記3つの方法を活用しても解決できない場合がある その他（具体的に） |
| 問3-4-2 | 解決できない問題 | 【問3-4-1で「解決できない場合がある」の方のみ】解決できない問題はどのようなものですか。具体的な内容をお書きください | 記述 | |
| 問3-5-1 | 災害への備え | 災害発生時の備えとして、既に取り組んでいるものは何か | 複数 | 災害時に備えた定期的な避難訓練などの実施 災害時における対応マニュアルの策定 事業継続計画（BCP）の策定 地域住民との協力体制の構築 災害時における職員の役割分担 夜間における緊急連絡体制の整備 災害時における備蓄・備品の用意 その他（具体的に） |
| 問3-5-2 | 災害時の地域との協力体制 | 【問3-5-1で「地域住民との協力体制の構築」を選択しなかった方のみ】災害発生時に備えて、地域との協力体制についてどのように考えていますか | | 現在話し合い中 今後話し合う予定 その他（具体的に） 特に関係はない |
| 問3-5-3 | 個別避難計画作成への協力 | 個別避難計画（要避難者の状況、避難先、避難支援者などをまとめたもの）の作成への協力についてどのように考えますか | | 協力できる・協力したい 協力はできない、協力したくない わからない |
| 問3-5-4 | 協力不可の理由 | 【問3-5-3で「協力はできない・したくない」の方のみ】その理由は何か。具体的にお願いします | | 例）事務負担が重いから |
| 問3-5-5 | 協力するための条件 | 【問3-5-3で「協力はできない・したくない」の方のみ】どのような支援があれば作成できますか。具体的にお願いします | | 例）報酬金額が見合えば協力したい |
| 問3-5-6 | 最も難しい災害対策 | 災害発生時における対策のうち、一番難しいものは何か | | 避難訓練で想定する行動 対応マニュアルなどに則した行動 地域住民との協力体制 職員の役割分担 夜間における緊急連絡体制 備蓄・備品の不足 その他（具体的に） |
| 問3-6-1 | 感染症への備え | 感染症発生時の備えとして、既に取り組んでいるものは何か | 複数 | 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画（BCP）の策定 衛生用品や個人防護具（PPE）の確保 検査キットの確保 その他（具体的に） |
| 問3-6-2 | 難しい感染症対策 | 感染症発生時における対策のうち、難しいものは何か | 複数 | 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画（BCP）の策定 衛生用品や個人防護具（PPE）の確保 検査キットの確保 職員の確保 その他（具体的に） |
| 問3-6-3 | 感染症対策が難しいと感じる理由 | 感染症発生時における対策が難しいと感じる理由は何か | 複数 | ノウハウがない 人材が足りない 資金がない その他（具体的に） |
| 問3-6-4 | 感染症で困っていること | 感染症（主に新型コロナウイルス感染症）発生に伴い、実際に困っていることは何か | 複数 | 衛生用品や個人防護具（PPE）の不足 検査キットの不足 職員の不足 利用者の減少 利用者家族とのコミュニケーション 対応方法がわからない その他（具体的に） |
| 4 職員への対応について | | | | |
| 問4-1-1 | 過去1年間の採用、定着状況 | 過去1年間における職員の採用状況と採用・離職の人数、定着状況および平均在籍年数をそれぞれ教えてください | | ※表形式 |
| 問4-1-1-A | 採用状況、採用・離職人数 | 専門職員 | 記述 | 計画どおり採用できている 計画どおり採用できていない 採用計画はない 採用人数（ 人） 離職人数（ 人） |
| 問4-1-1-A-B | | 予防支援担当職員 | | |
| 問4-1-1-A-C | | 事務職員 | | |
| 問4-1-1-A-A | | 専門職員 | | |
| 問4-1-1-B | 定着状況 | 予防支援担当職員 | | 良い 比較的良好い あまり良くない 良くない |

R4介護予防支援事業者（地域包括支援センター）調査

| 設問No | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択肢 | | |
|--|--|--|-----------------------------|--|----|---|
| 問4-1-1-イ-C 問4-1-1-ウ-A 問4-1-1-ウ-B 問4-1-1-ウ-C | | 事務職員 専門職員 予防支援担当職員 事務職員 | 記述 | 平均在籍年数（ 年） | | |
| 問4-1-2 | 効果のあった職員募集方法 | 職員を募集するにあたり、効果があった方法は何か（3つ以内） | | | | |
| 問4-1-3-ア 問4-1-3-ア-A 問4-1-3-ア-B 問4-1-3-イ 問4-1-3-イ-A 問4-1-3-イ-B | サービス提供職員数 職員数（専門職） 職員数（予防支援担当職員） サービス提供職員数の過不足 過不足（専門職） 過不足（予防支援担当職員） | 介護サービスを提供する職員数は何人ですか。 職員数（予防支援担当職員）（ 名） 望ましいサービスを提供するために、現状の職員数をどのように考えますか。 ※「2」の場合は（ ）内に人数及びその理由 | | | 記述 | 職員数（専門職）（ 名） 職員数（予防支援担当職員）（ 名） 現状の職員数で十分である さらに職員が必要（ 名）必要理由（ ） |
| 問4-2 | 過去1年間の離職理由 | 過去1年間に、貴事業所から離職された職員の方々の主な離職理由は何が多いと考えていますか。（3つ以内） | | | | |
| 問4-3 | 職員への配慮 | 職員に対して、どのような配慮を行っていますか | 複数 | 給与 疲労時間/休暇などの勤務条件 職場環境 職場の人間関係 利用者などとの人間関係 健康 年齢 結婚 出産 育児 転職 家族の介護 家族の転勤 その他（具体的に ） 過去1年以内の離職はなかった 基本給以外の手当を支給している 健康診断等（定期健康診断以外）を実施している 通勤時や移動時の事故についての予防や対応策をとっている 被服や機器等の貸与を行っている 身体的負担への対応策をとっている 精神的ストレスの緩和/サポートを行っている 職場内コミュニケーションの円滑化を図っている カスタマーハラスメントへの対応策をとっている その他（具体的に ） 替にない | | |
| 問4-4 | 職員の状況 | 貴事業所では、5年前と比較して職員の状況はどのように変化していますか | 複数 | 1人当たりの仕事量が増えている 業務遂行に必要な人材が不足している 職場でのコミュニケーションや助け合いが減っている 業務についての研修の機会や場が少なくなっている 過労気味の職員が増えている サービスの量や質が落ちている その他（具体的に ） | | |
| 問4-5 | 職員の給与 | 職員の給与についてどのようにお考えですか | 複数 | 職員は十分な給与が得られている 十分とはいえないが、職員は必要な給与を得られている 仕事の負担に対し、職員は給与が若干不足していると感じる 仕事の負担に対し、職員は十分な給与が得られていない 介護保険制度に関する研修 個人情報取扱いに関する研修 リハビリテーション等に関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他（具体的に ） 何も行っていない | | |
| 問4-6 | 内部研修の内容 | 全職員を対象に実施している内部研修はどのようなものですか | 複数 | 介護保険制度に関する研修 個人情報取扱いに関する研修 リハビリテーション等に関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する研修 管理者・リーダー層の養成に関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他（具体的に ） | | |
| 問4-7 | 外部研修等への参加 | 外部研修等へ職員を参加させるようにしていますか | 記述 | している していない | | |
| 問4-8 | 外部研修等に参加させない理由 | 【問4-7で「していない」の方のみ】 外部研修等への参加をさせない理由は何ですか | 複数 | 時間の余裕がない 費用が高額である 参加させたい研修がない 参加させる必要がない その他（具体的に ） | | |
| 問4-9 | 職員に受けさせたい外部研修 | 職員に受けさせたい外部研修は何ですか | 複数 | 介護保険制度に関する研修 個人情報取扱いに関する研修 リハビリテーション等に関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する研修 管理者・リーダー層の養成に関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他（具体的に ） | | |
| 5 介護支援専門員の意見について | | | | | | |
| 問5-1 | 事業所の過不足 | 介護（予防）サービスの現状において、事業所の過不足についてどのように感じていますか | ※表形式 | | | |
| 問5-1-1 | 訪問介護 | 訪問介護 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | | | |
| 問5-1-2 | 訪問入浴介護 | 訪問入浴介護 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | | | |
| 問5-1-3 | 訪問看護 | 訪問看護 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | | | |
| 問5-1-4 | 訪問リハビリテーション | 訪問リハビリテーション | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | | | |
| 問5-1-5 | 居宅療養管理指導 | 居宅療養管理指導 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | | | |
| 問5-1-6 | 通所介護 | 通所介護 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | | | |
| 問5-1-7 | 通所リハビリテーション | 通所リハビリテーション | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | | | |
| 問5-1-8 | 短期入所生活介護 | 短期入所生活介護 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | | | |
| 問5-1-9 | 短期入所療養介護 | 短期入所療養介護 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | | | |
| 問5-1-10 | 特定施設入居者生活介護 | 特定施設入居者生活介護 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | | | |
| 問5-1-11 | 福祉用具貸与 | 福祉用具貸与 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | | | |
| 問5-1-12 | 特定福祉用具販売 | 特定福祉用具販売 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | | | |
| 問5-1-13 | 介護老人福祉施設 | 介護老人福祉施設 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | | | |
| 問5-1-14 | 介護老人保健施設 | 介護老人保健施設 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | | | |
| 問5-1-15 | 介護療養型医療施設 | 介護療養型医療施設 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | | | |
| 問5-1-16 | 介護医療院 | 介護医療院 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | | | |
| 問5-1-17 | 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | | | |
| 問5-1-18 | 夜間対応型訪問介護 | 夜間対応型訪問介護 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | | | |
| 問5-1-19 | 地域密着型通所介護 | 地域密着型通所介護 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | | | |
| 問5-1-20 | 認知症対応型通所介護 | 認知症対応型通所介護 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | | | |
| 問5-1-21 | 小規模多機能型居宅介護 | 小規模多機能型居宅介護 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | | | |
| 問5-1-22 | 認知症対応型共同生活介護 | 認知症対応型共同生活介護 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | | | |
| 問5-1-23 | 地域密着型特定施設入居者生活介護 | 地域密着型特定施設入居者生活介護 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | | | |
| 問5-1-24 | 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護 | 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | | | |
| 問5-1-25 | 看護小規模多機能型居宅介護 | 看護小規模多機能型居宅介護 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | | | |
| 問5-1-26 | 居宅介護支援 | 居宅介護支援 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | | | |
| 問5-1-27 | 訪問型サービス（訪問介護相当型） | 訪問型サービス（訪問介護相当型） | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | | | |
| 問5-1-28 | 通所型サービス（通所介護相当型） | 通所型サービス（通所介護相当型） | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | | | |
| 問5-1-29 | 通所型サービス（時間短縮型） | 通所型サービス（時間短縮型） | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | | | |
| 問5-2 | 業務上の困難・不安 | 業務を進めるうえで困難あるいは不安を感じていることはありますか | 複数 | アセスメントや居宅サービス計画の作成 系列事業所のサービスを居宅サービス計画者に組み込むことを求められる サービス提供事業者などとの連携および調整 利用者本人・家族などとの連携および調整 サービス担当者会議が十分に機能していない 地域（町内会や民生委員など）との連携 医療との連携 知識の不足 1人で担当する利用者数が多い 給付管理・請求事務などの事務量が多い 待遇面で正當に評価されていない その他（具体的に ） 替にない | | |
| 6 自由記載 | | | | | | |
| 問6 | 介護保険制度全般への要望・意見 | 介護報酬や職員体制、介護保険サービスの提供、その他介護保険制度全般のほか、今回の調査や札幌市の施策について、ご要望やご意見がありましたら、ご自由にお書きください | 記述 | | | |

R4定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業者調査

| 設問No | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択肢 |
|-------------------------|---------------|--|------|--|
| 1 事業所について | | | | |
| 問1-1 | 経営形態 | 事業所の経営形態について教えてください | | 株式会社 医療法人 社会福祉法人 合同会社 財団法人 有限会社 NPO法人 合名会社 合資会社 その他(具体的に) |
| 問1-2 | 所在地 | 事業所の所在地について教えてください | | 中央区 北区 東区 白石区 厚別区 豊平区 清田区 南区 西区 手稲区 |
| 問1-3 | サービス提供区 | サービスの提供区について教えてください | 複数 | 中央区 北区 東区 白石区 厚別区 豊平区 清田区 南区 西区 手稲区 |
| 問1-4 | 事業所の形態 | 事業所の形態について教えてください | | 一体型 連携型 |
| 問1-5 | 併設事業所の有無 | 併設する介護保険サービス事業所の有無について教えてください | | ある ない |
| 問1-6 | 併設事業所の提供サービス | 【問1-5で「併設あり」の方のみ】 併設する事業所が提供している介護保険サービスについて教えてください ※「27.」～「29.」は、介護予防・日常生活支援総合事業のサービス類型です | 複数 | 訪問介護* 訪問入浴介護 訪問看護 訪問リハビリテーション 居宅療養管理指導 通所介護 通所リハビリテーション 短期入所生活介護 短期入所療養介護 特定施設入居者生活介護 福祉用具貸与 特定福祉用具販売 居宅介護支援 介護予防支援(介護予防ケアマネジメント) 介護老人福祉施設 介護老人保健施設 介護療養型医療施設 介護医療院 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 夜間対応型訪問介護 地域密着型通所介護 認知症対応型通所介護 小規模多機能型居宅介護 認知症対応型共同生活介護 地域密着型特定施設入居者生活介護 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護 看護小規模多機能型居宅介護 訪問型サービス(訪問介護相当型)* 通所型サービス(通所介護相当型)* 通所型サービス(時間短縮型)* |
| 問1-7 | 併設高齢者共同住宅の有無 | 併設する高齢者共同住宅はありますか ※ここでの「高齢者共同住宅」とは、食事や相談サービスなど、高齢者を支援するサービスを提供する共同生活形式の住宅を指します | | ある ない |
| 2 サービスの提供状況等について | | | | |
| 問2-1 | 直近1か月の提供状況 | | 記述 | ※表形式 |
| 問2-1-1 | 総提供回数 | 令和4年●月の1か月あたりの定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスの総提供回数は何回ですか | | 訪問介護(定期巡回(回) 随時訪問(回)) 訪問看護(定期巡回(回) 随時訪問(回)) |
| 問2-1-2 | 延べ提供人数 | 令和4年●月の1か月あたりの定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスの延べ提供人数は何人ですか | | 訪問介護(定期巡回(人) 随時訪問(人)) 訪問看護(定期巡回(人) 随時訪問(人)) |
| 問2-2 | 常勤職員の提供回数 | 令和4年●月の1か月において、常勤職員が定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスを提供した回数は、1人あたり1日の平均・最大それぞれ何回ですか | 記述 | 1人あたり1日平均提供回数(回数) 1人あたり1日最大提供回数(回数) |
| 問2-3 | 移動時間、サービス提供時間 | 令和4年●月の1か月において、随時訪問サービスの移動時間とサービス提供時間について、それぞれ最長、最短、平均時間を教えてください | 記述 | 随時訪問移動時間(最長(分) 最短(分) 平均(分)) 随時訪問サービス提供時間(最長(分) 最短(分) 平均(分)) |
| 問2-4 | 看取り経験 | 余命が数か月～半年とみられる高齢者を介護・看護するターミナルケア(看取り)に取り組んだ経験がありますか | | ある ない |
| 問2-5 | 看取りの方針 | ターミナルケア(看取り)についてどのように考えていますか | | 現時点では、事業所としての方針を明確にしていない 利用者の看取りまでは想定していない 制度上一定の条件を整えば、看取りの段階まで援助していきたい 現状でも、条件が整うケースでは、看取りの段階まで援助している |
| 問2-6 | 看取るための条件 | 【問2-5で「援助していきたい」「援助している」の方のみ】 ターミナルケア(看取り)を可能とするためには、どのような条件が必要だと考えますか | 複数 | ターミナルケアについての職員の知識と技術の向上 介護職員が行える医療行為の範囲の拡大 本人の希望の確認と家族の協力 ほかの居居者、利用者(家族)の理解 訪問診療に応じてくれる医師との関わり ほかの介護サービス(訪問看護を除く)の利用 緊急時の受け入れ医療機関の存在 職員の増員 介護報酬の増額 職員の不安や疑問を気軽に相談できる人や機関 その他(具体的に) |
| 3 事業所の運営について | | | | |
| 問3-1-1 | 運営の問題点 | 事業所運営に関する問題点はどのようなものがありますか | 複数 | 利用者本人・家族などとの連携および調整が難しい 人材育成が難しい 職員が定着しにくい 職員の仕事への意欲を維持するのが難しい サービス担当者会議が十分に機能していない 介護報酬が実態にそぐわない 利用者に対する情報提供が難しい 地域(町内会や民生委員など)との連携が難しい 医療との連携が難しい 計画どおりに職員の採用ができない その他(具体的に) 特に問題はない |
| 問3-1-2 | 介護報酬がそぐわない理由 | 【問3-1-1で「介護報酬が実態にそぐわない」の方のみ】 その理由は何ですか。以下の記載例を参考にして、具体的な理由や状況をお書きください | 記述 | (記載例) 定額報酬で日常生活を支える支援をすべてまかなうことは困難。設備・人件費・移動などのコストに見合わない |
| 問3-1-3 | 地域・医療連携が難しい理由 | 【問3-1-1で「地域との連携が難しい」「医療との連携が難しい」の方のみ】 その理由は何ですか。具体的にお書きください | 記述 | |
| 問3-2 | 質の向上のための取組 | サービスの質の向上のために、どのような取組を行っていますか | 複数 | 相談窓口の設置 ケア・カンファレンスの定期的な開催 サービス利用者の満足度調査の実施 自己評価の積極的な開示 サービス提供マニュアルの作成 サービス担当者会議への参加 医療との連携 研修の実施 外部評価の導入 コンサルティングへの依頼 苦情に対する組織的な対策 その他(具体的に) 特に何も行ってない |
| 問3-3-1 | 苦情解決の方法 | サービス利用に関する苦情解決の方法はどのように行っていますか | 複数 | すべて事業所の中で解決している 事業所の中で解決できない場合は他の機関を利用して解決している 弁護士などの専門家と協議して解決している 上記3つの方法を活用しても解決できない場合がある その他(具体的に) |
| 問3-3-2 | 解決できない問題 | 【問3-3-1で「解決できない場合がある」の方のみ】 解決できない問題はどのようなものですか。具体的な内容をお書きください | 記述 | |
| 問3-4 | 夜間勤務体制 | 夜間の勤務体制(夜勤職員の配置)について教えてください | | 基準どりの人数で夜勤職員を配置 基準を超える人数で夜勤職員の配置 |
| 問3-5 | 夜間の人員体制 | 夜間の人員体制について、ご意見などをご自由にお書きください | 記述 | |
| 問3-6-1 | 災害への備え | 災害発生時の備えとして、既に取り組んでいるものは何ですか | 複数 | 災害時に備えた定期的な避難訓練などの実施 災害時における対応マニュアルの策定 事業継続計画(BCP)の策定 地域住民との協力体制の構築 災害時における職員の役割分担 夜間における緊急連絡体制の整備 災害時における備蓄・備品の用意 その他(具体的に) |
| 問3-6-2 | 災害時の地域との協力体制 | 【問3-6-1で「地域住民との協力体制の構築」を選択しなかった方のみ】 災害発生時に備えて、地域との協力体制についてどのように考えていますか | | 現在話し合い中 今後話し合う予定 その他(具体的に) 特に考えていない |
| 問3-6-3 | 最も難しい災害対策 | 災害発生時における対策のうち、一番難しいものは何ですか | | 避難訓練で想定する行動 対応マニュアルなどに則した行動 地域住民との協力体制 職員の役割分担 夜間における緊急連絡体制 備蓄・備品の不足 その他(具体的に) |

R4定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業者調査

| 設問No | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択肢 |
|--------------|-----------------|--|------|--|
| 問3-6-4 | 災害で困ったこと | 災害（主に北海道胆振東部地震）発生時に、実際に困ったことは何でしたか | 複数 | 職員の参集・連絡 利用者（またはその家族）との連絡 地域住民との協力 備蓄・備品の不足 その他（具体的に ） |
| 問3-7-1 | 感染症への備え | 感染症発生時の備えとして、既に取り組んでいるものは何ですか | 複数 | 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画（BCP）の策定 衛生用品や個人用防護具（PPE）の確保 検査キットの確保 その他（具体的に ） |
| 問3-7-2 | 難しい感染症対策 | 感染症発生時における対策のうち、難しいものは何ですか | 複数 | 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画（BCP）の策定 衛生用品や個人用防護具（PPE）の確保 検査キットの確保 職員の確保 その他（具体的に ） |
| 問3-7-3 | 感染症対策が難しいと感じる理由 | 感染症発生時における対策が難しいと感じる理由は何ですか | 複数 | ノウハウがない 人材が足りない 資金がない その他（具体的に ） |
| 問3-7-4 | 感染症で困っていること | 感染症（主に新型コロナウイルス感染症）発生に伴い、実際に困っていることは何ですか | 複数 | 衛生用品や個人用防護具（PPE）の不足 検査キットの不足 職員の不足 利用者の減少 利用者家族とのコミュニケーション 対応方法がわからない その他（具体的に ） |
| 問3-8 | 利用者と地域がつながる工夫 | 利用者と地域のつながりを確保するための工夫として、どのような活動を行っていますか | 複数 | 行きたい場所に行ったり、会いたい人に会わせたりする機会を設けている 地域行事（盆踊り、花見、敬老会など）に参加するようにしている 幼稚園児、小学生などとの世代間交流活動を行っている 買い物や散歩など、外出の機会を設けている 地域や家族に施設開放を行い、交流事業などを行っている ほかの事業者や施設と連携して、地域と交流する機会を設けている 町内会に加入している その他（具体的に ） 特にも行っていない |
| 4 職員への対応について | | | | |
| 問4-1-1 | 過去1年間の採用、定着状況 | 過去1年間における職員の採用状況と採用・離職の人数、定着状況をそれぞれ教えてください | ※表形式 | |
| 問4-1-1-ア-A | 採用状況、採用・離職人数 | 常勤職員 | 記述 | 計画どおり採用できている 計画どおり採用できていない 採用計画はない 採用人数（ 人） 離職人数（ 人） |
| 問4-1-1-ア-B | | 非常勤職員 | | |
| 問4-1-1-イ-A | | 常勤職員 | | |
| 問4-1-1-イ-B | | 非常勤職員 | | |
| 問4-1-2 | 効果のあった職員募集方法 | 職員を募集するにあたり、効果があった方法は何か（3つ以内） | 複数 | ハローワークの活用 求人媒体の活用 大学・専門学校への依頼 人材派遣会社への依頼 人材紹介会社の活用 自社ホームページ・SNSなどの活用 知人からの紹介 その他（具体的に ） |
| 問4-1-3-ア | サービス提供職員数 | 介護サービスを提供する職員数は何人ですか。常勤換算でお答えください | 記述 | 職員数（常勤換算）（ 名） |
| 問4-1-3-イ | サービス提供職員数の過不足 | 望ましいサービスを提供するために、現状の職員数をどのように考えますか。 ※「2.」の場合は（ ）内に人数及びその理由 | | 現状の職員数で十分である さらに職員が必要（ 名）必要⇒理由（ ） |
| 問4-2 | 過去1年間の離職理由 | 過去1年間に、貴事業所から離職された職員の方々主な離職理由は何が多いと考えていますか（3つ以内） | 複数 | 給与 就労時間や休暇などの勤務条件 職場環境 職場の人間関係 利用者などとの人間関係 健康 年齢 結婚 出産・育児 転職 家族の介護 家族の転勤 その他（具体的に ） 過去1年以内の離職はなかった 基本給以外の手当を支給している 健康診断等（定期健康診断以外）を実施している 通勤時や移動時の事故についての予防 や対応策をとっている 被服や機器等の貸与を行っている 身体的負担への対応策をとっている 精神的ストレスの緩和・サポートを行っている 職場内コミュニケーションの円滑化を図っている カスタマーハラスメントへの対応策をとっている その他（具体的に ） 特になし |
| 問4-3 | 職員への配慮 | 職員に対して、どのような配慮を行っていますか | 複数 | 1人当たりの仕事量が増えている 業務遂行に必要な人材が不足している 職場でのコミュニケーションや助け合いが減っている 業務についての研修の機会や場が少なくなっている 過労気味の職員が増えている サービスの量や質が落ちている その他（具体的に ） |
| 問4-4 | 職員の状況 | 貴事業所では、5年前と比較して職員の状況はどのように変化していますか | 複数 | 職員は十分な給与が得られている 十分とはいえないが、職員は必要な給与が得られている 仕事の負担に対し、職員は給与が若干不足していると感じる 仕事の負担に対し、職員は十分な給与が得られていない 介護保険制度に関する研修 個人情報取扱いに関する研修 リハビリテーション等に関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する 研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他（具体的に ） 何も行っていない |
| 問4-5 | 職員の給与 | 職員の給与についてどのようにお考えですか | 複数 | 職員は十分な給与が得られている 十分とはいえないが、職員は必要な給与が得られている 仕事の負担に対し、職員は給与が若干不足していると感じる 仕事の負担に対し、職員は十分な給与が得られていない 介護保険制度に関する研修 個人情報取扱いに関する研修 リハビリテーション等に関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する 研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他（具体的に ） 何も行っていない |
| 問4-6 | 内部研修の内容 | 全職員を対象に実施している内部研修はどのようなものですか | 複数 | 介護保険制度に関する研修 個人情報取扱いに関する研修 リハビリテーション等に関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する 研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他（具体的に ） 何も行っていない |
| 問4-7 | 外部研修等への参加 | 外部研修等へ職員を参加させるようにしていますか | | している していない |
| 問4-8 | 外部研修等に参加させない理由 | 【問4-7で「していない」の方のみ】 外部研修等への参加をさせていない理由は何ですか | 複数 | 時間の余裕がない 費用が高額である 参加させたい研修がない 参加させる必要がない その他（具体的に ） |
| 問4-9 | 職員に受けさせたい外部研修 | 職員に受けさせたい外部研修は何ですか | 複数 | 介護保険制度に関する研修 個人情報の取扱いに関する研修 リハビリテーション等に関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する 研修 管理者・リーダー層の養成に関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメント に関する研修 ワークルールに関する研修 その他（具体的に ） |
| 5 自由記載 | | | | |
| 問5 | 介護保険制度全般への要望・意見 | 介護報酬や職員体制、介護保険サービスの提供、その他介護保険制度全般のほか、今回の調査や札幌市の施策について、ご要望やご意見がありましたら、ご自由にお書きください | 記述 | |

R4夜間対応型訪問介護事業者調査

| 設問No. | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択肢 |
|-------------------------|---------------|--|------|---|
| 1 事業所について | | | | |
| 問1-1 | 経営形態 | 事業所の経営形態について教えてください | | 株式会社 医療法人 社会福祉法人 合同会社 財団法人 有限会社 NPO法人 合名会社 合資会社 その他(具体的に) |
| 問1-2 | 所在地 | 事業所の所在地について教えてください | | 中央区 北区 東区 白石区 厚別区 豊平区 清田区 南区 西区 手稲区 |
| 問1-3 | サービス提供区 | サービスの提供区について教えてください | 複数 | 中央区 北区 東区 白石区 厚別区 豊平区 清田区 南区 西区 手稲区 |
| 問1-4 | 併設事業の有無 | 併設する介護保険サービス事業の有無について教えてください | | ある ない |
| 問1-5 | 併設事業所の提供サービス | 【問1-4で「併設あり」の方のみ】 併設する事業所が提供している介護保険サービスについて教えてください ※「27.」～「29.」は、介護予防・日常生活支援総合事業のサービス類型です | 複数 | 訪問介護 訪問入浴介護 訪問看護 訪問リハビリテーション 居宅療養管理指導 通所介護 通所リハビリテーション 短期入所生活介護 短期入所療養介護 特定施設入居者生活介護 福祉用具貸与 特定福祉用具販売 居宅介護支援 介護予防支援(介護予防ケアマネジメント) 介護老人福祉施設 介護老人保健施設 介護療養型医療施設 介護医療院 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 夜間対応型訪問介護 地域密着型通所介護 認知症対応型通所介護 小規模多機能型居宅介護 認知症対応型共同生活介護 地域密着型特定施設入居者生活介護 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護 看護小規模多機能型居宅介護 訪問型サービス(訪問介護相当型)* 通所型サービス(通所介護相当型)* 通所型サービス(時間短縮型)* |
| 問1-6 | 併設高齢者共同住宅の有無 | 併設する高齢者共同住宅はありますか ※ここでの「高齢者共同住宅」とは、食事や相談サービスなど、高齢者を支援するサービスを提供する共同生活形式の住宅を指します | | ある ない |
| 2 サービスの提供状況等について | | | | |
| 問2-1 | 直近1か月の提供状況 | | 記述 | ※表形式 |
| 問2-1-1 | 総提供回数 | 令和4年●月の1か月あたりの夜間対応型訪問介護サービスの総提供回数は何回ですか | | 定期巡回(回) 随時訪問(回) |
| 問2-1-2 | 延べ提供人数 | 令和4年●月の1か月あたりの夜間対応型訪問介護サービスの延べ提供人数は何人ですか | | 定期巡回(人) 随時訪問(人) |
| 問2-2 | 常勤職員の提供回数 | 令和4年●月の1か月において、常勤職員が夜間対応型訪問介護サービスを提供した回数は、1人あたり1日の平均・最大それぞれ何回ですか | | 1人あたり1日平均提供回数(回数) 1人あたり1日最大提供回数(回数) |
| 問2-3 | 移動時間、サービス提供時間 | 令和4年●月の1か月において、随時訪問サービスの移動時間とサービス提供時間について、それぞれ最長、最短、平均時間を教えてください | 記述 | 随時訪問移動時間(最長(分) 最短(分) 平均(分)) 随時訪問サービス提供時間(最長(分) 最短(分) 平均(分)) |
| 3 事業所の運営について | | | | |
| 問3-1-1 | 運営の問題点 | 事業所運営に関する問題点はどのようなものがありますか | 複数 | 利用者本人・家族などとの連携および調整が難しい 人材育成が難しい 職員が定着しにくい 職員の仕事への意欲を維持するのが難しい サービス担当者会議が十分に機能していない 介護報酬が実態にそぐわない 利用者に対する情報提供が難しい 地域(町内会や民生委員など)との連携が難しい 医療との連携が難しい 計画どおりに職員の採用ができない その他(具体的に) 特に問題はない |
| 問3-1-2 | 介護報酬がそぐわない理由 | 【問3-1-1で「介護報酬が実態にそぐわない」の方のみ】 その理由は何ですか。以下の記載例を参考にして、具体的な理由や状況をお書きください | 記述 | (記載例) 常時コール対応できる体制をとる必要があり、スタッフの配置が現状の報酬では困難 |
| 問3-1-3 | 地域・医療連携が難しい理由 | 【問3-1-1で「地域との連携が難しい」「医療との連携が難しい」の方のみ】 その理由は何ですか。具体的にお書きください | 記述 | |
| 問3-2 | 質の向上のための取組 | サービスの質の向上のために、どのような取組を行っていますか | 複数 | 相談窓口の設置 ケア・カンファレンスの定期的な開催 サービス利用者の満足度調査の実施 自己評価の積極的な開示 サービス提供マニュアルの作成 サービス担当者会議への参加 医療との連携 研修の実施 外部評価の導入 コンサルティングへの依頼 苦情に対する組織的な対策 その他(具体的に) 特に何も行ってない |
| 問3-3-1 | 苦情解決の方法 | サービス利用に関する苦情解決の方法はどのように行っていますか | 複数 | すべて事業所の中で解決している 事業所の中で解決できない場合は他の機関を利用して解決している 弁護士などの専門家と協議して解決している 上記3つの方法を活用しても解決できない場合がある その他(具体的に) |
| 問3-3-2 | 解決できない問題 | 【問3-3-1で「解決できない場合がある」の方のみ】 解決できない問題はどのようなものですか。具体的な内容をお書きください | 記述 | |
| 問3-4-1 | 災害への備え | 災害発生時の備えとして、既に取り組んでいるものは何ですか | 複数 | 災害時に備えた定期的な避難訓練などの実施 災害時における対応マニュアルの策定 事業継続計画(BCP)の策定 地域住民との協力体制の構築 災害時における職員の役割分担 夜間における緊急連絡体制の整備 災害時における備蓄・備品の用意 その他(具体的に) |
| 問3-4-2 | 災害時の地域との協力体制 | 【問3-4-1で「地域住民との協力体制の構築」を選択しなかった方のみ】 災害発生時に備えて、地域との協力体制についてどのように考えていますか | | 現在話し合い中 今後話し合う予定 その他(具体的に) 特に考えていない |
| 問3-4-3 | 最も難しい災害対策 | 災害発生時における対策のうち、一番難しいものは何ですか | | 避難訓練で想定する行動 対応マニュアルなどに則した行動 地域住民との協力体制 職員の役割分担 夜間における緊急連絡体制 備蓄・備品の不足 その他(具体的に) |
| 問3-4-4 | 災害で困ったこと | 災害(主に北海道胆振東部地震)発生時に、実際に困ったことは何でしたか | 複数 | 職員の参集・連絡 利用者(またはその家族)との連絡 地域住民との協力 備蓄・備品の不足 その他(具体的に) |
| 問3-5-1 | 感染症への備え | 感染症発生時の備えとして、既に取り組んでいるものは何ですか | 複数 | 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画(BCP)の策定 衛生用品や個人用防護具(PPE)の確保 検査キットの確保 その他(具体的に) |

R4夜間対応型訪問介護事業者調査

| 設問No. | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択肢 |
|--------------|-----------------|--|------|--|
| 問3-5-2 | 難しい感染症対策 | 感染症発生時における対策のうち、難しいものは何ですか | 複数 | 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画（BCP）の策定 衛生用品や個人用防護具（PPE）の確保 検査キットの確保 職員の確保 その他（具体的に） |
| 問3-5-3 | 感染症対策が難しいと感じる理由 | 感染症発生時における対策が難しいと感じる理由は何ですか | 複数 | ノウハウがない 人材が足りない 資金がない その他（具体的に） |
| 問3-5-4 | 感染症で困っていること | 感染症（主に新型コロナウイルス感染症）発生に伴い、実際に困っていることは何ですか | 複数 | 衛生用品や個人用防護具（PPE）の不足 検査キットの不足 職員の不足 利用者の減少 利用者家族とのコミュニケーション 対応方法がわからない その他（具体的に） |
| 問3-6 | 利用者と地域がつながる工夫 | 利用者と地域のつながりを確保するための工夫として、どのような活動を行っていますか | 複数 | 行きたい場所に行ったり、会いたい人に会わせたりする機会を設けている 地域行事（盆踊り、花見、敬老会など）に参加するようにしている 幼稚園児、小学生などとの世代間交流活動を行っている 買い物や散歩など、外出の機会を設けている 地域や家族に施設開放を行い、交流事業などを行っているほかの事業者や施設と連携して、地域と交流する機会を設けている 町内会に加入している その他（具体的に） 特に何も行っていない |
| 4 職員への対応について | | | | |
| 問4-1-1 | 過去1年間の採用、定着状況 | 過去1年間における職員の採用状況と採用・離職の人数、定着状況をそれぞれ教えてください | | ※表形式 |
| 問4-1-1-ア-A | 採用状況、採用・離職人数 | 常勤職員 | 記述 | 計画どおり採用できている 計画どおり採用できていない 採用計画はない |
| 問4-1-1-ア-B | | 非常勤職員 | | |
| 問4-1-1-イ-A | | 常勤職員 | | |
| 問4-1-1-イ-B | | 非常勤職員 | | |
| 問4-1-2 | 効果のあった職員募集方法 | 職員を募集するにあたり、効果があった方法はありますか（3つ以内） | 複数 | ハローワークの活用 求人媒体の活用 大学・専門学校への依頼 人材派遣会社への依頼 人材紹介会社の活用 自社ホームページ・SNSなどの活用 知人からの紹介 その他（具体的に） |
| 問4-1-3-ア | サービス提供職員数 | 介護サービスを提供する職員数は何人ですか。常勤換算でお答えください | 記述 | 職員数（常勤換算）（名） |
| 問4-1-3-イ | サービス提供職員数の過不足 | 望ましいサービスを提供するために、現状の職員数をどのように考えますか。 ※「2.」の場合は（ ）内に人数及びその理由 | | 現状の職員数で十分である さらに職員が必要（名）必要⇒理由（ ） |
| 問4-2 | 過去1年間の離職理由 | 過去1年間に、貴事業所から離職された職員の方々の主な離職理由は何が多いと考えられていますか（3つ以内） | 複数 | 給与 就労時間や休暇などの勤務条件 職場環境 職場の人間関係 利用者などとの人間関係 健康 年齢 結婚 出産・育児 転職 家族の介護 家族の転勤 その他（具体的に） 過去1年以内の離職はなかった 基本給以外の手当を支給している 健康診断等（定期健康診断以外）を実施している 通勤時や移動時の事故についての予防や対応策をとっている 被服や機器等の貸与を行っている 身体的負担への対応策をとっている 精神的ストレスの緩和・サポートを行っている 職場内コミュニケーションの円滑化を図っている カスタマーハラスメントへの対応策をとっている その他（具体的に） 特になし |
| 問4-3 | 職員への配慮 | 職員に対して、どのような配慮を行っていますか | 複数 | 1人当たりの仕事量が増えている 業務遂行に必要な人材が不足している 職場でのコミュニケーションや助け合いが減っている 業務についての研修の機会や場が少なくなっている 過労気味の職員が増えている サービスの量や質が落ちている その他（具体的に） |
| 問4-4 | 職員の状況 | 貴事業所では、5年前と比較して職員の状況はどのように変化していますか | 複数 | 職員は十分な給与が得られている 十分とはいえないが、職員は必要な給与を得られている 仕事の負担に対し、職員は給与が若干不足していると感じる 仕事の負担に対し、職員は十分な給与が得られていない |
| 問4-5 | 職員の給与 | 職員の給与についてどのようにお考えですか | | 介護保険制度に関する研修 個人情報取扱いに関する研修 リハビリテーション等に関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他（具体的に） 何も行っていない |
| 問4-6 | 内部研修の内容 | 全職員を対象に実施している内部研修はどのようなものですか | 複数 | |
| 問4-7 | 外部研修等への参加 | 外部研修等へ職員を参加させるようになっていますか | | している していない |
| 問4-8 | 外部研修等に参加させない理由 | 【問4-7で「していない」の方のみ】 外部研修等への参加をさせていない理由は何ですか | 複数 | 時間の余裕がない 費用が高額である 参加させたい研修がない 参加させる必要がない その他（具体的に） |
| 問4-9 | 職員に受けさせたい外部研修 | 職員に受けさせたい外部研修は何ですか | 複数 | 介護保険制度に関する研修 個人情報取扱いに関する研修 リハビリテーション等に関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する研修 管理者・リーダー層の養成に関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他（具体的に） |
| 5 自由記載 | | | | |
| 問5 | 介護保険制度全般への要望・意見 | 介護報酬や職員体制、介護保険サービスの提供、その他介護保険制度全般のほか、今回の調査や札幌市の施策について、ご要望やご意見がありましたら、ご自由にお書きください | 記述 | |

R4認知症対応型通所介護事業者調査

| 設問No. | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択肢 |
|-------------------------|---------------|--|------|---|
| 1 事業所について | | | | |
| 問1-1 | 経営形態 | 事業所の経営形態について教えてください | | 株式会社 医療法人 社会福祉法人 合同会社 財団法人 有限会社 NPO法人 合名会社 合資会社 その他(具体的に) |
| 問1-2 | 所在地 | 事業所の所在地について教えてください | | 中央区 北区 東区 白石区 厚別区 豊平区 清田区 南区 西区 手稲区 |
| 問1-3 | サービス提供区 | サービスの提供区について教えてください | 複数 | 中央区 北区 東区 白石区 厚別区 豊平区 清田区 南区 西区 手稲区 |
| 問1-4 | 併設事業所の有無 | 併設する介護保険サービス事業所の有無について教えてください | | ある ない |
| 問1-5 | 併設事業所の提供サービス | 【問1-4で「併設あり」の方のみ】 併設する事業所が提供している介護保険サービスについて教えてください ※「27.」～「29.」は、介護予防・日常生活支援総合事業のサービス類型です | 複数 | 訪問介護 訪問入浴介護 訪問看護 訪問リハビリテーション 居宅療養管理指導 通所介護 通所リハビリテーション 短期入所生活介護 短期入所療養介護 特定施設入居者生活介護 福祉用具貸与 特定福祉用具販売 居宅介護支援 介護予防支援(介護予防ケアマネジメント) 介護老人福祉施設 介護老人保健施設 介護療養型医療施設 介護医療院 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 夜間対応型訪問介護 地域密着型通所介護 認知症対応型通所介護 小規模多機能型居宅介護 認知症対応型共同生活介護 地域密着型特定施設入居者生活介護 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護 看護小規模多機能型居宅介護 訪問型サービス(訪問介護相当型)* 通所型サービス(通所介護相当型)* 通所型サービス(時間短縮型)* |
| 問1-6 | 併設高齢者共同住宅の有無 | 併設する高齢者共同住宅はありますか ※ここでの「高齢者共同住宅」とは、食事や相談サービスなど、高齢者を支援するサービスを提供する共同生活形式の住宅を指します | | ある ない |
| 2 サービスの提供状況等について | | | | |
| 問2-1 | 直近1か月の提供状況 | 令和4年●月の1か月間における、サービス(介護予防サービスを含む)の提供状況等について教えてください | 記述 | 延べ利用者数(人) 利用定員(人) 営業日数(日) |
| 問2-2 | 利用者の圏域 | サービス利用者は、主にごどのような範囲から通ってきていますか。もともと多いものを教えてください | | 徒歩圏内 車で15分未満 車で15分以上30分未満 車で30分超 |
| 問2-3 | 提供メニュー | 現在の貴事業所のサービス提供メニューについて教えてください | 複数 | 食事提供 おやつ提供 入浴 送迎 身体を動かす内容(レクリエーション・体操など) ゲームや趣味、創作活動 音楽活動 介護予防による運動機能向上メニュー 介護予防による栄養改善メニュー 介護予防による口腔機能向上メニュー 理学療法士や作業療法士によるリハビリテーション 健康チェック(体温・血圧測定など) 生活相談 その他(具体的に) |
| 3 事業所の運営について | | | | |
| 問3-1-1 | 運営の問題点 | 事業所運営に関する問題点はどのようなものがありますか | 複数 | 利用者本人・家族などとの連携および調整が難しい 人材育成が難しい 職員が定着しにくい 職員の仕事への意欲を維持するのが難しい サービス担当者会議が十分に機能していない 介護報酬が実態にそぐわない 利用者に対する情報提供が難しい 地域(町内会や民生委員など)との連携が難しい 医療との連携が難しい 計画どおりに職員の採用ができない その他(具体的に) 特に問題はない |
| 問3-1-2 | 介護報酬がそぐわない理由 | 【問3-1-1で「介護報酬が実態にそぐわない」の方のみ】 その理由は何か。以下の記載例を参考にして、具体的な理由や状況をお書きください | 記述 | (記載例) 認知症を有しているため、準備などを職員が行う場合や、再度送迎が必要となることがあり、数多くの職員を必要としている |
| 問3-1-3 | 地域・医療連携が難しい理由 | 【問3-1-1で「地域との連携が難しい」「医療との連携が難しい」の方のみ】 その理由は何か。具体的にお書きください | 記述 | |
| 問3-2 | 介護予防サービスの問題点 | 介護予防サービスについて、問題点はどのようなことだと思いますか | 複数 | 報酬が低いので事業所運営をする上で不利と感じる 受け入れ体制が整っていない サービス量(需要)を把握するのが難しい 利用者へのきめ細かな対応が難しいと感じる 予防効果を明確に利用者説明できない その他(具体的に) 特に問題はない |
| 問3-3 | 質の向上のための取組 | サービスの質の向上のために、どのような取組を行っていますか | 複数 | 相談窓口の設置 ケア・カンファレンスの定期的な開催 サービス利用者の満足度調査の実施 自己評価の積極的な開示 サービス提供マニュアルの作成 サービス担当者会議への参加 医療との連携 研修の実施 外部評価の導入 コンサルティングへの依頼 苦情に対する組織的な対応 その他(具体的に) 特に何も行ってない すべて事業所の中で解決している 事業所の中で解決できない場合は他の機関を利用して解決している 弁護士などの専門家と協議して解決している 上記3つの方法を活用しても解決できない場合がある その他(具体的に) |
| 問3-4-1 | 苦情解決の方法 | サービス利用に関する苦情解決の方法はどのように行っていますか | 複数 | |
| 問3-4-2 | 解決できない問題 | 【問3-4-1で「解決できない場合がある」の方のみ】 解決できない問題はどのようなものですか。具体的な内容をお書きください | 記述 | |
| 問3-5-1 | 災害への備え | 災害発生の備えとして、既に取り組んでいるものは何ですか | 複数 | 災害時に備えた定期的な避難訓練などの実施 災害時における対応マニュアルの策定 事業継続計画(BCP)の策定 地域住民との協力的体制の構築 災害時における職員の役割分担 夜間における緊急連絡体制の整備 災害時における備蓄・備品の用意 その他(具体的に) |
| 問3-5-2 | 災害時の地域との協力的体制 | 【問3-5-1で「地域住民との協力的体制の構築」を選択しなかった方のみ】 災害発生時に備えて、地域との協力的体制についてどのように考えていますか | | 現在話し合い中 今後話し合う予定 その他(具体的に) 特に考えていない |
| 問3-5-3 | 災害時の受入体制 | 災害発生時に、地域の要介護者等の受け入れについてどのように考えていますか | | すでに受入体制が整っている 状況が整えば受入ができる 受入はできない |
| 問3-5-4 | 最も難しい災害対策 | 災害発生時における対策のうち、一番難しいものは何ですか | | 避難訓練で想定する行動 対応マニュアルなどに則した行動 地域住民との協力的体制 職員の役割分担 夜間における緊急連絡体制 備蓄・備品の不足 その他(具体的に) |
| 問3-5-5 | 災害で困ったこと | 災害(主に北海道胆振東部地震)発生時に、実際に困ったことは何でしたか | 複数 | 職員の参集・連絡 利用者(またはその家族)との連絡 地域住民との協力 備蓄・備品の不足 その他(具体的に) |

R4認知症対応型通所介護事業者調査

| 設問No. | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択肢 |
|--------------|-----------------|--|------|---|
| 問3-6-1 | 感染症への備え | 感染症発生時の備えとして、既に取り組んでいるものは何ですか | 複数 | 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画（BCP）の策定 衛生用品や個人用防護具（PPE）の確保 検査キットの確保 その他（具体的に ） |
| 問3-6-2 | 難しい感染症対策 | 感染症発生時における対策のうち、難しいものは何ですか | 複数 | 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画（BCP）の策定 衛生用品や個人用防護具（PPE）の確保 検査キットの確保 職員の確保 その他（具体的に ） |
| 問3-6-3 | 感染症対策が難しいと感じる理由 | 感染症発生時における対策が難しいと感じる理由は何ですか | 複数 | ノウハウがない 人材が足りない 資金がない その他（具体的に ） |
| 問3-6-4 | 感染症で困っていること | 感染症（主に新型コロナウイルス感染症）発生に伴い、実際に困っていることは何ですか | 複数 | 衛生用品や個人用防護具（PPE）の不足 検査キットの不足 職員の不足 利用者の減少 利用者家族とのコミュニケーション 対応方法がわからない その他（具体的に ） |
| 問3-7 | 利用者と地域がつながる工夫 | 利用者と地域のつながりを確保するための工夫として、どのような活動を行っていますか | 複数 | 行きたい場所に行ったり、会いたい人に会わせたりする機会を設けている 地域行事（盆踊り、花見、敬老会など）に参加する ようにしている 幼稚園児、小学生などとの世代間交流活動を行っている 買い物や散歩など、外出の機会を設けている 地域や家族に施設開放を行い、交流事業などを行っている ほかの事業者や施設と連携して、地域と交流する機会を設けている 町内会に加入している その他（具体的に ） 特に何も行ってない |
| 4 職員への対応について | | | | |
| 問4-1-1 | 過去1年間の採用、定着状況 | 過去1年間における職員の採用状況と採用・離職の人数、定着状況をそれぞれ教えてください | | ※表形式 |
| 問4-1-1-ア-A | 採用状況、採用・離職人数 | 常勤職員 | 記述 | 計画どおり採用できている 計画どおり採用できていない 採用計画はない 採用人数（ 人） 離職人数（ 人） |
| 問4-1-1-ア-B | | 非常勤職員 | | |
| 問4-1-1-イ-A | | 常勤職員 | | |
| 問4-1-1-イ-B | | 非常勤職員 | | |
| 問4-1-2 | 効果のあった職員募集方法 | 職員を募集するにあたり、効果があった方法はありますか（3つ以内） | 複数 | ハローワークの活用 求人媒体の活用 大学・専門学校への依頼 人材派遣会社への依頼 人材紹介会社の活用 自社ホームページ・SNSなどの活用 知人からの紹介 その他（具体的に ） |
| 問4-1-3-ア | サービス提供職員数 | 介護サービスを提供する職員数は何人ですか。常勤換算でお答えください | 記述 | 職員数（常勤換算）（ 名） |
| 問4-1-3-イ | サービス提供職員数の過不足 | 望ましいサービスを提供するために、現状の職員数をどのように考えますか。 ※「2.」の場合は（ ）内に人数及びその理由 | | 現状の職員数で十分である さらに職員が必要（ 名）必要⇒理由（ ） |
| 問4-2 | 過去1年間の離職理由 | 過去1年間に、貴事業所から離職された職員の方々の主な離職理由は何が多いと考えていますか（3つ以内） | 複数 | 給与 勤務時間や休暇などの勤務条件 職場環境 職場の人間関係 利用者などとの人間関係 健康 年齢 結婚 出産・育児 転職 家族の介護 家族の転勤 その他（具体的に ） 過去1年以内の離職はなかった |
| 問4-3 | 職員への配慮 | 職員に対して、どのような配慮を行っていますか | 複数 | 基本給以外の手当を支給している 健康診断等（定期健康診断以外）を実施している 通勤時や移動時の事故についての予防 や対応策をとっている 被服や機器等の貸与を行っている 身体的負担への対応策をとっている 精神的ストレスの緩和・サ ポートを行っている 職場内コミュニケーションの円滑化を図っている カスタマーハラスメントへの対応策をとっている その他（具体的に ） 特になし |
| 問4-4 | 職員の状況 | 貴事業所では、5年前と比較して職員の状況はどのように変化していますか | 複数 | 1人当たりの仕事量が増えている 業務遂行に必要な人材が不足している 職場でのコミュニケーションや助け合いが減って いる 業務についての研修の機会や場が少なくなっている 過労気味の職員が増えている サービスの量や質が落ちている その他（具体的に ） |
| 問4-5 | 職員の給与 | 職員の給与についてどのようにお考えですか | | 職員は十分な給与が得られている 十分とはいえないが、職員は必要な給与を得られている 仕事の負担に対し、職員は給与 が若干不足していると感じる 仕事の負担に対し、職員は十分な給与が得られていない |
| 問4-6 | 内部研修の内容 | 全職員を対象に実施している内部研修はどのようなものですか | 複数 | 介護保険制度に関する研修 個人情報の取扱いに関する研修 リハビリテーション等に関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する 研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他（具体的に ） 何も行ってない している してない |
| 問4-7 | 外部研修等への参加 | 外部研修等へ職員を参加させるようにしていますか | | |
| 問4-8 | 外部研修等に参加させない理由 | 【問4-7で「してない」の方のみ】 外部研修等への参加をさせていない理由は何ですか | 複数 | 時間の余裕がない 費用が高額である 参加させたい研修がない 参加させる必要がない その他（具体的に ） |
| 問4-9 | 職員に受けさせたい外部研修 | 職員に受けさせたい外部研修は何ですか | 複数 | 介護保険制度に関する研修 個人情報の取扱いに関する研修 リハビリテーション等に関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する 研修 管理者・リーダー層の養成に関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメント に関する研修 ワークルールに関する研修 その他（具体的に ） |
| 5 自由記載 | | | | |
| 問5 | 介護保険制度全般への要望・意見 | 介護報酬や職員体制、介護保険サービスの提供、その他介護保険制度全般のほか、今回の調査や札幌市の施策について、ご要望やご意見がありましたら、ご自由にお書きください | 記述 | |

R4小規模多機能型居宅介護事業者調査

| 設問No. | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択肢 |
|-------------------------|---------------|--|------|---|
| 1 事業所について | | | | |
| 問1-1 | 経営形態 | 事業所の経営形態について教えてください | | 株式会社 医療法人 社会福祉法人 合同会社 財団法人 有限会社 NPO法人 合名会社 合資会社 その他(具体的に) |
| 問1-2 | 所在地 | 事業所の所在地について教えてください | | 中央区 北区 東区 白石区 厚別区 豊平区 清田区 南区 西区 手稲区 |
| 問1-3 | サービス提供区 | サービスの提供区について教えてください | 複数 | 中央区 北区 東区 白石区 厚別区 豊平区 清田区 南区 西区 手稲区 |
| 問1-4 | 併設事業所の有無 | 併設する介護保険サービス事業所の有無について教えてください | | ある ない |
| 問1-5 | 併設事業所の提供サービス | 【問1-4で「併設あり」の方のみ】 併設する事業所が提供している介護保険サービスについて教えてください ※「27.」～「29.」は、介護予防・日常生活支援総合事業のサービス類型です | 複数 | 訪問介護 訪問入浴介護 訪問看護 訪問リハビリテーション 居宅療養管理指導 通所介護 通所リハビリテーション 短期入所生活介護 短期入所療養介護 特定施設入居者生活介護 福祉用具貸与 特定福祉用具販売 居宅介護支援 介護予防支援(介護予防ケアマネジメント) 介護老人福祉施設 介護老人保健施設 介護療養型医療施設 介護医療院 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 夜間対応型訪問介護 地域密着型通所介護 認知症対応型通所介護 小規模多機能型居宅介護 認知症対応型共同生活介護 地域密着型特定施設入居者生活介護 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護 看護小規模多機能型居宅介護 訪問型サービス(訪問介護相当型)* 通所型サービス(通所介護相当型)* 通所型サービス(時間短縮型)* |
| 問1-6 | 併設高齢者共同住宅の有無 | 併設する高齢者共同住宅はありますか ※ここでの「高齢者共同住宅」とは、食事や相談サービスなど、高齢者を支援するサービスを提供する共同生活形式の住宅を指します | | ある ない |
| 2 サービスの提供状況等について | | | | |
| 問2-1 | 登録者数 | 令和4年●月1日現在の登録者数は何名ですか。また、登録者のうち、併設する高齢者共同住宅の利用者は何名ですか(要支援1・2を含む) | 記述 | 登録者数(名) うち併設住宅利用者(名) |
| 問2-2 | 訪問看護利用者数 | 問2-1の登録者数のうち、訪問看護の利用者数は何名ですか。また、訪問看護の利用者数のうち、併設する高齢者共同住宅の利用者は何名ですか(要支援1・2を含む) | 記述 | 訪問看護利用者数(名) うち併設住宅利用者数(名) |
| 問2-3 | 延べ利用回数 | 令和4年●月の1か月間の延べ利用回数は何回ですか。通い、泊り、訪問介護のそれぞれについて教えてください(介護予防サービスを含む) | 記述 | 通い(回) 泊り(回) 訪問介護(回) |
| 3 事業所の運営について | | | | |
| 問3-1-1 | 運営の問題点 | 事業所運営に関する問題点はどのようなものがありますか | 複数 | 利用者本人・家族などとの連携および調整が難しい 人材育成が難しい 職員が定着しにくい 職員の仕事への意欲を維持するのが難しい サービス担当者会議が十分に機能していない 介護報酬が実態にそぐわない 利用者に対する情報提供が難しい 地域(町内会や民生委員など)との連携が難しい 医療との連携が難しい 計画どおりに職員の採用ができない その他(具体的に) 特に問題はない |
| 問3-1-2 | 介護報酬がそぐわない理由 | 【問3-1-1で「介護報酬が実態にそぐわない」の方のみ】 その理由は何ですか。以下の記載例を参考にして、具体的な理由や状況をお書きください | 記述 | (記載例)ひとり暮らしの方、高齢者世帯の訪問を臨機応変に行っており、訪問回数・時間が増大し、その分だけ職員数を必要としている |
| 問3-1-3 | 地域・医療連携が難しい理由 | 【問3-1-1で「地域との連携が難しい」「医療との連携が難しい」の方のみ】 その理由は何ですか。具体的にお書きください | 記述 | |
| 問3-2 | 介護予防サービスの問題点 | 介護予防サービスについて、問題点はどのようなことだと思いますか | 複数 | 報酬が低いので事業所運営をする上で不利と感じる 受け入れ体制が整っていない サービス量(需要)を把握するのが難しい 利用者へのきめ細かな対応が難しいと感じる 予防効果を明確に利用者に説明できない その他(具体的に) 特に問題はない |
| 問3-3 | 質の向上のための取組 | サービスの質の向上のために、どのような取組を行っていますか | 複数 | 相談窓口の設置 ケア・カンファレンスの定期的な開催 サービス利用者の満足度調査の実施 自己評価の積極的な開示 サービス提供マニュアルの作成 サービス担当者会議への参加 医療との連携 研修の実施 外部評価の導入 コンサルティングへの依頼 苦情に対する組織的な対策 その他(具体的に) 特に何も行っていない |
| 問3-4-1 | 苦情解決の方法 | サービス利用に関する苦情解決の方法はどのように行っていますか | 複数 | すべて事業所の中で解決している 事業所の中で解決できない場合は他の機関を利用して解決している 弁護士などの専門家と協議して解決している 上記3つの方法を活用しても解決できない場合がある その他(具体的に) |
| 問3-4-2 | 解決できない問題 | 【問3-4-1で「解決できない場合がある」の方のみ】 解決できない問題はどのようなものですか。具体的な内容をお書きください | 記述 | |
| 問3-5 | 夜間勤務体制 | 夜間の勤務体制(夜勤職員の配置)について教えてください | | 基準どおりの人数で夜勤職員を配置 基準を超える人数で夜勤職員の配置 |
| 問3-6 | 夜間の人員体制 | 夜間の人員体制について、ご意見などをご自由にお書きください | 記述 | |
| 問3-7-1 | 災害への備え | 災害発生時の備えとして、既に取り組んでいるものは何ですか | 複数 | 災害時に備えた定期的な避難訓練などの実施 災害時における対応マニュアルの策定 事業継続計画(BCP)の策定 地域住民との協力体制の構築 災害時における職員の役割分担 夜間における緊急連絡体制の整備 災害時における備蓄・備品の用意 その他(具体的に) |
| 問3-7-2 | 災害時の地域との協力体制 | 【問3-7-1で「地域住民との協力体制の構築」を選択しなかった方のみ】 災害発生時に備えて、地域との協力体制についてどのように考えていますか | | 現在話し合い中 今後話し合う予定 その他(具体的に) 特に考えていない |
| 問3-7-3 | 災害時の受入体制 | 災害発生時に、地域の要介護者等の受け入れについてどのように考えていますか | | すでに受入体制が整っている 状況が整えば受入ができる 受入はできない |
| 問3-7-4 | 最も難しい災害対策 | 災害発生時における対策のうち、一番難しいものは何ですか | | 避難訓練で想定する行動 対応マニュアルなどに則した行動 地域住民との協力体制 職員の役割分担 夜間における緊急連絡体制 備蓄・備品の不足 その他(具体的に) |
| 問3-7-5 | 災害で困ったこと | 災害(主に北海道胆振東部地震)発生時に、実際に困ったことは何でしたか | 複数 | 職員の参集・連絡 利用者(またはその家族)との連絡 地域住民との協力 備蓄・備品の不足 その他(具体的に) |
| 問3-8-1 | 感染症への備え | 感染症発生時の備えとして、既に取り組んでいるものは何ですか | 複数 | 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画(BCP)の策定 衛生用品や個人用防護具(PPE)の確保 検査キットの確保 その他(具体的に) |

R4小規模多機能型居宅介護事業者調査

| 設問No. | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択肢 |
|------------------|-----------------|--|------|---|
| 問3-8-2 | 難しい感染症対策 | 感染症発生時における対策のうち、難しいものは何ですか | 複数 | 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画（BCP）の策定 衛生用品や個人用防護具（PPE）の確保 検査キットの確保 職員の確保 その他（具体的に） |
| 問3-8-3 | 感染症対策が難しいと感じる理由 | 感染症発生時における対策が難しいと感じる理由は何ですか | 複数 | ノウハウがない 人材が足りない 資金がない その他（具体的に） |
| 問3-8-4 | 感染症で困っていること | 感染症（主に新型コロナウイルス感染症）発生に伴い、実際に困っていることは何ですか | 複数 | 衛生用品や個人用防護具（PPE）の不足 検査キットの不足 職員の不足 利用者の減少 利用者家族とのコミュニケーション対応方法がわからない その他（具体的に） |
| 問3-9 | 利用者地域がつながる工夫 | 利用者と地域のつながりを確保するための工夫として、どのような活動を行っていますか | 複数 | 行きたい場所に行ったり、会いたい人に会わせたりする機会を設けている 地域行事（盆踊り、花見、敬老会など）に参加するようにしている 幼稚園児、小学生などの世代間交流活動を行っている 買い物や散歩など、外出の機会を設けている 地域や家族に施設開放を行い、交流事業などを行っているほかの事業者や施設と連携して、地域と交流する機会を設けている 町内会に加入している その他（具体的に） 特になし |
| 4 職員への対応について | | | | |
| 問4-1-1 | 過去1年間の採用、定着状況 | 過去1年間における職員の採用状況と採用・離職の人数、定着状況をそれぞれ教えてください | | ※表形式 |
| 問4-1-1-ア-A | 採用状況、採用・離職人数 | 常勤職員 | 記述 | 計画どおり採用できている 計画どおり採用できていない 採用計画はない |
| 問4-1-1-ア-B | | 非常勤職員 | | |
| 問4-1-1-イ-A | | 常勤職員 | | |
| 問4-1-1-イ-B | | 非常勤職員 | | |
| 問4-1-1 | 定着状況 | | | 良い 比較的良好い あまり良くない 良くない |
| 問4-1-2 | 効果のあった職員募集方法 | 職員を募集するにあたり、効果があった方法は何ですか（3つ以内） | 複数 | ハローワークの活用 求人媒体の活用 大学・専門学校への依頼 人材派遣会社への依頼 人材紹介会社の活用 自社ホームページ・SNSなどの活用 知人からの紹介 その他（具体的に） |
| 問4-1-3-ア | サービス提供職員数 | 介護サービスを提供する職員数は何人ですか。常勤換算でお答えください | 記述 | 職員数（常勤換算）（名） |
| 問4-1-3-イ | サービス提供職員数の過不足 | 望ましいサービスを提供するために、現状の職員数をどのように考えますか。 ※「2.」の場合は（ ）内に人数及びその理由 | | 現状の職員数で十分である さらに職員が必要（名）必要⇒理由（ ） |
| 問4-2 | 過去1年間の離職理由 | 過去1年間に、貴事業所から離職された職員の方々の主な離職理由は何が多いと考えていますか（3つ以内） | 複数 | 給与 就労時間や休暇などの勤務条件 職場環境 職場の人間関係 利用者などとの人間関係 健康 年齢 結婚 出産・育児 転職 家族の介護 家族の転勤 その他（具体的に） 過去1年以内の離職はなかった |
| 問4-3 | 職員への配慮 | 職員に対して、どのような配慮を行っていますか | 複数 | 基本給以外の手当を支給している 健康診断等（定期健康診断以外）を実施している 通勤時や移動時の事故についての予防や対応策をとっている 被服や機器等の貸与を行っている 身体的負担への対応策をとっている 精神的ストレスの緩和・サポートを行っている 職場内コミュニケーションの円滑化を図っている カスタマーハラスメントへの対応策をとっている その他（具体的に） 特になし |
| 問4-4 | 職員の状況 | 貴事業所では、5年前と比較して職員の状況はどのように変化していますか | 複数 | 1人当たりの仕事量が増えている 業務遂行に必要な人材が不足している 職場でのコミュニケーションや助け合いが減っている 業務についての研修の機会や場が少なくなっている 過労気味の職員が増えている サービスの量や質が落ちている その他（具体的に） |
| 問4-5 | 職員の給与 | 職員の給与についてどのようにお考えですか | | 職員は十分な給与が得られている 十分とはいえないが、職員に必要な給与を得られている 仕事の負担に対し、職員は給与が若干不足していると感じる 仕事の負担に対し、職員は十分な給与が得られていない |
| 問4-6 | 内部研修の内容 | 全職員を対象に実施している内部研修はどのようなものですか | 複数 | 介護保険制度に関する研修 個人情報取扱いに関する研修 リハビリテーション等に関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他（具体的に） 何も行っていない |
| 問4-7 | 外部研修等への参加 | 外部研修等へ職員を参加させるようになっていますか | | している していない |
| 問4-8 | 外部研修等に参加させない理由 | 【問4-7で「していない」の方のみ】 外部研修等への参加をさせない理由は何ですか | 複数 | 時間の余裕がない 費用が高額である 参加させたい研修がない 参加させる必要がない その他（具体的に） |
| 問4-9 | 職員に受けさせたい外部研修 | 職員に受けさせたい外部研修は何ですか | 複数 | 介護保険制度に関する研修 個人情報の取扱いに関する研修 リハビリテーション等に関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する研修 管理者・リーダー層の養成に関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他（具体的に） |
| 5 介護支援専門員の意見について | | | | |
| 問5 | 業務上の困難・不安 | 業務を進めるうえで困難あるいは不安を感じていることはありますか | 複数 | アセスメントや居宅サービス計画の作成 系列事業所のサービスを居宅サービス計画書に組み込むことを求められる サービス提供事業者などとの連携および調整 利用者本人・家族などとの連携および調整 サービス担当者会議が十分に機能していない 地域（町内会や民生委員など）との連携 医療との連携 知識の不足 1人で担当する利用者数が多い 給付管理・請求事務などの事務量が多い 待遇面で正當に評価されていない その他（具体的に） 特になし |
| 6 自由記載 | | | | |
| 問6 | 介護保険制度全般への要望・意見 | 介護報酬や職員体制、介護保険サービスの提供、その他介護保険制度全般のほか、今回の調査や札幌市の施策について、ご要望やご意見がありましたら、ご自由にお書きください | 記述 | |

R4認知症対応型共同生活介護事業者調査

| 設問No. | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択肢 |
|-------------------------|-------------------|--|------|---|
| 1 事業所について | | | | |
| 問1-1 | 経営形態 | 事業所の経営形態について教えてください | | 株式会社 医療法人 社会福祉法人 合同会社 財団法人 有限会社 NPO法人 合名会社 合資会社 その他(具体的に) |
| 問1-2 | 所在地 | 事業所の所在地について教えてください | | 中央区 北区 東区 白石区 厚別区 豊平区 清田区 南区 西区 手稲区 |
| 問1-3 | サービス提供区 | サービスの提供区について教えてください | 複数 | 中央区 北区 東区 白石区 厚別区 豊平区 清田区 南区 西区 手稲区 |
| 問1-4 | 併設事業の有無 | 併設する介護保険サービス事業の有無について教えてください | | ある ない |
| 問1-5 | 併設事業所の提供サービス | 【問1-4で「併設あり」の方のみ】 併設する事業所が提供している介護保険サービスについて教えてください ※「27」～「29」は、介護予防・日常生活支援総合事業のサービス類型です | 複数 | 訪問介護 訪問入浴介護 訪問看護 訪問リハビリテーション 居宅療養管理指導 通所介護 通所リハビリテーション 短期入所生活介護 短期入所療養介護 特定施設入居者生活介護 福祉用具貸与 特定福祉用具販売 居宅介護支援 介護予防支援(介護予防ケアマネジメント) 介護老人福祉施設 介護老人保健施設 介護療養型医療施設 介護医療院 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 夜間対応型訪問介護 地域密着型通所介護 認知症対応型通所介護 小規模多機能型居宅介護 認知症対応型共同生活介護 地域密着型特定施設入居者生活介護 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護 看護小規模多機能型居宅介護 訪問型サービス(訪問介護相当型)* 通所型サービス(通所介護相当型)* 通所型サービス(時間短縮型)* |
| 問1-6 | 併設高齢者共同住宅の有無 | 併設する高齢者共同住宅はありますか ※ここでの「高齢者共同住宅」とは、食事や相談サービスなど、高齢者を支援するサービスを提供する共同生活形式の住宅を指します | | ある ない |
| 2 サービスの提供状況等について | | | | |
| 問2-1 | 事業所(施設)の定員、入所者の状況 | 令和4年●月1日現在における、事業所(施設)の定員および入所(入居)者の状況についてお答えください(短期入所生活介護分を除く) | 記述 | ※表形式 |
| 問2-1-1 | 定員 | | | 全体(人) |
| 問2-1-2 | ユニット数 | | | 全体(ユニット) |
| 問2-1-3 | 入所(入居)者数 | 入所(入居)者数合計 | | 全体(名)うち、札幌市外の介護保険被保険者(名) |
| | | 要支援2 | | 全体(名)うち、札幌市外の介護保険被保険者(名) |
| | | 要介護1 | | 全体(名)うち、札幌市外の介護保険被保険者(名) |
| | | 要介護2 | | 全体(名)うち、札幌市外の介護保険被保険者(名) |
| | | 要介護3 | | 全体(名)うち、札幌市外の介護保険被保険者(名) |
| | | 要介護4 | | 全体(名)うち、札幌市外の介護保険被保険者(名) |
| 問2-2 | 看取り経験 | 余命が数か月～半年とみられる高齢者を介護・看取るターミナルケア(看取り)に取り組んだ経験がありますか | | ある ない |
| 問2-3 | 看取りの方針 | ターミナルケア(看取り)についてどのように考えていますか | | 現時点では、事業所としての方針を明確にしていない 利用者の看取りまでは想定していない 制度上一定の条件が整えば、看取りの段階まで援助していきたい 現状でも、条件が整うケースでは、看取りの段階まで援助している |
| 問2-4 | 看取するための条件 | 【問2-3で「援助していきたい」「援助している」の方のみ】 ターミナルケア(看取り)を可能とするためには、どのような条件が必要だと考えますか | 複数 | ほかの入居者・利用者(家族)の理解 訪問診療に応じてくれる医師との関わり ほかの介護サービス(訪問看護を除く)の利用 緊急時の受け入れ医療機関の存在 職員の増員 介護報酬の増額 職員の不安や疑問を気軽に相談できる人や機関 その他(具体的に) |
| 3 事業所の運営について | | | | |
| 問3-1-1 | 運営の問題点 | 事業所運営に関する問題点はどのようなものがありますか | 複数 | 利用者本人・家族などとの連携および調整が難しい 人材育成が難しい 職員が定着しにくい 職員の仕事への意欲を維持するのが難しい サービス担当者会議が十分に機能していない 介護報酬が実態にそぐわない 利用者に対する情報提供が難しい 地域(町内会や民生委員など)との連携が難しい 医療との連携が難しい 計画どおりに職員の採用ができない その他(具体的に) 特に問題はない |
| 問3-1-2 | 介護報酬がそぐわない理由 | 【問3-1-1で「介護報酬が実態にそぐわない」の方のみ】 その理由は何ですか。以下の記載例を参考にして、具体的な理由や状況をお書きください | 記述 | (記載例) ケアの結果として身体状態が良くなっても、かえって介護報酬が下がってしまう。入居者が重度化していく中では、人数を多めに配置せざるを得ない |
| 問3-1-3 | 地域・医療連携が難しい理由 | 【問3-1-1で「地域との連携が難しい」「医療との連携が難しい」の方のみ】 その理由は何ですか。具体的にお書きください | 記述 | |
| 問3-2 | 介護予防サービスの問題点 | 介護予防サービスについて、問題点はどのようなことだと思いますか | 複数 | 報酬が低いので事業所運営をする上で不利と感じる 受け入れ体制が整っていない サービス量(需要)を把握するのが難しい 利用者へのきめ細かな対応が難しいと感じる 予防効果を明確に利用者へ説明できない その他(具体的に) 特に問題はない |
| 問3-3 | 質の向上のための取組 | サービスの質の向上のために、どのような取組を行っていますか | 複数 | 相談窓口の設置 ケア・カンファレンスの定期的な開催 サービス利用者の満足度調査の実施 自己評価の積極的な開示 サービス提供マニュアルの作成 サービス担当者会議への参加 医療との連携 研修の実施 外部評価の導入 コンサルティングへの依頼 苦情に対する組織的な対策 その他(具体的に) 特に何も行っていません |
| 問3-4-1 | 苦情解決の方法 | サービス利用に関する苦情解決の方法はどのように行っていますか | 複数 | すべて事業所の中で解決している 事業所の中で解決できない場合は他の機関を利用して解決している 弁護士などの専門家と協議して解決している 上記3つの方法を活用しても解決できない場合がある その他(具体的に) |
| 問3-4-2 | 解決できない問題 | 【問3-4-1で「解決できない場合がある」の方のみ】 解決できない問題はどのようなものですか。具体的な内容をお書きください | 記述 | |
| 問3-5 | 夜間勤務体制 | 夜間の勤務体制(夜勤職員の配置)について教えてください | | 基準どりの人数で夜勤職員を配置 基準を超える人数で夜勤職員の配置 |
| 問3-6 | 夜間の人員体制 | 夜間の人員体制について、ご意見などをご自由にお書きください | 記述 | |
| 問3-7-1 | 災害への備え | 災害発生の備えとして、既に取り組んでいるものは何ですか | 複数 | 災害時に備えた定期的な避難訓練などの実施 災害時における対応マニュアルの策定 事業継続計画(BCP)の策定 地域住民との協力体制の構築 災害時における職員の役割分担 夜間における緊急連絡体制の整備 災害時における備蓄・備品の用意 その他(具体的に) |
| 問3-7-2 | 災害時の地域との協力体制 | 【問3-7-1で「地域住民との協力体制の構築」を選択しなかった方のみ】 災害発生時に備えて、地域との協力体制についてどのように考えていますか | | 現在話し合い中 今後話し合う予定 その他(具体的に) 特に考えていない |

R4認知症対応型共同生活介護事業者調査

| 設問No. | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択肢 |
|--------------|-----------------|--|------|---|
| 問3-7-3 | 災害時の受入体制 | 災害発生時に、地域の要介護者等の受け入れについてどのように考えていますか | | すでに受入体制が整っている 状況が整えば受入ができる 受入はできない |
| 問3-7-4 | 最も難しい災害対策 | 災害発生時における対策のうち、一番難しいものは何ですか | | 避難訓練で想定する行動 対応マニュアルなどに則した行動 地域住民との協力体制 職員の役割分担 夜間における緊急連絡体制 備蓄・備品の不足 その他(具体的に) |
| 問3-7-5 | 災害で困ったこと | 災害(主に北海道胆振東部地震)発生時に、実際に困ったことは何でしたか | 複数 | 職員の参集・連絡 利用者(またはその家族)との連絡 地域住民との協力 備蓄・備品の不足 その他(具体的に) |
| 問3-8-1 | 感染症への備え | 感染症発生時の備えとして、既に取り組んでいるものは何ですか | 複数 | 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画(BCP)の策定 衛生用品や個人防護具(PPE)の確保 検査キットの確保 その他(具体的に) |
| 問3-8-2 | 難しい感染症対策 | 感染症発生時における対策のうち、難しいものは何ですか | 複数 | 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画(BCP)の策定 衛生用品や個人防護具(PPE)の確保 検査キットの確保 職員の確保 その他(具体的に) |
| 問3-8-3 | 感染症対策が難しいと感じる理由 | 感染症発生時における対策が難しいと感じる理由は何ですか | 複数 | ノウハウがない 人材が足りない 資金がない その他(具体的に) |
| 問3-8-4 | 感染症で困っていること | 感染症(主に新型コロナウイルス感染症)発生に伴い、実際に困っていることは何ですか | 複数 | 衛生用品や個人防護具(PPE)の不足 検査キットの不足 職員の不足 利用者の減少 利用者家族とのコミュニケーション 対応方法がわからない その他(具体的に) |
| 問3-9 | 利用者と地域がつながる工夫 | 利用者と地域のつながりを確保するための工夫として、どのような活動を行っていますか | 複数 | 行きたい場所に行ったり、会いたい人に会わせたりする機会を設けている 地域行事(盆踊り、花見、敬老会など)に参加するようにしている 幼稚園児、小学生などの世代間交流活動を行っている 買い物や散歩など、外出の機会を設けている 地域や家族に施設開放を行い、交流事業などを行っている ほかの事業者や施設と連携して、地域と交流する機会を設けている 町内会に加入している その他(具体的に) 特に何も行っていない |
| 4 職員への対応について | | | | |
| 問4-1-1 | 過去1年間の採用、定着状況 | 過去1年間における職員の採用状況と採用・離職の人数、定着状況をそれぞれ教えてください | | ※表形式 |
| 問4-1-1-A | 採用状況、採用・離職人数 | 常勤職員 | 記述 | 計画どおり採用できている 計画どおり採用できていない 採用計画はない 採用人数(人) 離職人数(人) |
| 問4-1-1-B | | 非常勤職員 | | |
| 問4-1-1-A | | 定着状況 | | |
| 問4-1-1-B | | 非常勤職員 | | |
| 問4-1-2 | 効果のあった職員募集方法 | 職員を募集するにあたり、効果があった方法は(3つ以内) | 複数 | ハローワークの活用 求人媒体の活用 大学・専門学校への依頼 人材派遣会社への依頼 人材紹介会社の活用 自社ホームページ・SNSなどの活用 知人からの紹介 その他(具体的に) |
| 問4-1-3-A | サービス提供職員数 | 介護サービスを提供する職員数は何人ですか。常勤換算でお答えください | 記述 | 職員数(常勤換算)(名) |
| 問4-1-3-B | サービス提供職員数の過不足 | 望ましいサービスを提供するために、現状の職員数をどのように考えますか。 ※「2」の場合は()内に人数及びその理由 | | 現状の職員数で十分である さらに職員が必要(名) 必要⇒理由() |
| 問4-2 | 過去1年間の離職理由 | 過去1年間に、貴事業所から離職された職員の方々(3つ以内)の主な離職理由は何が多いと考えていますか | 複数 | 給与 就労時間や休暇などの勤務条件 職場環境 職場の人間関係 利用者などとの人間関係 健康 年齢 結婚 出産・育児 転職 家族の介護 家族の転勤 その他(具体的に) 過去1年以内の離職はなかった |
| 問4-3 | 職員への配慮 | 職員に対して、どのような配慮を行っていますか | 複数 | 基本給以外の手当を支給している 健康診断等(定期健康診断以外)を実施している 通勤時や移動時の事故についての子供や対応策をとっている 被服や機器等の貸与を行っている 身体的負担への対応策をとっている 精神的ストレスの緩和・サポートを行っている 職場内コミュニケーションの円滑化を図っている カスタマーハラスメントへの対応策をとっている その他(具体的に) 特になし |
| 問4-4 | 職員の状況 | 貴事業所では、5年前と比較して職員の状況はどのように変化していますか | 複数 | 1人当たりの仕事量が増えている 業務遂行に必要な人材が不足している 職場でのコミュニケーションや助け合いが減っている 業務についての研修の機会や場が少なくなっている 過労気味の職員が増えている サービスの量や質が落ちている その他(具体的に) |
| 問4-5 | 職員の給与 | 職員の給与についてどのようにお考えですか | | 職員は十分な給与が得られている 十分とはいえないが、職員は必要な給与を得られている 仕事の負担に対し、職員は給与が若干不足していると感じる 仕事の負担に対し、職員は十分な給与が得られていない |
| 問4-6 | 内部研修の内容 | 全職員を対象に実施している内部研修はどのようなものですか | 複数 | 介護保険制度に関する研修 個人情報取扱いに関する研修 リハビリテーションに関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他(具体的に) 何も行っていない |
| 問4-7 | 外部研修等への参加 | 外部研修等へ職員を参加させるようにしていますか | | している していない |
| 問4-8 | 外部研修等に参加させない理由 | 【問4-7で「していない」の方のみ】 外部研修等へ参加をさせていない理由は何ですか | 複数 | 時間の余裕がない 費用が高額である 参加させたい研修がない 参加させる必要がない その他(具体的に) |
| 問4-9 | 職員に受けさせたい外部研修 | 職員に受けさせたい外部研修は何ですか | 複数 | 介護保険制度に関する研修 個人情報取扱いに関する研修 リハビリテーションに関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する研修 管理者・リーダー層の養成に関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他(具体的に) |
| 5 自由記載 | | | | |
| 問5 | 介護保険制度全般への要望・意見 | 介護報酬や職員体制、介護保険サービスの提供、その他介護保険制度全般のほか、今回の調査や札幌市の施策について、ご要望やご意見がありましたら、ご自由にお書きください | 記述 | |

R4看護小規模多機能型居宅介護事業者調査

| 設問No. | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択肢 |
|-------------------------|---------------|--|------|---|
| 1 事業所について | | | | |
| 問1-1 | 経営形態 | 事業所の経営形態について教えてください | | 株式会社 医療法人 社会福祉法人 合同会社 財団法人 有限会社 NPO法人 合名会社 合資会社 その他(具体的に) |
| 問1-2 | 所在地 | 事業所の所在地について教えてください | | 中央区 北区 東区 白石区 厚別区 豊平区 清田区 南区 西区 手稲区 |
| 問1-3 | サービス提供区 | サービスの提供区について教えてください | 複数 | 中央区 北区 東区 白石区 厚別区 豊平区 清田区 南区 西区 手稲区 |
| 問1-4 | 併設事業の有無 | 併設する介護保険サービス事業の有無について教えてください | | ある ない |
| 問1-5 | 併設事業所の提供サービス | 【問1-4で「併設あり」の方のみ】 併設する事業所が提供している介護保険サービスについて教えてください ※「27.」～「29.」は、介護予防・日常生活支援総合事業のサービス類型です | 複数 | 訪問介護 訪問入浴介護 訪問看護 訪問リハビリテーション 居宅療養管理指導 通所介護 通所リハビリテーション 短期入所生活介護 短期入所療養介護 特定施設入居者生活介護 福祉用具貸与 特定福祉用具販売 居宅介護支援 介護予防支援(介護予防ケアマネジメント) 介護老人福祉施設 介護老人保健施設 介護療養型医療施設 介護医療院 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 夜間対応型訪問介護 地域密着型通所介護 認知症対応型通所介護 小規模多機能型居宅介護 認知症対応型共同生活介護 地域密着型特定施設入居者生活介護 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護 看護小規模多機能型居宅介護 訪問型サービス(訪問介護相当型)* 通所型サービス(通所介護相当型)* 通所型サービス(時間短縮型)* |
| 問1-6 | 併設高齢者共同住宅の有無 | 併設する高齢者共同住宅はありますか ※ここでの「高齢者共同住宅」とは、食事や相談サービスなど、高齢者を支援するサービスを提供する共同生活形式の住宅を指します | | ある ない |
| 2 サービスの提供状況等について | | | | |
| 問2-1 | 登録者数 | 令和4年●月1日現在の登録者数は何名ですか。また、登録者のうち、併設する高齢者共同住宅の利用者は何名ですか | 記述 | 登録者数(名)のうち併設住宅利用者(名) |
| 問2-2 | 訪問看護利用者数 | 問2-1の登録者数のうち、訪問看護の利用者数は何名ですか。また、訪問看護の利用者数のうち、併設する高齢者共同住宅の利用者は何名ですか | 記述 | 訪問看護利用者数(名)のうち併設住宅利用者数(名) |
| 問2-3 | 延べ利用回数 | 令和4年●月の1か月間の延べ利用日数は何日ですか。通い、泊り、訪問介護、訪問看護のそれぞれについて教えてください | 記述 | 通い(回) 泊り(回) 訪問介護(回) 訪問看護(回) |
| 問2-4 | 看取り経験 | 余命が数か月～半年とみられる高齢者を介護・看護するターミナルケア(看取り)に取り組んだ経験がありますか | | ある ない |
| 問2-5 | 看取りの方針 | ターミナルケア(看取り)についてどのように考えていますか | | 現時点では、事業所としての方針を明確にしていない 利用者の看取りまでは想定していない 制度上一定の条件を整えば、看取りの段階まで援助していきたい 現状でも、条件が整うケースでは、看取りの段階まで援助している |
| 問2-6 | 看取るための条件 | 【問2-5で「援助していきたい」「援助している」の方のみ】 ターミナルケア(看取り)を可能とするためには、どのような条件が必要だと考えますか | 複数 | ターミナルケアについての職員の知識と技術の向上 介護職員が行える医療行為の範囲の拡大 本人の希望の確認と家族の協力ほかの入居者・利用者(家族)の理解 訪問診療に当たってくれる医師との関わり ほかの介護サービス(訪問看護を除く)の利用 緊急時の受け入れ医療機関の存在 職員の増員 介護報酬の増額 職員の不安や疑問を気軽に相談できる人や機関 その他(具体的に) |
| 3 事業所の運営について | | | | |
| 問3-1-1 | 運営の問題点 | 事業所運営に関する問題点はどのようなものがありますか | 複数 | 利用者本人・家族などとの連携および調整が難しい 人材育成が難しい 職員が定着しにくい 職員の仕事への意欲を維持するのが難しい サービス担当者会議が十分に機能していない 介護報酬が実態にそぐわない 利用者に対する情報提供が難しい 地域(町内会や民生委員など)との連携が難しい 医療との連携が難しい 計画どおりに職員の採用ができない その他(具体的に) 特に問題はない |
| 問3-1-2 | 介護報酬がそぐわない理由 | 【問3-1-1で「介護報酬が実態にそぐわない」の方のみ】 その理由は何かですか。以下の記載例を参考にして、具体的な理由や状況をお書きください | 記述 | (記載例)ひとり暮らしの方、高齢者世帯の訪問を臨機応変に行っており、訪問回数・時間が増大し、その分だけ職員数を必要としている |
| 問3-1-3 | 地域・医療連携が難しい理由 | 【問3-1-1で「地域との連携が難しい」「医療との連携が難しい」の方のみ】 その理由は何かですか。具体的にお書きください | 記述 | |
| 問3-2 | 質の向上のための取組 | サービスの質の向上のために、どのような取組を行っていますか | 複数 | 相談窓口の設置 ケア・カンファレンスの定期的な開催 サービス利用者の満足度調査の実施 自己評価の積極的な開示 サービス提供マニュアルの作成 サービス担当者会議への参加 医療との連携 研修の実施 外部評価の導入 コンサルティングへの依頼 苦情に対する組織的対応 その他(具体的に) 特に何も行っていない |
| 問3-3-1 | 苦情解決の方法 | サービス利用に関する苦情解決の方法はどのように行っていますか | 複数 | すべて事業所の中で解決している 事業所の中で解決できない場合は他の機関を利用して解決している 弁護士などの専門家と協議して解決している 上記3つの方法を活用しても解決できない場合がある その他(具体的に) |
| 問3-3-2 | 解決できない問題 | 【問3-3-1で「解決できない場合がある」の方のみ】 解決できない問題はどのようなものですか。具体的な内容をお書きください | 記述 | |
| 問3-4 | 夜間勤務体制 | 夜間の勤務体制(夜勤職員の配置)について教えてください | | 基準どりの人数で夜勤職員を配置 基準を超える人数で夜勤職員の配置 |
| 問3-5 | 夜間の人員体制 | 夜間の人員体制について、ご意見を自由にお願いします | 記述 | |
| 問3-6-1 | 災害への備え | 災害発生の備えとして、既に取り組んでいるものは何ですか | 複数 | 災害時に備えた定期的な避難訓練などの実施 災害時における対応マニュアルの策定 事業継続計画(BCP)の策定 地域住民との協働体制の構築 災害時における職員の役割分担 夜間における緊急連絡体制の整備 災害時における備蓄・備品の用意 その他(具体的に) |
| 問3-6-2 | 災害時の地域との協働体制 | 【問3-6-1で「地域住民との協働体制の構築」を選択しなかった方のみ】 災害発生時に備えて、地域との協働体制についてどのように考えていますか | | 現在話し合い中 今後話し合う予定 その他(具体的に) 特に考えていない |
| 問3-6-3 | 災害時の受入体制 | 災害発生時に、地域の要介護者等の受け入れについてどのように考えていますか | | すでに受入体制が整っている 状況が整えば受入ができる 受入はできない |
| 問3-6-4 | 最も難しい災害対策 | 災害発生時における対策のうち、一番難しいものは何ですか | | 避難訓練で想定する行動 対応マニュアルなどに則した行動 地域住民との協働体制 職員の役割分担 夜間における緊急連絡体制 備蓄・備品の不足 その他(具体的に) |
| 問3-6-5 | 災害で困ったこと | 災害(主に北海道胆振東部地震)発生時に、実際に困ったことは何でしたか | 複数 | 職員の参集・連絡 利用者(またはその家族)との連絡 地域住民との協力 備蓄・備品の不足 その他(具体的に) |
| 問3-7-1 | 感染症への備え | 感染症発生の備えとして、既に取り組んでいるものは何ですか | 複数 | 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画(BCP)の策定 衛生用品や個人用防護具(PPE)の確保 検査キットの確保 その他(具体的に) |

R4看護小規模多機能型居宅介護事業者調査

| 設問No. | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択肢 |
|------------------|-----------------|--|------|---|
| 問3-7-2 | 難しい感染症対策 | 感染症発生時における対策のうち、難しいものは何ですか | 複数 | 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画（BCP）の策定 衛生用品や個人用防護具（PPE）の確保 検査キットの確保 職員の確保 その他（具体的に） |
| 問3-7-3 | 感染症対策が難しいと感じる理由 | 感染症発生時における対策が難しいと感じる理由は何ですか | 複数 | ノウハウがない 人材が足りない 資金がない その他（具体的に） |
| 問3-7-4 | 感染症で困っていること | 感染症（主に新型コロナウイルス感染症）発生に伴い、実際に困っていることは何ですか | 複数 | 衛生用品や個人用防護具（PPE）の不足 検査キットの不足 職員の不足 利用者の減少 利用者家族とのコミュニケーション対応方法がわからない その他（具体的に） |
| 問3-8 | 利用者と地域がつながる工夫 | 利用者と地域のつながりを確保するための工夫として、どのような活動を行っていますか | 複数 | 行きたい場所に行ったり、会いたい人に会わせたりする機会を設けている 地域行事（盆踊り、花見、敬老会など）に参加するようにしている 幼稚園児、小学生などとの世代間交流活動を行っている 買い物や散歩など、外出の機会を設けている 地域や家族に施設開放を行い、交流事業などを行っている ほかの事業者や施設と連携して、地域と交流する機会を設けている 町内会に加入している その他（具体的に） 特になし |
| 4 職員への対応について | | | | |
| 問4-1-1 | 過去1年間の採用、定着状況 | 過去1年間に於ける職員の採用状況と採用・離職の人数、定着状況をそれぞれ教えてください | | ※表形式 |
| 問4-1-1-A | 採用状況、採用・離職人数 | 常勤職員 | 記述 | 計画どおり採用できている 計画どおり採用できていない 採用計画はない |
| 問4-1-1-B | | 非常勤職員 | | 採用人数（ 人） 離職人数（ 人） |
| 問4-1-1-I-A | 定着状況 | 常勤職員 | | 良い 比較的良好い あまり良くない 良くない |
| 問4-1-1-I-B | | 非常勤職員 | | |
| 問4-1-2 | 効果のあった職員募集方法 | 職員を募集するにあたり、効果があった方法は何か（3つ以内） | 複数 | ハローワークの活用 求人媒体の活用 大学・専門学校への依頼 人材派遣会社への依頼 人材紹介会社の活用 自社ホームページ・SNSなどの活用 知人からの紹介 その他（具体的に） |
| 問4-1-3-A | サービス提供職員数 | 介護サービスを提供する職員数は何人ですか。常勤換算でお答えください | 記述 | 職員数（常勤換算）（ 名） |
| 問4-1-3-I | サービス提供職員数の過不足 | 望ましいサービスを提供するために、現状の職員数をどのように考えますか。 ※「2.」の場合は（ ）内に人数及びその理由 | | 現状の職員数で十分である さらに職員が必要（ 名）必要⇒理由（ ） |
| 問4-2 | 過去1年間の離職理由 | 過去1年間に、貴事業所から離職された職員の方々の主な離職理由は何が多いと考えていますか（3つ以内） | 複数 | 給与 就労時間や休暇などの勤務条件 職場環境 職場の人間関係 利用者などとの人間関係 健康 年齢 結婚 出産・育児 転職 家族の介護 家族の転勤 その他（具体的に） 過去1年以内の離職はなかった |
| 問4-3 | 職員への配慮 | 職員に対して、どのような配慮を行っていますか | 複数 | 基本給以外の手当を支給している 健康診断等（定期健康診断以外）を実施している 通勤時や移動時の事故についての予防や対応策をとっている 被服や機器等の貸与を行っている 身体的負担への対応策をとっている 精神的ストレスの緩和・サポートを行っている 職場内コミュニケーションの円滑化を図っている カスタマーハラスメントへの対応策をとっている その他（具体的に） 特になし |
| 問4-4 | 職員の状況 | 貴事業所では、5年前と比較して職員の状況はどのように変化していますか | 複数 | 1人当たりの仕事量が増えている 業務遂行に必要な人材が不足している 職場でのコミュニケーションや助け合いが減っている 業務についての研修の機会や場が少なくなっている 過労気味の職員が増えている サービスの量や質が落ちている その他（具体的に） |
| 問4-5 | 職員の給与 | 職員の給与についてどのようにお考えですか | | 職員は十分な給与が得られている 十分とはいえないが、職員は必要な給与を得られている 仕事の負担に対し、職員は給与が若干不足していると感じる 仕事の負担に対し、職員は十分な給与が得られていない |
| 問4-6 | 内部研修の内容 | 全職員を対象に実施している内部研修はどのようなものですか | 複数 | 介護保険制度に関する研修 個人情報取扱いに関する研修 リハビリテーション等に関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他（具体的に） 何も行ってない |
| 問4-7 | 外部研修等への参加 | 外部研修等へ職員を参加させるようにしていますか | | している していない |
| 問4-8 | 外部研修等に参加させない理由 | 【問4-7で「していない」の方のみ】 外部研修等への参加をさせていない理由は何ですか | 複数 | 時間の余裕がない 費用が高額である 参加させたい研修がない 参加させる必要がない その他（具体的に） |
| 問4-9 | 職員に受けさせたい外部研修 | 職員に受けさせたい外部研修は何ですか | 複数 | 介護保険制度に関する研修 個人情報取扱いに関する研修 リハビリテーション等に関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する研修 管理者・リーダー層の養成に関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他（具体的に） |
| 5 介護支援専門員の意見について | | | | |
| 問5 | 業務上の困難・不安 | 業務を進めるうえで困難あるいは不安を感じていることはありますか | 複数 | アセスメントや居宅サービス計画の作成 系列事業所のサービスを居宅サービス計画書に組み込むことを求められる サービス提供事業者などとの連携および調整 利用者本人・家族などとの連携および調整 サービス担当者会議が十分に機能していない 地域（町内会や民生委員など）との連携 医療との連携 知識の不足 1人で担当する利用者数が多い 給付管理・請求事務などの事務量が多い 待遇面で正当に評価されていない その他（具体的に） 特になし |
| 6 自由記載 | | | | |
| 問6 | 介護保険制度全般への要望・意見 | 介護報酬や職員体制、介護保険サービスの提供、その他介護保険制度全般のほか、今回の調査や札幌市の施策について、ご要望やご意見がありましたら、ご自由にお書きください | 記述 | |

R4介護老人福祉施設、地域密着型介護老人福祉施設調査

| 設問No. | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択状 |
|-------------------------|-------------------|---|------|---|
| 1 事業所について | | | | |
| 問1-1 | 所在地 | 施設の所在地について教えてください | | 中央区 北区 東区 白石区 厚別区 豊平区 清田区 南区 西区 手稲区 |
| 問1-2 | 施設形態 | 施設の形態について教えてください | | 従来型 一部ユニット型 ユニット型 地域密着型 |
| 問1-3 | 併設事業の有無 | 併設する介護保険サービス事業の有無について教えてください | | ある ない |
| 問1-4 | 併設事業の提供サービス | 【問1-3で「併設あり」の方のみ】併設する事業が提供している介護保険サービスについて教えてください※「26.」～「28.」は、介護予防・日常生活支援総合事業のサービス類型です | 複数 | 訪問介護 訪問入浴介護 訪問看護 訪問リハビリテーション 居宅療養管理指導 通所介護 通所リハビリテーション 短期入所生活介護 短期入所療養介護 特定施設入居者生活介護 福祉用具貸与 特定福祉用具販売 居宅介護支援 介護予防支援（介護予防ケアマネジメント） 介護老人福祉施設 介護老人保健施設 介護療養型医療施設 介護医療院 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 夜間対応型訪問介護 地域密着型通所介護 認知症対応型通所介護 小規模多機能型居宅介護 認知症対応型共同生活介護 地域密着型特定施設入居者生活介護 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護 看護・規模多機能型居宅介護 訪問型サービス（訪問介護相当型）* 通所型サービス（通所介護相当型）* 通所型サービス（時間短縮型）* |
| 2 サービスの提供状況等について | | | | |
| 問2-1 | 事業所（施設）の定員、入所者の状況 | 令和4年●月1日現在における、事業所（施設）の定員および入所（入居）者の状況についてお答えください（短期入所生活介護分を除く） | 記述 | ※表形式 |
| 問2-1-1 | 定員 | | | 全体（人） |
| 問2-1-2 | ユニット数 | | | 全体（ユニット） |
| 問2-1-3 | 入所（入居）者数 | 入所（入居）者数合計 要介護1 要介護2 要介護3 要介護4 要介護5 その他（経過措置を含む） | | 全体（名）うち、札幌市外の介護保険被保険者（名） 全体（名）うち、札幌市外の介護保険被保険者（名） 全体（名）うち、札幌市外の介護保険被保険者（名） 全体（名）うち、札幌市外の介護保険被保険者（名） 全体（名）うち、札幌市外の介護保険被保険者（名） 全体（名）うち、札幌市外の介護保険被保険者（名） 全体（名）うち、札幌市外の介護保険被保険者（名） |
| 問2-2 | 入所前の状況 | 「令和3年●月1日から令和4年●月31日までの1年間における入所者全員」の入所前の状況について教えてください | 記述 | ※表形式 |
| 問2-2-1 | 居宅 | | | 要介護1（名） 要介護2（名） 要介護3（名） 要介護4（名） 要介護5（名） |
| 問2-2-2 | ケアハウス・軽費老人ホーム | | | 要介護1（名） 要介護2（名） 要介護3（名） 要介護4（名） 要介護5（名） |
| 問2-2-3 | 有料老人ホーム | | | 要介護1（名） 要介護2（名） 要介護3（名） 要介護4（名） 要介護5（名） |
| 問2-2-4 | 養護老人ホーム | | | 要介護1（名） 要介護2（名） 要介護3（名） 要介護4（名） 要介護5（名） |
| 問2-2-5 | 認知症高齢者グループホーム | | | 要介護1（名） 要介護2（名） 要介護3（名） 要介護4（名） 要介護5（名） |
| 問2-2-6 | サービス付き高齢者向け住宅 | | | 要介護1（名） 要介護2（名） 要介護3（名） 要介護4（名） 要介護5（名） |
| 問2-2-7 | 介護老人福祉施設 | | | 要介護1（名） 要介護2（名） 要介護3（名） 要介護4（名） 要介護5（名） |
| 問2-2-8 | 介護老人保健施設 | | | 要介護1（名） 要介護2（名） 要介護3（名） 要介護4（名） 要介護5（名） |
| 問2-2-9 | 病院・診療所など（介護保険適用） | | | 要介護1（名） 要介護2（名） 要介護3（名） 要介護4（名） 要介護5（名） |
| 問2-2-10 | 病院・診療所など（医療保険適用） | | | 要介護1（名） 要介護2（名） 要介護3（名） 要介護4（名） 要介護5（名） |
| 問2-2-11 | 介護医療院 | | | 要介護1（名） 要介護2（名） 要介護3（名） 要介護4（名） 要介護5（名） |
| 問2-2-12 | その他 | | | 要介護1（名） 要介護2（名） 要介護3（名） 要介護4（名） 要介護5（名） |
| 問2-3 | 退所後の状況 | 「令和3年●月1日から令和4年●月31日までの1年間における入所者全員」の退所後の状況について教えてください | 記述 | ※表形式 |
| 問2-3-1 | 居宅 | | | 要介護1（名） 要介護2（名） 要介護3（名） 要介護4（名） 要介護5（名） |
| 問2-3-2 | ケアハウス・軽費老人ホーム | | | 要介護1（名） 要介護2（名） 要介護3（名） 要介護4（名） 要介護5（名） |
| 問2-3-3 | 有料老人ホーム | | | 要介護1（名） 要介護2（名） 要介護3（名） 要介護4（名） 要介護5（名） |
| 問2-3-4 | 養護老人ホーム | | | 要介護1（名） 要介護2（名） 要介護3（名） 要介護4（名） 要介護5（名） |
| 問2-3-5 | 認知症高齢者グループホーム | | | 要介護1（名） 要介護2（名） 要介護3（名） 要介護4（名） 要介護5（名） |
| 問2-3-6 | サービス付き高齢者向け住宅 | | | 要介護1（名） 要介護2（名） 要介護3（名） 要介護4（名） 要介護5（名） |
| 問2-3-7 | 介護老人福祉施設 | | | 要介護1（名） 要介護2（名） 要介護3（名） 要介護4（名） 要介護5（名） |
| 問2-3-8 | 介護老人保健施設 | | | 要介護1（名） 要介護2（名） 要介護3（名） 要介護4（名） 要介護5（名） |
| 問2-3-9 | 病院・診療所など（介護保険適用） | | | 要介護1（名） 要介護2（名） 要介護3（名） 要介護4（名） 要介護5（名） |
| 問2-3-10 | 病院・診療所など（医療保険適用） | | | 要介護1（名） 要介護2（名） 要介護3（名） 要介護4（名） 要介護5（名） |
| 問2-3-11 | 介護医療院 | | | 要介護1（名） 要介護2（名） 要介護3（名） 要介護4（名） 要介護5（名） |
| 問2-3-12 | 死亡 | | | 要介護1（名） 要介護2（名） 要介護3（名） 要介護4（名） 要介護5（名） |
| 問2-3-13 | その他 | | | 要介護1（名） 要介護2（名） 要介護3（名） 要介護4（名） 要介護5（名） |
| 問2-4 | 看取り経験 | 余命が数か月～半年とみられる高齢者を介護・看護するターミナルケア（看取り）に取り組んだ経験がありますか | | ある ない |
| 問2-5 | 看取りの方針 | ターミナルケア（看取り）についてどのように考えていますか | | 現時点では、事業所としての方針を明確にしている、利用者の看取りまでは想定していない、制度上一定の条件を整えば、看取りの段階まで援助していきたい、現状でも、条件が整うケースでは、看取りの段階まで援助している |
| 問2-6 | 看取りのための条件 | 【問2-5で「援助していきたい」「援助している」の方のみ】ターミナルケア（看取り）を可能とするためには、どのような条件が必要だと考えますか | 複数 | ターミナルケアについての職員への知識・技術の向上、介護職員が行える医療行為の範囲の拡大、本人の希望の確認と家族の協力、ほかの入居者・利用者（家族）の理解、訪問診療に応じしてくれる医師との関わり、ほかの介護サービス（訪問看護を除く）の利用、緊急時の受け入れ医療機関の存在、職員の増員、介護報酬の増額、職員の不安や疑問を気軽に相談できる人や機関、その他（具体的に） |
| 3 施設の運営について | | | | |
| 問3-1-1 | 運営の問題点 | 事業所運営に関する問題点はどのようなものがありますか | 複数 | 利用者本人、家族などとの連携および調整が難しい、人材育成が難しい、職員が定着しにくい、職員の仕事への意欲を維持するのが難しい、サービス担当者会議が十分に機能していない、介護報酬が実態にそぐわない、利用者に対する情報提供が難しい、地域（町内会や民生委員など）との連携が難しい、医療との連携が難しい、計画どおりに職員の採用ができない、その他（具体的に、） 特に関係はない。 |
| 問3-1-2 | 介護報酬がそぐわない理由 | 【問3-1-1で「介護報酬が実態にそぐわない」の方のみ】その理由は何かですか。以下の記載例を参考にして、具体的な理由や状況をお書きください | 記述 | （記載例）基準に定められている職員数（看護・介護）では安全な体制が築けないことから、基準以上の職員数を必要としている |
| 問3-1-3 | 地域・医療連携が難しい理由 | 【問3-1-1で「地域との連携が難しい」「医療との連携が難しい」の方のみ】その理由は何かですか。具体的にお書きください | 記述 | 相談窓口の設置、ケア・カンファレンスの定期的な開催、サービス利用者の満足度調査の実施、自己評価の積極的な開示 |
| 問3-2 | 質の向上のための取組 | サービスの質の向上のために、どのような取組を行っていますか | 複数 | サービス提供マニュアルの作成、サービス担当者会議への参加、医師との連携、研修の実施、外部評価の導入、コンサルティングへの依頼、苦情に対する組織的対応、その他（具体的に、） 特にも行っていない |
| 問3-3-1 | 苦情解決の方法 | サービス利用に関する苦情解決の方法はどのように行っていますか | 複数 | すべて事業所の中で解決している、事業所の中で解決できない場合は他機関を利用して解決している、弁護士などの専門家と協議して解決している、上記3つの方法を活用しても解決できない場合がある、その他（具体的に、） |
| 問3-3-2 | 解決できない問題 | 【問3-3-1で「解決できない場合がある」の方のみ】解決できない問題はどのようなものですか。具体的な内容をお書きください | 記述 | |
| 問3-4 | 夜間勤務体制 | 夜間の勤務体制（夜勤職員の配置）について教えてください | | 基準どおりの人数で夜勤職員を配置、基準を超える人数で夜勤職員の配置 |
| 問3-5 | 夜間の人員体制 | 夜間の人員体制について、ご意見などを自由に書きください | 記述 | |
| 問3-6-1 | 災害への備え | 災害発生の備えとして、既に取組んでいるものは何ですか | 複数 | 災害時に備えた定期的な避難訓練などの実施、災害時における対応マニュアルの策定、事業継続計画（BCP）の策定、地域住民との協力体制の構築、災害時における職員の役割分担、夜間における緊急連絡体制の整備、災害時における備蓄・備品の用意、その他（具体的に、） |
| 問3-6-2 | 災害時の地域との協力体制 | 【問3-6-1で「地域住民との協力体制の構築」を選択しなかった方のみ】災害発生時に備えて、地域との協力体制についてどのように考えていますか | | 現在話し合い中、今後話し合う予定、その他（具体的に、） 特に考えていない |
| 問3-6-3 | 災害時の受入体制 | 災害発生時に、地域の要介護者の受け入れについてどのように考えていますか | | すでに受入体制が整っている、状況が整えば受入ができる、受入はできない |
| 問3-6-4 | 最も難しい災害対策 | 災害発生時における対策のうち、一番難しいものは何ですか | | 避難訓練で想定する行動、対応マニュアルなどに則した行動、地域住民との協力体制、職員の役割分担、夜間における緊急連絡体制、備蓄・備品の不足、その他（具体的に、） |
| 問3-6-5 | 災害で困ったこと | 災害（主に北海道胆振東部地震）発生時に、実際に困ったことは何でしたか | 複数 | 職員の参集・連絡、利用者（またはその家族）との連絡、地域住民との協力、備蓄・備品の不足、その他（具体的に、） |

R4介護老人福祉施設、地域密着型介護老人福祉施設調査

| 設問No. | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択状 |
|------------------|----------------------|--|-----------------------------|---|
| 問3-7-1 | 感染症への備え | 感染症発生への備えとして、既に取り組んでいるものは何ですか | 複数 | 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画（BCP）の策定 衛生用品や個人用防護具（PPE）の確保 検査キットの確保 定期的な換気（簡易除菌装置の設置を含む） 感染症対応を相談できる医療機関の確保 他施設などからの応援体制の確保 施設内磨擦のための環境整備 家族と入居者の前向きな工夫 その他（具体的に） |
| 問3-7-2 | 難しい感染症対策 | 感染症発生時における対策のうち、難しいものは何ですか | 複数 | 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画（BCP）の策定 衛生用品や個人用防護具（PPE）の確保 検査キットの確保 職員の確保 施設内磨擦のための環境整備 その他（具体的に） |
| 問3-7-3 | 感染症対策が難しいと感じる理由 | 感染症発生時における対策が難しいと感じる理由は何ですか | 複数 | ノウハウがない 人材が足りない 資金がない その他（具体的に） |
| 問3-7-4 | 感染症で困っていること | 感染症（主に新型コロナウイルス感染症）発生に伴い、実際に困っていることは何ですか | 複数 | 衛生用品や個人用防護具（PPE）の不足 検査キットの不足 職員の不足 利用者の減少 利用者家族とのコミュニケーション 対応方法がわからない その他（具体的に） |
| 問3-8 | 利用者と地域がつながる工夫 | 利用者と地域とのつながりを確保するための工夫として、どのような活動を行っていますか | 複数 | 行きたい場所に行ったり、会いたい人に会わせたりする機会を設けている 地域行事（盆踊り、花見、敬老会など）に参加できるようにしている 幼稚園児、小学生などの世代間交流活動を行っている 買い物や散歩など、外出の機会を設けている 地域や家族に施設開放を行い、交流事業などを行っている ほかの事業者や施設と連携して、地域と交流する機会を設けている 町内会に加入している その他（具体的に） 特にも行ってない |
| 4 職員への対応について | | | | |
| 問4-1-1 | 過去1年間の採用、定着状況 | 過去1年間における職員の採用状況と採用・離職の人数、定着状況をそれぞれ教えてください | ※表形式 | |
| 問4-1-1-ア | 採用状況、採用・離職人数 定着状況 | 常勤職員 | 記述 | 計画どおり採用できている 計画どおり採用できていない 採用計画はない |
| 問4-1-1-イ | | 非常勤職員 | 記述 | 採用人数（ 人） 離職人数（ 人） |
| 問4-1-1-イ-1 | | 常勤職員 | 記述 | 良い 比較的良好い あまり良くない 良くない |
| 問4-1-1-イ-2 | | 非常勤職員 | 記述 | 良い 比較的良好い あまり良くない 良くない |
| 問4-1-2 | 効果あった職員募集方法 | 職員を募集するにあたり、効果があった方法は何か（3つ以内） | 複数 | ホームページの活用 求人媒体の活用 大学・専門学校への依頼 人材派遣会社への依頼 人材紹介会社の活用 自社ホームページ・SNSなどの活用 知人からの紹介 その他（具体的に） |
| 問4-1-3-ア | サービス提供職員数 | | 記述 | 職員数（常勤換算）（ 名） |
| 問4-1-3-イ | サービス提供職員数の過不足 | 望ましいサービスを提供するために、現状の職員数をどのように考えますか。 ※「2」の場合は（ ）内に人数及びその理由 | 複数 | 現状の職員数で十分である さらに職員が必要（ 名）必要⇒理由（ ） |
| 問4-2 | 過去1年間の離職理由 | 過去1年間に、貴事業所から離職された職員の方々の主な離職理由は何が多いと考えられますか（3つ以内） | 複数 | 給与 疲労時間や体観などの勤務条件 職場環境 職場の人間関係 利用者などとの人間関係 健康 年齢 結婚 出産・育児 転職 家族の介護 家族の転勤 その他（具体的に） 過去1年以内の離職はなかった |
| 問4-3 | 職員への配慮 | 職員に対して、どのような配慮を行っていますか | 複数 | 基本給以外の手当を支給している 健康診断等（定期健康診断以外）を実施している 通勤時や移動時の事故についての予防や対応策をとっている 被服や機器等の貸与を行っている 身体的負担への対応策をとっている 精神的ストレスの緩和・サポートを行っている 職場内コミュニケーションの円滑化を図っている カスタマーハラスメントへの対応策をとっている その他（具体的に） 特になし |
| 問4-4 | 職員の状況 | 貴事業所では、5年前と比較して職員の状況はどのように変化していますか | 複数 | 1人当たりの仕事量が増えている 業務遂行に必要な人材が不足している 職場でのコミュニケーションや助け合いが減っている 業務についての研修の機会や場が少なくなっている 過労気味の職員が増えている サービスの量や質が落ちている その他（具体的に） |
| 問4-5 | 職員の給与 | 職員の給与についてどのようにお考えですか | 複数 | 職員は十分な給与が得られている 十分とはいえないが、職員に必要な給与を得られている 仕事の負担に対し、職員は給与が若干不足していると感じる 仕事の負担に対し、職員は十分な給与が得られていない |
| 問4-6 | 内部研修の内容 | 全職員を対象に実施している内部研修はどのようなものですか | 複数 | 介護保険制度に関する研修 個人情報の取扱いに関する研修 リハビリテーション等に関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他（具体的に） 何も行ってない |
| 問4-7 | 外部研修等への参加 | 外部研修等へ職員を参加させるようになっていますか | 複数 | している していない |
| 問4-8 | 外部研修等に参加させない理由 | 【問4-7で「していない」の方のみ】 外部研修等へ参加させない理由は何ですか | 複数 | 時間の余裕がない 費用が高額である 参加させたい研修がない 参加させる必要がない その他（具体的に） |
| 問4-9 | 職員に受けさせたい外部研修 | 職員に受けさせたい外部研修は何ですか | 複数 | 介護保険制度に関する研修 個人情報の取扱いに関する研修 リハビリテーション等に関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する研修 管理者・リーダー層の養成に関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他（具体的に） |
| 5 介護支援専門員の意見について | | | | |
| 問5 | 事業所の過不足 | 介護（予防）サービスの現状において、事業所の過不足についてどのように感じていますか | ※表形式 | |
| 問5-5-1 | 訪問介護 | 訪問介護 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | |
| 問5-5-2 | 訪問入浴介護 | 訪問入浴介護 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | |
| 問5-5-3 | 訪問看護 | 訪問看護 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | |
| 問5-5-4 | 訪問リハビリテーション | 訪問リハビリテーション | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | |
| 問5-5-5 | 居宅療養管理指導 | 居宅療養管理指導 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | |
| 問5-5-6 | 通所介護 | 通所介護 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | |
| 問5-5-7 | 通所リハビリテーション | 通所リハビリテーション | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | |
| 問5-5-8 | 短期入所生活介護 | 短期入所生活介護 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | |
| 問5-5-9 | 短期入所療養介護 | 短期入所療養介護 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | |
| 問5-5-10 | 特定施設入居者生活介護 | 特定施設入居者生活介護 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | |
| 問5-5-11 | 福祉用具貸与 | 福祉用具貸与 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | |
| 問5-5-12 | 特定福祉用具販売 | 特定福祉用具販売 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | |
| 問5-5-13 | 介護老人福祉施設 | 介護老人福祉施設 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | |
| 問5-5-14 | 介護老人保健施設 | 介護老人保健施設 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | |
| 問5-5-15 | 介護療養型医療施設 | 介護療養型医療施設 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | |
| 問5-5-16 | 介護医療院 | 介護医療院 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | |
| 問5-5-17 | 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | |
| 問5-5-18 | 夜間対応型訪問介護 | 夜間対応型訪問介護 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | |
| 問5-5-19 | 地域密着型通所介護 | 地域密着型通所介護 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | |
| 問5-5-20 | 認知症対応型通所介護 | 認知症対応型通所介護 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | |
| 問5-5-21 | 小規模多機能型居宅介護 | 小規模多機能型居宅介護 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | |
| 問5-5-22 | 認知症対応型共同生活介護 | 認知症対応型共同生活介護 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | |
| 問5-5-23 | 地域密着型特定施設入居者生活介護 | 地域密着型特定施設入居者生活介護 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | |
| 問5-5-24 | 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護 | 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | |
| 問5-5-25 | 看護小規模多機能型居宅介護 | 看護小規模多機能型居宅介護 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | |
| 問5-5-26 | 居宅介護支援 | 居宅介護支援 | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | |
| 問5-5-27 | 訪問型サービス（訪問介護相当型） | 訪問型サービス（訪問介護相当型） | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | |
| 問5-5-28 | 通所型サービス（通所介護相当型） | 通所型サービス（通所介護相当型） | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | |
| 問5-5-29 | 通所型サービス（時間短縮型） | 通所型サービス（時間短縮型） | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない | |
| 6 自由記載 | | | | |
| 問6 | 介護保険制度全般への要望・意見 | 介護報酬や職員体制、介護保険サービスの提供、その他介護保険制度全般のほか、今回の調査や札幌市の施策について、ご要望やご意見がありましたら、ご自由にお書きください | 記述 | |

R4介護老人保健施設調査

| 設問No | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択肢 |
|-------------------------|-------------------|---|------|---|
| 1 事業所について | | | | |
| 問1-1 | | 施設の経営形態について教えてください。 | | 医療法人 社会福祉法人 その他(具体的に) |
| 問1-2 | | 施設の所在地について教えてください。 | | 中央区 北区 東区 白石区 厚田区 豊平区 清田区 南区 西区 手稲区 |
| 問1-3 | | | | 基本型 一部ユニット型 ユニット型 |
| 問1-4 | 併設事業の有無 | 併設する介護保険サービス事業の有無について教えてください。 | | ある ない |
| 問1-5 | 併設事業所の提供サービス | 【問1-4で「併設あり」の方のみ】 併設する事業所が提供している介護保険サービスについて教えてください。 ※「27.」～「29.」は、介護予防・日常生活支援総合事業のサービス類型です | 複数 | 訪問介護 訪問入浴介護 訪問看護 訪問リハビリテーション 居宅療養管理指導 通所介護 通所リハビリテーション 短期入所生活介護 短期入所療養介護 特定施設入居者生活介護 福祉用具貸与 特定福祉用具販売 居宅介護支援 介護予防支援(介護予防ケアマネジメント) 介護老人福祉施設 介護老人保健施設 介護療養型医療施設 介護医療院 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 夜間対応型訪問介護 地域密着型通所介護 認知症対応型通所介護 小規模多機能型居宅介護 認知症対応型共同生活介護 地域密着型特定施設入居者生活介護 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護 看護小規模多機能型居宅介護 訪問型サービス(訪問介護相当型)※ 通所型サービス(通所介護相当型)※ 通所型サービス(時間短縮型)※ |
| 2 サービスの提供状況等について | | | | |
| 問2-1 | 事業所(施設)の定員、入所者の状況 | 令和4年●月1日現在における、事業所(施設)の定員および入所(入居)者の状況についてお答えください。(短期入所生活介護分を除く) | 記述 | ※表形式 |
| 問2-1-1 | 定員 | | | 全体(人) |
| 問2-1-2 | ユニット数 | | | 全体(ユニット) |
| 問2-1-3 | 入所(入居)者数 | 入所(入居)者数合計 | | 全体(名)のうち、札幌市外の介護保険被保険者(名) |
| | | 要介護1 | | 全体(名)のうち、札幌市外の介護保険被保険者(名) |
| | | 要介護2 | | 全体(名)のうち、札幌市外の介護保険被保険者(名) |
| | | 要介護3 | | 全体(名)のうち、札幌市外の介護保険被保険者(名) |
| | | 要介護4 | | 全体(名)のうち、札幌市外の介護保険被保険者(名) |
| | | 要介護5 | | 全体(名)のうち、札幌市外の介護保険被保険者(名) |
| | | その他(経過措置を含む) | | 全体(名)のうち、札幌市外の介護保険被保険者(名) |
| 問2-2 | 入所前の状況 | 「令和3年●月1日から令和4年●月31日までの1年間」における入所者全員の入所前の状況について教えてください。 | 記述 | ※表形式 |
| 問2-2-1 | 居宅 | | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-2-2 | ケアハウス・軽費老人ホーム | | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-2-3 | 有料老人ホーム | | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-2-4 | 養護老人ホーム | | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-2-5 | 認知症高齢者グループホーム | | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-2-6 | サービス付き高齢者向け住宅 | | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-2-7 | 介護老人福祉施設 | | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-2-8 | 介護老人保健施設 | | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-2-9 | 病院・診療所など(介護保険適用) | | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-2-10 | 病院・診療所など(医療保険適用) | | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-2-11 | 介護医療院 | | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-2-12 | その他 | | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-3 | 退所後の状況 | 「令和3年●月1日から令和4年●月31日までの1年間」における入所者全員の退所後の状況について教えてください。 | 記述 | ※表形式 |
| 問2-3-1 | 居宅 | | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-3-2 | ケアハウス・軽費老人ホーム | | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-3-3 | 有料老人ホーム | | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-3-4 | 養護老人ホーム | | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-3-5 | 認知症高齢者グループホーム | | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-3-6 | サービス付き高齢者向け住宅 | | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-3-7 | 介護老人福祉施設 | | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-3-8 | 介護老人保健施設 | | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-3-9 | 病院・診療所など(介護保険適用) | | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-3-10 | 病院・診療所など(医療保険適用) | | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-3-11 | 介護医療院 | | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-3-12 | 死亡 | | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-3-13 | その他 | | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-4 | 看取り経験 | 高齢者が10〜半世とから高齢者を介護・看護するターミナルケア(看取り)に取り組んだ経験がありますか。 | | ある ない |
| 問2-5 | 看取りの方針 | ターミナルケア(看取り)についてどのように考えていますか。 | | 現時点では、事業所としての方針を明確にしている。利用者の看取りまでは想定していない。制度上一定の条件が整えば、看取りの段階まで援助していきたい。現状でも、条件が整うケースでは、看取りの段階まで援助している。ターミナルケアについての職員知識と技術の向上。介護職員が行える医療行為の範囲の拡大。本人の希望の確認と家族の協力のほか入居者・利用者(家族)の理解。訪問診療に応じてくれる医師との関わり。ほかの介護サービス(訪問看護を除く)の利用。緊急時の受け入れ医療機関の存在。職員の増員。介護報酬の増額。職員の不安や疑問を気軽に相談できる人や機関。その他(具体的に) |
| 問2-6 | 看取りのための条件 | 【問2-5で「援助していきたい」「援助している」の方のみ】 ターミナルケア(看取り)を可能とするためには、どのような条件が必要だと考えますか。 | 複数 | |
| 3 施設の運営について | | | | |
| 問3-1-1 | 運営の問題点 | 事業所運営に関する問題点はどのようなものがありますか。 | 複数 | 利用者本人・家族などとの連携および調整が難しい。人材育成が難しい。職員が定着しにくい。職員の仕事への意欲を維持するのが難しい。サービス担当者会議が十分に機能していない。介護報酬が実態にそわわい。利用者に対する情報提供が難しい。地域(町内会や民生委員など)との連携が難しい。医療との連携が難しい。計画どおりに職員の採用ができない。その他(具体的に)。特に問題はない。 |
| 問3-1-2 | 介護報酬がそわわい理由 | 【問3-1-1で「介護報酬が実態にそわわい」の方のみ】 その理由は何ですか。以下の記載欄を参考に、具体的な理由や状況をお書きください。 | 記述 | (記載欄) 基準に定められている職員数(看護・介護)では安全な体制が築けないことから、基準以上の職員数を必要としている。 |
| 問3-1-3 | 地域・医療連携が難しい理由 | 【問3-1-1で「地域との連携が難しい」「医療との連携が難しい」の方のみ】 その理由は何ですか。具体的にお書きください。 | 記述 | |
| 問3-2 | 質の向上のための取組 | サービスの質の向上のために、どのような取組を行っていますか。 | 複数 | 相談窓口の設置 ケア・カンファレンスの定期的な開催 サービス利用者の満足度調査の実施 自己評価の積極的な開示 サービス提供マニュアルの作成 サービス担当者会議への参加 医療との連携 研修の実施 外部評価の導入 コンサルティングへの依頼 苦情に関する組織的な対応。その他(具体的に)。特に取り組んでいる。事業所の中で解決している。事業所の中で解決できない場合は他の機関を利用して解決している。弁護士などの専門家と協議して解決している。上記3つの方法を活用して解決できない場合がある。その他(具体的に)。 |
| 問3-3-1 | 苦情解決の方法 | サービス利用に関する苦情解決の方法はどのように行っていますか。 | 複数 | |
| 問3-3-2 | 解決できない問題 | 【問3-3-1で「解決できない場合がある」の方のみ】 解決できない問題はどのようなものですか。具体的な内容をお書きください。 | 記述 | |
| 問3-4 | 夜間勤務体制 | 夜間の勤務体制(夜間職員配置)について教えてください。 | 記述 | 基準定員の人数で夜間職員を確保。基準を超える人数で夜間職員を確保。 |
| 問3-5 | 夜間の人員体制 | 夜間の人員体制について、ご意見などを自由にお願いします。 | 記述 | |
| 問3-6-1 | 災害への備え | 災害発生時の備えとして、既に取組んでいるものは何ですか。 | 複数 | 相談窓口の設置 ケア・カンファレンスの定期的な開催 サービス利用者の満足度調査の実施 自己評価の積極的な開示 サービス提供マニュアルの作成 サービス担当者会議への参加 医療との連携 研修の実施 外部評価の導入 コンサルティングへの依頼 苦情に関する組織的な対応。その他(具体的に)。特に取り組んでいる。事業所の中で解決している。事業所の中で解決できない場合は他の機関を利用して解決している。弁護士などの専門家と協議して解決している。上記3つの方法を活用して解決できない場合がある。その他(具体的に)。 |
| 問3-6-2 | 災害時の地域との協力体制 | 【問3-6-1で「地域住民との協力体制の構築」を選択しなかった方のみ】 災害発生時に備えて、地域との協力体制についてどのように考えていますか。 | 複数 | 現在話し合い中。今後話し合う予定。その他(具体的に)。特に考えていない。 |
| 問3-6-3 | 災害時の受入体制 | 災害発生時に、地域の要介護者等の受け入れについてどのように考えていますか。 | 複数 | すでに受入体制が整っている。状況が整えば受入ができる。受入はできない。 |
| 問3-6-4 | 最も難しい災害対策 | 災害発生時における対策のうち、一番難しいものは何ですか。 | 複数 | 避難訓練で想定する行動。対応マニュアルなどに明した行動。地域住民との協力体制。職員の役割分担。夜間における緊急連絡体制。備蓄・備品の不足。その他(具体的に)。 |
| 問3-6-5 | 災害で困ったこと | 災害(主に北海道胆振東部地震)発生時に、実際に困ったことは何でしたか。 | 複数 | 職員の募集・連絡。利用者(またはその家族)との連絡。地域住民との協力。備蓄・備品の不足。その他(具体的に)。 |

R4介護老人保健施設調査

| 設問No. | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択肢 |
|-------------------------|----------------------|--|------|---|
| 問3-7-1 | 感染症への備え | 感染症発生への備えとして、既に取り組んでいるものは何ですか | 複数 | 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画 (BCP) の策定 衛生用品や個人用防護具 (PPE) の確保 検査キットの確保 定期的な換気 (換気除去装置の設置を含む) 感染症対応を相談できる医療機関の確保 施設などからの応接体制の確保 施設内療養のための環境整備 家族と入居者の感染予防の方法 其他 (具体的に) |
| 問3-7-2 | 難しい感染症対策 | 感染症発生時における対策のうち、難しいものは何ですか | 複数 | 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画 (BCP) の策定 衛生用品や個人用防護具 (PPE) の確保 検査キットの確保 職員の確保 施設内療養のための環境整備 其他 (具体的に) |
| 問3-7-3 | 感染症対策が難しいと感じる理由 | 感染症発生時における対策のうち、難しいものは何ですか | 複数 | 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画 (BCP) の策定 衛生用品や個人用防護具 (PPE) の確保 検査キットの確保 職員の確保 施設内療養のための環境整備 其他 (具体的に) |
| 問3-7-4 | 感染症で困っていること | 感染症 (主に新型コロナウイルス感染症) 発生に伴い、実際に困っていることは | 複数 | 衛生用品や個人用防護具 (PPE) の不足 検査キットの不足 職員の不足 利用者の減少 利用者家族とのコミュニケーションが難しい (具体的に) 衛生用品や個人用防護具 (PPE) の不足 検査キットの不足 職員の不足 利用者の減少 利用者家族とのコミュニケーションが難しい (具体的に) |
| 問3-8 | 利用者や地域がつながる工夫 | 利用者や地域をつなげる工夫を確保するための工夫として、どのような活動を行っていますか | 複数 | 行きたい場所に行ったり、会いたい人にならせたりする機会を設けている 地行等 (送迎車、花見、歌合会など) に参加する ようにしている 幼稚園児、小学生などとの世代間交流活動を行っている 買い物や散歩など、外出の機会を設けている 地域や家族に施設開放を行い、交流事業などを行っている ほかの事業者や施設と連携して、地域と交流する機会を設けている 町内会に加入している 其他 (具体的に) 特にもっていない |
| 4 職員への対応について | | | | |
| 問4-1-1 | 過去1年間の採用、定着状況 | 過去1年間における職員の採用状況と採用・離職の人数、定着状況をそれぞれ教えてください | 表形式 | |
| 問4-1-1-A | 採用状況、採用・離職人数 | 常勤職員 | 記述 | 計画どおり採用できている 計画どおり採用できていない 採用計画はない |
| 問4-1-1-B | | 非常勤職員 | | 採用人数 (人) 離職人数 (人) |
| 問4-1-1-C | 定着状況 | 常勤職員 | | 良い 比較的良好い あまり良くない 良くない |
| 問4-1-1-D | | 非常勤職員 | | ハローワークの活用 求人媒体の活用 大学・専門学校への依頼 人材派遣会社への依頼 人材紹介会社の活用 自社ホームページ・SNSなどの活用 知人からの紹介 其他 (具体的に) |
| 問4-1-2 | 効果のあった職員募集方法 | 職員を募集するにあたり、効果があった方法は何か (3つ以内) | 複数 | ハローワークの活用 求人媒体の活用 大学・専門学校への依頼 人材派遣会社への依頼 人材紹介会社の活用 自社ホームページ・SNSなどの活用 知人からの紹介 其他 (具体的に) |
| 問4-1-3-A | サービス提供員数 | | 記述 | 職員数 (常勤換算) (名) |
| 問4-1-3-B | サービス提供員数の過不足 | 望ましいサービスを提供するために、現状の職員数をどのように考えますか。 ※「2」の場合は () 内に人数及びその理由 | 複数 | 現状の職員数で十分である さらに職員が必要 (名) 必要⇒理由 () |
| 問4-2 | 過去1年間の離職理由 | 過去1年間で、貴事業所から離職された職員の方々の主な離職理由は何が最も多いです (3つ以内) | 複数 | 給与 就労時間や休暇などの勤務条件 職場環境 職場の人間関係 利用者などとの人間関係 健康 年齢 結婚 出産・育児 転職 家族の介護 業務の転勤 其他 (具体的に) ※過去1年以内の離職はなかった |
| 問4-3 | 職員への配慮 | 職員に対して、どのような配慮を行っていますか | 複数 | 基本以外の手厚を支給している 健康診断等 (定期健康診断以外) を実施している 通勤時や移動時の事故についての予防や対応策をとっている 被服や機内等の貸与を行っている 身体的負担への対応策をとっている 精神的ストレスの緩和・サポートを行っている 職場内コミュニケーションの円滑化を図っている カスタマーハラスメントへの対応策をとっている 其他 (具体的に) 特にもっていない |
| 問4-4 | 職員の状況 | 貴事業所では、5年前と比較して職員の状況はどのように変化していますか | 複数 | 1人当たりの業務負担が増えている 業務負担は減少している 業務負担はほぼ変わらない 職場でのコミュニケーションが円滑化している 職場でのコミュニケーションが円滑化していない |
| 問4-5 | 職員の給与 | 職員の給与についてどのようにお考えですか | 複数 | 業務についての研修の機会や場が少なくなっている 過労過労の機会が増えている サービスの量や質が落ちている 其他 (具体的に) |
| 問4-6 | 内部研修の内容 | 全職員を対象に実施している内部研修はどのようなものですか | 複数 | 職員は十分な給与が得られている 十分な給与は無いが、職員は必要な給与を得られている 仕事の負担に対し、職員は十分な給与が得られていない 若手不足を感じている 仕事の負担に対し、職員は十分な給与が得られていない |
| 問4-7 | 外部研修等への参加 | 外部研修等へ職員を参加させるようにしていますか | 複数 | 介護保険制度に関する研修 個人情報の取扱いに関する研修 リハビリテーション等に関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他 (具体的に) 何も行っていない |
| 問4-8 | 外部研修等に参加させない理由 | 【問4-7で「していない」の方のみ】 外部研修等への参加をさせていない理由は何ですか | 複数 | 時間の余裕がない 費用が高額である 参加させたい研修がない 参加させる必要がない 其他 (具体的に) |
| 問4-9 | 職員に受けさせない外部研修 | 職員に受けさせない外部研修は何ですか | 複数 | 介護保険制度に関する研修 個人情報の取扱いに関する研修 リハビリテーション等に関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する研修 管理者・リーダー層の養成に関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 其他 (具体的に) |
| 5 介護支援専門員の意見について | | | | |
| 問5 | 事業所の過不足 | 介護 (予防) サービスの現状において、事業所の過不足についてどのように感じていますか | 表形式 | |
| 問5-1 | 訪問介護 | 訪問介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-2 | 訪問入浴介護 | 訪問入浴介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-3 | 訪問看護 | 訪問看護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-4 | 訪問リハビリテーション | 訪問リハビリテーション | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-5 | 居宅療養管理指導 | 居宅療養管理指導 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-6 | 通所介護 | 通所介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-7 | 通所リハビリテーション | 通所リハビリテーション | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-8 | 短期入所生活介護 | 短期入所生活介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-9 | 短期入所療養介護 | 短期入所療養介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-10 | 特定施設入居者生活介護 | 特定施設入居者生活介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-11 | 福祉用具貸与 | 福祉用具貸与 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-12 | 特定福祉用具販売 | 特定福祉用具販売 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-13 | 介護老人福祉施設 | 介護老人福祉施設 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-14 | 介護老人保健施設 | 介護老人保健施設 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-15 | 介護療養型医療施設 | 介護療養型医療施設 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-16 | 介護医療院 | 介護医療院 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-17 | 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-18 | 夜間対応型訪問介護 | 夜間対応型訪問介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-19 | 地域密着型通所介護 | 地域密着型通所介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-20 | 認知症対応型通所介護 | 認知症対応型通所介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-21 | 小規模多機能型居宅介護 | 小規模多機能型居宅介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-22 | 認知症対応型共同生活介護 | 認知症対応型共同生活介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-23 | 地域密着型特定施設入居者生活介護 | 地域密着型特定施設入居者生活介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-24 | 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護 | 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-25 | 看護小規模多機能型居宅介護 | 看護小規模多機能型居宅介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-26 | 居宅介護支援 | 居宅介護支援 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-27 | 訪問型サービス (訪問介護相当型) | 訪問型サービス (訪問介護相当型) | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-28 | 通所型サービス (通所介護相当型) | 通所型サービス (通所介護相当型) | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-29 | 通所型サービス (時間短縮型) | 通所型サービス (時間短縮型) | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 6 自由記載 | | | | |
| 問6 | 介護保険制度全般への要望・意見 | 介護報酬や職員体制、介護サービスの提供、その他介護保険制度全般のほか、今回の調査や札幌市の施策について、ご要望やご意見がありましたら、ご自由にお書きください | 記述 | |

R4介護療養型医療施設調査

| 設問No | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択肢 |
|-------------------------|------------------|---|------|---|
| 1 事業所について | | | | |
| 問1-1 | 経営形態 | 施設の経営形態について教えてください | | 医療法人 社会福祉法人 財団法人 その他(具体的に) |
| 問1-2 | 所在地 | 施設の所在地について教えてください | | 中央区 北区 東区 白石区 厚別区 豊平区 清田区 南区 西区 手稲区 |
| 2 サービスの提供状況等について | | | | |
| 問2-1 | 病床数 | 貴施設を運営している医療施設の種類ごとの病床数を教えてください | 記述 | ※表形式 |
| 問2-1-1 | 病院 | 療養病床 | | 病床数(介護保険適用 (床) 医療保険適用 (床)) |
| | | 一般病床 | | 病床数(介護保険適用 (床) 医療保険適用 (床)) |
| | | 精神病床 | | 病床数(介護保険適用 (床) 医療保険適用 (床)) |
| 問2-1-2 | 診療所 | 結核病床 | | 病床数(介護保険適用 (床) 医療保険適用 (床)) |
| | | 療養病床 | | 病床数(介護保険適用 (床) 医療保険適用 (床)) |
| | | 一般病床 | | 病床数(介護保険適用 (床) 医療保険適用 (床)) |
| 問2-2 | 関連施設 | 貴施設の関連施設にはどのような施設がありますか | 複数 | 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム) 介護老人保健施設 病院 診療所 介護医療院 認知症対応型共同生活介護(グループホーム) その他(具体的に) 関連施設はない |
| 問2-3 | 入所前の状況 | 「令和3年●月1日から令和4年●月31日までの1年間における入所者全員」の入所前の状況について教えてください | 記述 | ※表形式 |
| 問2-3-1 | 居宅 | 居宅 | | 要介護1 (名) 要介護2 (名) 要介護3 (名) 要介護4 (名) 要介護5 (名) |
| 問2-3-2 | ケアハウス・軽費老人ホーム | ケアハウス・軽費老人ホーム | | 要介護1 (名) 要介護2 (名) 要介護3 (名) 要介護4 (名) 要介護5 (名) |
| 問2-3-3 | 有料老人ホーム | 有料老人ホーム | | 要介護1 (名) 要介護2 (名) 要介護3 (名) 要介護4 (名) 要介護5 (名) |
| 問2-3-4 | 養護老人ホーム | 養護老人ホーム | | 要介護1 (名) 要介護2 (名) 要介護3 (名) 要介護4 (名) 要介護5 (名) |
| 問2-3-5 | 認知症高齢者グループホーム | 認知症高齢者グループホーム | | 要介護1 (名) 要介護2 (名) 要介護3 (名) 要介護4 (名) 要介護5 (名) |
| 問2-3-6 | サービス付き高齢者向け住宅 | サービス付き高齢者向け住宅 | | 要介護1 (名) 要介護2 (名) 要介護3 (名) 要介護4 (名) 要介護5 (名) |
| 問2-3-7 | 介護老人福祉施設 | 介護老人福祉施設 | | 要介護1 (名) 要介護2 (名) 要介護3 (名) 要介護4 (名) 要介護5 (名) |
| 問2-3-8 | 介護老人保健施設 | 介護老人保健施設 | | 要介護1 (名) 要介護2 (名) 要介護3 (名) 要介護4 (名) 要介護5 (名) |
| 問2-3-9 | 病院・診療所など(介護保険適用) | 病院・診療所など(介護保険適用) | | 要介護1 (名) 要介護2 (名) 要介護3 (名) 要介護4 (名) 要介護5 (名) |
| 問2-3-10 | 病院・診療所など(医療保険適用) | 病院・診療所など(医療保険適用) | | 要介護1 (名) 要介護2 (名) 要介護3 (名) 要介護4 (名) 要介護5 (名) |
| 問2-3-11 | 介護医療院 | 介護医療院 | | 要介護1 (名) 要介護2 (名) 要介護3 (名) 要介護4 (名) 要介護5 (名) |
| 問2-3-12 | その他 | その他 | | 要介護1 (名) 要介護2 (名) 要介護3 (名) 要介護4 (名) 要介護5 (名) |
| 問2-4 | 退所後の状況 | 「令和3年●月1日から令和4年●月31日までの1年間における入所者全員」の退所後の状況について教えてください | 記述 | ※表形式 |
| 問2-4-1 | 居宅 | 居宅 | | 要介護1 (名) 要介護2 (名) 要介護3 (名) 要介護4 (名) 要介護5 (名) |
| 問2-4-2 | ケアハウス・軽費老人ホーム | ケアハウス・軽費老人ホーム | | 要介護1 (名) 要介護2 (名) 要介護3 (名) 要介護4 (名) 要介護5 (名) |
| 問2-4-3 | 有料老人ホーム | 有料老人ホーム | | 要介護1 (名) 要介護2 (名) 要介護3 (名) 要介護4 (名) 要介護5 (名) |
| 問2-4-4 | 養護老人ホーム | 養護老人ホーム | | 要介護1 (名) 要介護2 (名) 要介護3 (名) 要介護4 (名) 要介護5 (名) |
| 問2-4-5 | 認知症高齢者グループホーム | 認知症高齢者グループホーム | | 要介護1 (名) 要介護2 (名) 要介護3 (名) 要介護4 (名) 要介護5 (名) |
| 問2-4-6 | サービス付き高齢者向け住宅 | サービス付き高齢者向け住宅 | | 要介護1 (名) 要介護2 (名) 要介護3 (名) 要介護4 (名) 要介護5 (名) |
| 問2-4-7 | 介護老人福祉施設 | 介護老人福祉施設 | | 要介護1 (名) 要介護2 (名) 要介護3 (名) 要介護4 (名) 要介護5 (名) |
| 問2-4-8 | 介護老人保健施設 | 介護老人保健施設 | | 要介護1 (名) 要介護2 (名) 要介護3 (名) 要介護4 (名) 要介護5 (名) |
| 問2-4-9 | 病院・診療所など(介護保険適用) | 病院・診療所など(介護保険適用) | | 要介護1 (名) 要介護2 (名) 要介護3 (名) 要介護4 (名) 要介護5 (名) |
| 問2-4-10 | 病院・診療所など(医療保険適用) | 病院・診療所など(医療保険適用) | | 要介護1 (名) 要介護2 (名) 要介護3 (名) 要介護4 (名) 要介護5 (名) |
| 問2-4-11 | 介護医療院 | 介護医療院 | | 要介護1 (名) 要介護2 (名) 要介護3 (名) 要介護4 (名) 要介護5 (名) |
| 問2-4-12 | 死亡 | 死亡 | | 要介護1 (名) 要介護2 (名) 要介護3 (名) 要介護4 (名) 要介護5 (名) |
| 問2-4-13 | その他 | その他 | | 要介護1 (名) 要介護2 (名) 要介護3 (名) 要介護4 (名) 要介護5 (名) |
| 3 医療施設の運営について | | | | |
| 問3-1-1 | 運営の問題点 | 事業所運営に関する問題点はどのようなものがありますか | 複数 | 利用者本人・家族などとの連携および調整が難しい 人材育成が難しい 職員が定着しにくい 職員の仕事への意欲を維持するのが難しい サービス担当者会議が十分に機能していない 介護報酬が実態にそぐわない 利用者に対する情報提供が難しい 地域(町内会や民生委員など)との連携が難しい 医療との連携が難しい 計画どおりに職員の採用ができない その他(具体的に) 特に問題はない |
| 問3-1-2 | 介護報酬がそぐわない理由 | 【問3-1-1で「介護報酬が実態にそぐわない」の方のみ】その理由は何ですか。以下の記載例を参考にして、具体的な理由や状況をお書きください | 記述 | (記載例) 安全対策・感染対策・防災対策などの一定の基準を求められ、ハード・ソフトとも経費がかかってしまう |
| 問3-1-3 | 地域・医療連携が難しい理由 | 【問3-1-1で「地域との連携が難しい」「医療との連携が難しい」の方のみ】その理由は何ですか。具体的にお書きください | 記述 | |
| 問3-2 | 質の向上のための取組 | サービスの質の向上のために、どのような取組を行っていますか | 複数 | 相談窓口の設置 ケア・カンファレンスの定期的な開催 サービス利用者の満足度調査の実施 自己評価の積極的な開示 サービス提供マニュアルの作成 サービス担当者会議への参加 医療との連携 研修の実施 外部評価の導入 コンサルティングへの依頼 苦情に対する組織的な対応 その他(具体的に) 特に何も行ってない |
| 問3-3-1 | 苦情解決の方法 | サービス利用に関する苦情解決の方法はどのように行っていますか | 複数 | すべてで事業所の中で解決している 事業所の中で解決できない場合は他の機関を利用して解決している 弁護士などの専門家と協議して解決している 上記3つの方法を活用しても解決できない場合がある その他(具体的に) |
| 問3-3-2 | 解決できない問題 | 【問3-3-1で「解決できない場合がある」の方のみ】解決できない問題はどのようなものですか。具体的な内容をお書きください | 記述 | |
| 問3-4 | 夜間勤務体制 | 夜間の勤務体制(夜勤職員の配置)について教えてください | | 基準どおりの人数で夜勤職員を配置 基準を超える人数で夜勤職員の配置 |
| 問3-5 | 夜間の人員体制 | 夜間の人員体制について、ご意見をどうぞ自由にお書きください | 記述 | |
| 問3-6-1 | 災害への備え | 災害発生時の備えとして、既に取り組んでいるものは何ですか | 複数 | 災害時に備えた定期的な避難訓練などの実施 災害時における対応マニュアルの策定 事業継続計画(BCP)の策定 地域住民との協力体制の構築 災害時における職員の役割分担 夜間における緊急連絡体制の整備 災害時における備蓄・備品の用意 その他(具体的に) |
| 問3-6-2 | 災害時の地域との協力体制 | 【問3-6-1で「地域住民との協力体制の構築」を選択しなかった方のみ】災害発生時に備えて、地域との協力体制についてどのように考えていますか | | 現在話し合い中 今後話し合う予定 その他(具体的に) 特に考えていない |
| 問3-6-3 | 災害時の受入体制 | 災害発生時に、地域の要介護者等の受け入れについてどのように考えていますか | | すでに受入体制が整っている 状況が整えば受け入れる 受け入れはできない |
| 問3-6-4 | 最も難しい災害対策 | 災害発生時における対策のうち、一番難しいものは何ですか | | 避難訓練で想定する行動 対応マニュアルなどに則した行動 地域住民との協力体制 職員の役割分担 夜間における緊急連絡体制 備蓄・備品の不足 その他(具体的に) |
| 問3-6-5 | 災害で困ったこと | 災害(主に北海道胆振東部地震)発生時に、実際に困ったことは何でしたか | 複数 | 職員の募集・連絡 利用者(またはその家族)との連絡 地域住民との協力 備蓄・備品の不足 その他(具体的に) 感染対策マニュアルの策定 事業継続計画(BCP)の策定 衛生用品や個人用防護具(PPE)の確保 検査キットの確保 |
| 問3-7-1 | 感染症への備え | 感染症発生時の備えとして、既に取り組んでいるものは何ですか | 複数 | 定期的な換気(間接圧装置の設置を含む) 感染症対応を相談できる医療機関の確保 他施設などからの応援体制の確保 施設内研修のための環境整備 家族と入居者の面会方法の工夫 その他(具体的に) |
| 問3-7-2 | 難しい感染症対策 | 感染症発生時における対策のうち、難しいものは何ですか | 複数 | 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画(BCP)の策定 衛生用品や個人用防護具(PPE)の確保 検査キットの確保 職員の確保 施設内療養のための環境整備 その他(具体的に) |
| 問3-7-3 | 感染症対策が難しいと感じる理由 | 感染症発生時における対策が難しいと感じる理由は何ですか | 複数 | ノウハウがない 人材が足りない 資金がない その他(具体的に) |

R4介護療養型医療施設調査

| 設問No | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択肢 |
|------------------|----------------------|--|------|---|
| 問3-7-4 | 感染症で困っていること | 感染症（主に新型コロナウイルス感染症）発生に伴い、実際に困っていることは何ですか | 複数 | 衛生用品や個人防護具（PPE）の不足 検査キットの不足 職員の不足 利用者の減少 利用者家族とのコミュニケーション 対応方法がわからない その他（具体的に） |
| 4 職員への対応について | | | | |
| 問4-1-1 | 過去1年間の採用、定着状況 | 過去1年間における職員の採用状況と採用・離職の人数、定着状況をそれぞれ教えてください | | ※表形式 |
| 問4-1-1-A | 採用状況、採用・離職人数 | 常勤職員 | 記述 | 計画どおり採用できている 計画どおり採用できていない 採用計画はない 採用人数（人） 離職人数（人） |
| 問4-1-1-B | | 非常勤職員 | | |
| 問4-1-1-A | 定着状況 | 常勤職員 | | 良い 比較的良い あまり良くない 良くない |
| 問4-1-1-B | | 非常勤職員 | | |
| 問4-1-2 | 効果のあった職員募集方法 | 職員を募集するにあたり、効果があった方法はありますか（3つ以内） | 複数 | ハローワークの活用 求人媒体の活用 大学・専門学校への依頼 人材派遣会社への依頼 人材紹介会社の活用 自社ホームページ・SNSなどの活用 知人からの紹介 その他（具体的に） |
| 問4-1-3-A | サービス提供職員数 | 介護サービスを提供する職員数は何人ですか。常勤換算でお答えください | 記述 | 職員数（常勤換算）（名） |
| 問4-1-3-イ | サービス提供職員数の不足 | 望ましいサービスを提供するために、現状の職員数をどのように考えますか。 ※「2」の場合は（ ）内に人数及びその理由 | | 現状の職員数が十分である さらに職員が必要（名）必要理由（ ） |
| 問4-2 | 過去1年間の離職理由 | 過去1年間に、貴事業所から離職された職員の方々の主な離職理由は何が多いと考えていますか（3つ以内） | 複数 | 給与 疲労時間や休暇などの勤務条件 職場環境 職場の人間関係 利用者などとの人間関係 健康 年齢 結婚 出産・育児 転職 家族の介護 家族の転勤 その他（具体的に） 過去1年以上の離職はなかった |
| 問4-3 | 職員への配慮 | 職員に対して、どのような配慮を行っていますか | 複数 | 基本給以外の手当を支給している 健康診断等（定期健康診断以外）を実施している 通勤時や移動時の事故についての予防や対応策をとっている 被服や機器等の貸与を行っている 身体的負担への対応策をとっている 精神的ストレスの緩和・サポートを行っている 職場内コミュニケーションの円滑化を図っている カスタマーハラスメントへの対応策をとっている その他（具体的に） 特になし |
| 問4-4 | 職員の状況 | 貴事業所では、5年前と比較して職員の状況はどのように変化していますか | 複数 | 1人当たりの仕事量が増えている 業務遂行に必要な人材が不足している 職場でのコミュニケーションや助け合いが減っている 業務についての研修の機会や場が少なくなっている 過労気味の職員が増えている サービスの量や質が落ちている その他（具体的に） |
| 問4-5 | 職員の給与 | 職員の給与についてどのようにお考えですか | | 職員は十分な給与が得られている 十分とはいえないが、職員は必要な給与を得られている 仕事の負担に対し、職員は給与が若干不足していると感じる 仕事の負担に対し、職員は十分な給与が得られていない |
| 問4-6 | 内部研修の内容 | 全職員を対象に実施している内部研修はどのようなものですか | 複数 | 介護保険制度に関する研修 個人情報の取扱いに関する研修 リハビリテーション等に関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他（具体的に） 何も行っていない |
| 問4-7 | 外部研修等への参加 | 外部研修等へ職員を参加させるようにしていますか | | している していない |
| 問4-8 | 外部研修等に参加させない理由 | 【問4-7で「していない」の方のみ】 外部研修等への参加をさせない理由は何か | 複数 | 時間の余裕がない 費用が高額である 参加させたい研修がない 参加させる必要がない その他（具体的に） |
| 問4-9 | 職員に受けさせたい外部研修 | 職員に受けさせたい外部研修は何か | 複数 | 介護保険制度に関する研修 個人情報の取扱いに関する研修 リハビリテーション等に関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する研修 管理者・リーダー層の養成に関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他（具体的に） |
| 5 介護支援専門員の意見について | | | | |
| 問5 | 事業所の過不足 | 介護（子筋）サービスの現状において、事業所の過不足についてどのように感じていますか | | ※表形式 |
| 問5-1 | 訪問介護 | 訪問介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-2 | 訪問入浴介護 | 訪問入浴介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-3 | 訪問看護 | 訪問看護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-4 | 訪問リハビリテーション | 訪問リハビリテーション | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-5 | 居宅療養管理指導 | 居宅療養管理指導 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-6 | 通所介護 | 通所介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-7 | 通所リハビリテーション | 通所リハビリテーション | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-8 | 短期入所生活介護 | 短期入所生活介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-9 | 短期入所療養介護 | 短期入所療養介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-10 | 特定施設入居者生活介護 | 特定施設入居者生活介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-11 | 福祉用具貸与 | 福祉用具貸与 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-12 | 特定福祉用具販売 | 特定福祉用具販売 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-13 | 介護老人福祉施設 | 介護老人福祉施設 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-14 | 介護老人保健施設 | 介護老人保健施設 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-15 | 介護療養型医療施設 | 介護療養型医療施設 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-16 | 介護医療院 | 介護医療院 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-17 | 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-18 | 夜間対応型訪問介護 | 夜間対応型訪問介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-19 | 地域密着型通所介護 | 地域密着型通所介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-20 | 認知症対応型通所介護 | 認知症対応型通所介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-21 | 小規模多機能型居宅介護 | 小規模多機能型居宅介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-22 | 認知症対応型共同生活介護 | 認知症対応型共同生活介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-23 | 地域密着型特定施設入居者生活介護 | 地域密着型特定施設入居者生活介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-24 | 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護 | 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-25 | 看護小規模多機能型居宅介護 | 看護小規模多機能型居宅介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-26 | 居宅介護支援 | 居宅介護支援 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-27 | 訪問型サービス（訪問介護相当型） | 訪問型サービス（訪問介護相当型） | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-28 | 通所型サービス（通所介護相当型） | 通所型サービス（通所介護相当型） | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-29 | 通所型サービス（時間短縮型） | 通所型サービス（時間短縮型） | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 6 自由記載 | | | | |
| 問6 | 介護保険制度全般への要望・意見 | 介護報酬や職員体制、介護保険サービスの提供、その他介護保険制度全般のほか、今回の調査や札幌市の施策について、ご要望やご意見がありましたら、ご自由にお書きください | 記述 | |

R4介護医療院調査

| 設問№ | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択肢 |
|-------------------------|------------------|---|------|---|
| 1 事業所について | | | | |
| 問1-1 | 経営形態 | 施設の経営形態について教えてください | | 医療法人 社会福祉法人 財団法人 その他(具体的に) |
| 問1-2 | 所在地 | 施設の所在地について教えてください | | 中央区 北区 東区 白石区 厚別区 豊平区 清田区 南区 西区 手稲区 |
| 問1-3 | 運営形態 | 施設の運営形態について教えてください | 記述 | I型(床) II型(床) |
| 2 サービスの提供状況等について | | | | |
| 問2-1 | 関連施設 | 貴施設の関連施設にはどのような施設がありますか | 複数 | 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム) 介護老人保健施設 病院 診療所 介護医療院 認知症対応型共同生活介護(グループホーム) その他(具体的に) 関連施設はない |
| 問2-2 | 入所前の状況 | 「令和3年●月1日から令和4年●月31日までの1年間における入所者全員」の入所前の状況について教えてください | 記述 | ※表形式 |
| 問2-2-1 | 居宅 | 居宅 | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-2-2 | ケアハウス・軽費老人ホーム | ケアハウス・軽費老人ホーム | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-2-3 | 有料老人ホーム | 有料老人ホーム | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-2-4 | 養護老人ホーム | 養護老人ホーム | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-2-5 | 認知症高齢者グループホーム | 認知症高齢者グループホーム | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-2-6 | サービス付き高齢者向け住宅 | サービス付き高齢者向け住宅 | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-2-7 | 介護老人福祉施設 | 介護老人福祉施設 | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-2-8 | 介護老人保健施設 | 介護老人保健施設 | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-2-9 | 病院・診療所など(介護保険適用) | 病院・診療所など(介護保険適用) | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-2-10 | 病院・診療所など(医療保険適用) | 病院・診療所など(医療保険適用) | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-2-11 | 介護医療院 | 介護医療院 | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-2-12 | その他 | その他 | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-3 | 退所後の状況 | 「令和3年●月1日から令和4年●月31日までの1年間における入所者全員」の退所後の状況について教えてください | 記述 | ※表形式 |
| 問2-3-1 | 居宅 | 居宅 | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-3-2 | ケアハウス・軽費老人ホーム | ケアハウス・軽費老人ホーム | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-3-3 | 有料老人ホーム | 有料老人ホーム | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-3-4 | 養護老人ホーム | 養護老人ホーム | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-3-5 | 認知症高齢者グループホーム | 認知症高齢者グループホーム | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-3-6 | サービス付き高齢者向け住宅 | サービス付き高齢者向け住宅 | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-3-7 | 介護老人福祉施設 | 介護老人福祉施設 | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-3-8 | 介護老人保健施設 | 介護老人保健施設 | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-3-9 | 病院・診療所など(介護保険適用) | 病院・診療所など(介護保険適用) | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-3-10 | 病院・診療所など(医療保険適用) | 病院・診療所など(医療保険適用) | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-3-11 | 介護医療院 | 介護医療院 | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-3-12 | 死亡 | 死亡 | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 問2-3-13 | その他 | その他 | | 要介護1(名) 要介護2(名) 要介護3(名) 要介護4(名) 要介護5(名) |
| 3 医療施設の運営について | | | | |
| 問3-1-1 | 運営の問題点 | 事業所運営に関する問題点はどのようなものがありますか | 複数 | 利用者本人・家族などとの連携および調整が難しい 人材育成が難しい 職員が定着しにくい 職員の仕事への意欲を維持するのが難しい サービス担当者会議が十分に機能していない 介護報酬が実態にそぐわない 利用者に対する情報提供が難しい 地域(町内会や民生委員など)との連携が難しい 医療との連携が難しい 計画どおりに職員の採用ができない その他(具体的に) 特に問題はない |
| 問3-1-2 | 介護報酬がそぐわない理由 | 【問3-1-1で「介護報酬が実態にそぐわない」の方のみ】その理由は何ですか。以下の記載例を参考にして、具体的な理由や状況をお書きください | 記述 | (記載例) 安全対策・感染対策・防災対策などの一定の基準を求められ、ハード・ソフトとも経費がかかってしまう |
| 問3-1-3 | 地域・医療連携が難しい理由 | 【問3-1-1で「地域との連携が難しい」医療との連携が難しい」の方のみ】その理由は何ですか。具体的にお書きください | 記述 | |
| 問3-2 | 質の向上のための取組 | サービスの質の向上のために、どのような取組を行っていますか | 複数 | 相談窓口の設置 ケア・カンファレンスの定期的な開催 サービス利用者の満足度調査の実施 自己評価の積極的な開示 サービス提供マニュアルの作成 サービス担当者会議への参加 医療との連携 研修の実施 外部評価の導入 コンサルティングへの依頼 苦情に対する組織的対応 その他(具体的に) 特に何も行っていない |
| 問3-3-1 | 苦情解決の方法 | サービス利用に関する苦情解決の方法はどのように行っていますか | 複数 | すべて事業所の中で解決している 事業所の中で解決できない場合は他の機関を利用して解決している 弁護士などの専門家と協議して解決している 上記3つの方法を活用しても解決できない場合がある その他(具体的に) |
| 問3-3-2 | 解決できない問題 | 【問3-3-1で「解決できない場合がある」の方のみ】解決できない問題はどのようなものですか。具体的な内容をお書きください | 記述 | |
| 問3-4 | 夜間勤務体制 | 夜間の勤務体制(夜勤職員の配置)について教えてください | | 基準とおりの人数で夜勤職員を配置 基準を超える人数で夜勤職員の配置 |
| 問3-5 | 夜間の人員体制 | 夜間の人員体制について、ご意見などを自由にお書きください | 記述 | |
| 問3-6-1 | 災害への備え | 災害発生時の備えとして、既に取り組んでいるものは何ですか | 複数 | 災害時に備えた定期的な避難訓練などの実施 災害時における対応マニュアルの策定 事業継続計画(BCP)の策定 地域住民との協力体制の構築 災害時における職員の役割分担 夜間における緊急連絡体制の整備 災害時における備蓄・備品の用意 その他(具体的に) |
| 問3-6-2 | 災害時の地域との協力体制 | 【問3-6-1で「地域住民との協力体制の構築」を選択しなかった方のみ】災害発生時に備えて、地域との協力体制についてどのように考えていますか | | 現在話し合い中 今後話し合う予定 その他(具体的に) 特に考えていない |
| 問3-6-3 | 災害時の受入体制 | 災害発生時に、地域の要介護者等の受け入れについてどのように考えていますか | | すでに受入体制が整っている 状況が整えば受入ができる 受入はできない |
| 問3-6-4 | 最も難しい災害対策 | 災害発生時における対策のうち、一番難しいものは何ですか | | 避難訓練で想定する行動 対応マニュアルなどに則した行動 地域住民との協力体制 職員の役割分担 夜間における緊急連絡体制 備蓄・備品の不足 その他(具体的に) |
| 問3-6-5 | 災害で困ったこと | 災害(主に北海道胆振東部地震)発生時に、実際に困ったことは何でしたか | 複数 | 職員の集集・連絡 利用者(またはその家族)との連絡 地域住民との協力 備蓄・備品の不足 その他(具体的に) 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画(BCP)の策定 衛生用品や個人用防護具(PPE)の確保 検査キットの確保 |
| 問3-7-1 | 感染症への備え | 感染症発生時の備えとして、既に取り組んでいるものは何ですか | 複数 | 定期的な換気(簡易除菌装置の設置を含む) 感染症対応を相談できる医療機関の確保 他施設などからの応接体制の確保 施設内消毒のための環境整備 家族と入居者の面会方法の工夫 その他(具体的に) |
| 問3-7-2 | 難しい感染症対策 | 感染症発生時における対策のうち、難しいものは何ですか | 複数 | 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画(BCP)の策定 衛生用品や個人用防護具(PPE)の確保 検査キットの確保 職員の確保 施設内消毒のための環境整備 その他(具体的に) |
| 問3-7-3 | 感染症対策が難しいと感じる理由 | 感染症発生時における対策が難しいと感じる理由は何ですか | 複数 | ノウハウがない 人材が足りない 資金がない その他(具体的に) |
| 問3-7-4 | 感染症で困っていること | 感染症(主に新型コロナウイルス感染症)発生に伴い、実際に困っていることは何ですか | 複数 | 衛生用品や個人用防護具(PPE)の不足 検査キットの不足 職員の不足 利用者の減少 利用者家族とのコミュニケーション 対応方法がわからない その他(具体的に) |
| 4 職員への対応について | | | | |

R4介護医療院調査

| 設問№ | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択肢 |
|------------------|----------------------|--|------|--|
| 問4-1-1 | 過去1年間の採用、定着状況 | 過去1年間における職員の採用状況と採用・離職の人数、定着状況をそれぞれ教えてください | ※表形式 | |
| 問4-1-1-ア-A | 採用状況、採用・離職人数 | 常勤職員 | 記述 | 計画どおり採用できている 計画どおり採用できていない 採用計画はない |
| 問4-1-1-ア-B | | 非常勤職員 | | 採用人数(人) 離職人数(人) |
| 問4-1-1-イ-A | | 常勤職員 | | 良い 比較的良い あまり良くない 良くない |
| 問4-1-1-イ-B | | 非常勤職員 | | |
| 問4-1-2 | 効果のあった職員募集方法 | 職員を募集するにあたり、効果があった方法はありますか(3つ以内) | 複数 | ホームページの活用 求人媒体の活用 大学・専門学校への依頼 人材派遣会社への依頼 人材紹介会社の活用 自社ホームページ・SNSなどの活用 知人からの紹介 その他(具体的に) |
| 問4-1-3-ア | サービス提供職員数 | | 記述 | 職員数(常勤換算)(名) |
| 問4-1-3-イ | サービス提供職員数の過不足 | 望ましいサービスを提供するために、現状の職員数をどのように考えますか。 ※「2」の場合は()内に人数及びその理由 | | 現状の職員数で十分である さらに職員が必要(名) 必要⇒理由() |
| 問4-2 | 過去1年間の離職理由 | 過去1年間に、貴事業所から離職された職員の方々の主な離職理由は何が多いと考えていますか(3つ以内) | 複数 | 給与 疲労時間や休暇などの勤務条件 職場環境 職場の人間関係 利用者などとの人間関係 健康 年齢 結婚 出産・育児 転職 家族の介護 家族の転勤 その他(具体的に) 過去1年以内の離職はなかった |
| 問4-3 | 職員への配慮 | 職員に対して、どのような配慮を行っていますか | 複数 | 基本給以外の手当を支給している 健康診断等(定期健康診断以外)を実施している 通勤時や移動時の事故についての予防や対応策をとっている 被服や機器等の貸与を行っている 身体的負担への対応策をとっている 精神的ストレスの緩和・サポートを行っている 職場内コミュニケーションの円滑化を図っている カスタマーハラスメントへの対応策をとっている その他(具体的に) 特になし |
| 問4-4 | 職員の状況 | 貴事業所では、5年前と比較して職員の状況はどのように変化していますか | 複数 | 1人当たりの仕事量が増えている 業務遂行に必要な人材が不足している 職場でのコミュニケーションや助け合いが減っている 業務についての研修の機会や場が少なくなっている 過労気味の職員が増えている サービスの量や質が落ちている その他(具体的に) |
| 問4-5 | 職員の給与 | 職員の給与についてどのようにお考えですか | | 職員は十分な給与が得られている 十分とはいえないが、職員に必要な給与を得られている 仕事の負担に対し、職員は給与が若干不足していると感じる 仕事の負担に対し、職員は十分な給与が得られていない |
| 問4-6 | 内部研修の内容 | 全職員を対象に実施している内部研修はどのようなものですか | 複数 | 介護保険制度に関する研修 個人情報に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他(具体的に) 何も行っていない |
| 問4-7 | 外部研修等への参加 | 外部研修等へ職員を参加させるようにしていますか | | 【問4-7で「していない」の方のみ】 している していない |
| 問4-8 | 外部研修等に参加させない理由 | 外部研修等へ参加させない理由は何ですか | 複数 | 時間の余裕がない 費用が高額である 参加させたい研修がない 参加させる必要がない その他(具体的に) |
| 問4-9 | 職員に受けさせたい外部研修 | 職員に受けさせたい外部研修は何ですか | 複数 | 介護保険制度に関する研修 個人情報に関する研修 リハビリテーション等に関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する研修 管理者・リーダー層の養成に関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他(具体的に) |
| 5 介護支援専門員の意見について | | | | |
| 問5 | 事業所の過不足 | 介護(予防)サービスの現状において、事業所の過不足についてどのように感じていますか | ※表形式 | |
| 問5-1 | 訪問介護 | 訪問介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-2 | 訪問入浴介護 | 訪問入浴介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-3 | 訪問看護 | 訪問看護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-4 | 訪問リハビリテーション | 訪問リハビリテーション | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-5 | 居宅療養管理指導 | 居宅療養管理指導 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-6 | 通所介護 | 通所介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-7 | 通所リハビリテーション | 通所リハビリテーション | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-8 | 短期入所生活介護 | 短期入所生活介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-9 | 短期入所療養介護 | 短期入所療養介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-10 | 特定施設入居者生活介護 | 特定施設入居者生活介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-11 | 福祉用具貸与 | 福祉用具貸与 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-12 | 特定福祉用具販売 | 特定福祉用具販売 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-13 | 介護老人福祉施設 | 介護老人福祉施設 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-14 | 介護老人保健施設 | 介護老人保健施設 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-15 | 介護療養型医療施設 | 介護療養型医療施設 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-16 | 介護医療院 | 介護医療院 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-17 | 定期巡回・随時対応型訪問看護 | 定期巡回・随時対応型訪問看護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-18 | 夜間対応型訪問介護 | 夜間対応型訪問介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-19 | 地域密着型通所介護 | 地域密着型通所介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-20 | 認知症対応型通所介護 | 認知症対応型通所介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-21 | 小規模多機能型居宅介護 | 小規模多機能型居宅介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-22 | 認知症対応型共同生活介護 | 認知症対応型共同生活介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-23 | 地域密着型特定施設入居者生活介護 | 地域密着型特定施設入居者生活介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-24 | 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護 | 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-25 | 看護小規模多機能型居宅介護 | 看護小規模多機能型居宅介護 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-26 | 居宅介護支援 | 居宅介護支援 | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-27 | 訪問型サービス(訪問介護相当型) | 訪問型サービス(訪問介護相当型) | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-28 | 通所型サービス(通所介護相当型) | 通所型サービス(通所介護相当型) | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 問5-29 | 通所型サービス(時間短縮型) | 通所型サービス(時間短縮型) | | 多い やや多い どちらともいえない やや少ない 少ない |
| 6 自由記載 | | | | |
| 問6 | 介護保険制度全般への要望・意見 | 介護報酬や職員体制、介護保険サービスの提供、その他介護保険制度全般のほか、今回の調査や札幌市の施策について、ご要望やご意見がありましたら、ご自由にお書きください | 記述 | |

R4養護老人ホーム、軽費老人ホーム、ケアハウス、有料老人ホーム（特定施設入居者生活介護）調査

| 設問№ | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択肢 |
|-------------------------|-------------------|---|-----------|---|
| 1 事業所について | | | | |
| 問1-1 | 経営形態 | 事業所の経営形態について教えてください | | 株式会社 医療法人 社会福祉法人 合同会社 財団法人 有限会社 NPO法人 合名会社 合資会社 その他（具体的に） |
| 問1-2 | 施設種別 | 施設の種別について教えてください | | 養護老人ホーム 軽費老人ホーム（A型・B型） ケアハウス 有料老人ホーム（サービス付き高齢者向け住宅を含む） |
| 問1-3 | 所在地 | 施設の所在地について教えてください | | 中央区 北区 東区 巨野区 厚別区 豊平区 清田区 南区 西区 手稲区 |
| 問1-4 | 特定施設の指定の有無 | 介護保険法における「特定施設入居者生活介護」の事業所指定の状況について教えてください | | 指定を受けている 指定を受けていない |
| 問1-5 | 特定施設への転換 | 【問1-4で「指定を受けていない」の方のみ】 現在の施設を特定施設入居者生活介護へ転換したい意向はありますか （有料老人ホームの場合は、現在は公募による新設の場合のみを認めています） | | ある ない |
| 問1-6 | 併設事業の有無 | 併設する介護保険サービス事業の有無について教えてください | | ある ない |
| 問1-7 | 併設事業所の提供サービス | 【問1-6で「併設あり」の方のみ】 併設する事業所が提供している介護保険サービスについて教えてください ※「28」～「30」は、介護予防・日常生活支援総合事業のサービス類型です | 複数 | 訪問介護 訪問入浴介護 訪問看護 訪問リハビリテーション 居宅療養管理指導 通所介護 通所リハビリテーション 短期入所生活介護 短期入所療養介護 特定施設入居者生活介護 福祉用具貸与 特定福祉用具販売 居宅介護支援 介護予防支援（介護予防ケアマネジメント） 介護老人福祉施設 介護老人保健施設 介護療養型医療施設 介護療養院 定期巡回・随時対応型訪問看護 夜間対応型訪問介護 地域密着型通所介護 認知症対応型通所介護 小規模多機能型居宅介護 認知症対応型共同生活介護 地域密着型特定施設入居者生活介護 地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護 看護小規模多機能型居宅介護 訪問型サービス（訪問介護相当型）* 通所型サービス（通所介護相当型）* 通所型サービス（訪問短縮型）* |
| 2 サービスの提供状況等について | | | | |
| 問2-1 | 事業所（施設）の定員、入所者の状況 | 令和4年●月1日現在における、事業所（施設）の定員および入所（入居）者の状況についてお答えください（短期入所生活介護分を除く） | 記述 | ※表形式 |
| 問2-1-1 | 定員 | 定員 | | 全体（ 人） |
| 問2-1-2 | 入所（入居）者数 | 入所（入居）者数合計 | | 全体（ 名）のうち、札幌市の介護保険被保険者（ 名） |
| | | 自立 | | 全体（ 名）のうち、札幌市の介護保険被保険者（ 名） |
| | | 要支援1 | | 全体（ 名）のうち、札幌市の介護保険被保険者（ 名） 【問1-4で「指定を受けている」の方】⇒うち、「特定施設入居者生活介護」利用者数（うち、外部サービス利用者数）（ 名（ 名）） 【問1-4で「指定を受けていない」の方】⇒うち、「外部事業者の居宅介護サービス」利用者数（ 名） |
| | | 要支援2 | | 全体（ 名）のうち、札幌市の介護保険被保険者（ 名） 【問1-4で「指定を受けている」の方】⇒うち、「特定施設入居者生活介護」利用者数（うち、外部サービス利用者数）（ 名（ 名）） 【問1-4で「指定を受けていない」の方】⇒うち、「外部事業者の居宅介護サービス」利用者数（ 名） |
| | | 要介護1 | | 全体（ 名）のうち、札幌市の介護保険被保険者（ 名） 【問1-4で「指定を受けている」の方】⇒うち、「特定施設入居者生活介護」利用者数（うち、外部サービス利用者数）（ 名（ 名）） 【問1-4で「指定を受けていない」の方】⇒うち、「外部事業者の居宅介護サービス」利用者数（ 名） |
| | | 要介護2 | | 全体（ 名）のうち、札幌市の介護保険被保険者（ 名） 【問1-4で「指定を受けている」の方】⇒うち、「特定施設入居者生活介護」利用者数（うち、外部サービス利用者数）（ 名（ 名）） 【問1-4で「指定を受けていない」の方】⇒うち、「外部事業者の居宅介護サービス」利用者数（ 名） |
| | | 要介護3 | | 全体（ 名）のうち、札幌市の介護保険被保険者（ 名） 【問1-4で「指定を受けている」の方】⇒うち、「特定施設入居者生活介護」利用者数（うち、外部サービス利用者数）（ 名（ 名）） 【問1-4で「指定を受けていない」の方】⇒うち、「外部事業者の居宅介護サービス」利用者数（ 名） |
| | | 要介護4 | | 全体（ 名）のうち、札幌市の介護保険被保険者（ 名） 【問1-4で「指定を受けている」の方】⇒うち、「特定施設入居者生活介護」利用者数（うち、外部サービス利用者数）（ 名（ 名）） 【問1-4で「指定を受けていない」の方】⇒うち、「外部事業者の居宅介護サービス」利用者数（ 名） |
| | | 要介護5 | | 全体（ 名）のうち、札幌市の介護保険被保険者（ 名） 【問1-4で「指定を受けている」の方】⇒うち、「特定施設入居者生活介護」利用者数（うち、外部サービス利用者数）（ 名（ 名）） 【問1-4で「指定を受けていない」の方】⇒うち、「外部事業者の居宅介護サービス」利用者数（ 名） |
| | | 問2-2 | 予定時間以外の対応 | 【問2-1-2の「外部サービス利用者数」のうち訪問介護の利用がある方のみ】 予定時間以外の対応をどのようにされていますか 余剰が数か月～半年とみられる高齢者を介護・看護するターミナルケア（看取り）に取り組んだ経験がありますか |
| 問2-3 | 看取り経験 | 看取り経験 | | ある ない |
| 問2-4 | 看取りの方針 | ターミナルケア（看取り）についてどのように考えていますか | | 現時点では、事業所としての方針を明確にしていない 利用者の看取りまでは想定していない 制度上一定の条件を整えば、看取りの段階まで援助していきたい、現状でも、条件が整うケースでは、看取りの段階まで援助している |
| 問2-5 | 看取るための条件 | 【問2-4で「援助していきたい」「援助している」の方のみ】 ターミナルケア（看取り）を可能とするためには、どのような条件が必要だと考えますか | 複数 | ターミナルケアについての職員への知識と技術の向上 介護職員が行える医師行為の拡大 本人の希望の確認と家族の協力 ほかの入居者・利用者（家族）の理解 訪問診療に応じてくれる医師との関わり ほかの介護サービス（訪問看護を除く）の利用 緊急時の受け入れ医療機関の存在 職員の増員 介護報酬の増額 職員の不安や疑問を気軽に相談できる人や機関 その他（具体的に） |
| 3 施設の運営について | | | | |
| 問3-1-1 | 運営の問題点 | 事業所運営に関する問題点はどのようなものがありますか | 複数 | 利用者本人・家族などとの連携および調整が難しい 人材育成が難しい 職員が定着しにくい 職員の仕事への意欲を維持するのが難しい サービス担当者会議が十分に機能していない 介護報酬が実態にそぐわない 利用者に対する情報提供が難しい 地域（町内会や民生委員など）との連携が難しい 医療との連携が難しい 計画どおりに職員の採用ができない その他（具体的に） 特に関係はない |
| 問3-1-2 | 介護報酬がそぐわない理由 | 【問3-1-1で「介護報酬が実態にそぐわない」の方のみ】 その理由は何ですか。以下の記載例を参考にして、具体的な理由や状況をお書きください | 記述 | （記載例）施設内で積極的にADL向上・リハビリテーション・レクリエーションや行事企画などに取り組み、要介護度が軽くなっても施設の評価につながらない |
| 問3-1-3 | 地域・医療連携が難しい理由 | 【問3-1-1で「地域との連携が難しい」「医療との連携が難しい」の方のみ】 その理由は何ですか。具体的にお書きください | 記述 | |
| 問3-2 | 介護予防サービスの問題点 | 介護予防サービスについて、問題点はどのようなことだと思いますか | 複数 | 報酬が低いので事業所運営をする上で不利と感じる 受け入れ体制が整っていない サービス量（需要）を把握するのが難しい 利用者へのきめ細かな対応が難しいと感じる 予防効果を明確に利用者にと説明できない その他（具体的に） 特に関係はない |

R4養護老人ホーム、軽費老人ホーム、ケアハウス、有料老人ホーム（特定施設入居者生活介護）調査

| 設問No. | 設問趣旨 | 設問内容 | 回答形式 | 選択肢 |
|--------------|-----------------|--|------|--|
| 問3-3 | 質の向上のための取組 | サービスの質の向上のために、どのような取組を行っていますか | 複数 | 相談窓口の設置 ケア・カンファレンスの定期的な開催 サービス利用者の満足度調査の実施 自己評価の積極的な開示 サービス提供マニュアルの作成 サービス担当者会議への参加 医療との連携 研修の実施 外部評価の導入 コンサルティングへの依頼 苦情に対する組織的な対策 その他(具体的に) 特に何も行っていない |
| 問3-4-1 | 苦情解決の方法 | サービス利用に関する苦情解決の方法はどのように行っていますか | 複数 | 【問3-4-1で「解決できない場合がある」の方のみ】 |
| 問3-4-2 | 解決できない問題 | 解決できない問題はどのようなものですか。具体的な内容をお書きください | 記述 | |
| 問3-5 | 夜間勤務体制 | 夜間の勤務体制(夜勤職員の配置)について教えてください | 複数 | 基準とおりの人数で夜勤職員を配置 基準を超える人数で夜勤職員の配置 |
| 問3-6 | 夜間の人員体制 | 夜間の人員体制について、ご意見などを自由にお書きください | 記述 | |
| 問3-7-1 | 災害への備え | 災害発生時の備えとして、既に取り組んでいるものは何ですか | 複数 | 災害時に備えた定期的な避難訓練などの実施 災害時における対応マニュアルの策定 事業継続計画(BCP)の策定 地域住民との協力体制の構築 災害時における職員の役割分担 夜間における緊急連絡体制の整備 災害時における備蓄・備品の用意 その他(具体的に) |
| 問3-7-2 | 災害時の地域との協力体制 | 【問3-7-1で「地域住民との協力体制の構築」を選択しなかった方のみ】 災害発生時に備えて、地域との協力体制についてどのように考えていますか | 複数 | 現在話し合い中 今後話し合う予定 その他(具体的に) 特に考えていない |
| 問3-7-3 | 災害時の受入体制 | 災害発生時に、地域の要介護者等の受け入れについてどのように考えていますか | 複数 | すでに受入体制が整っている 状況が整えば受入ができる 受入はできない |
| 問3-7-4 | 最も難しい災害対策 | 災害発生時における対策のうち、一番難しいものは何ですか | 複数 | 避難訓練で想定する行動 対応マニュアルなどに則した行動 地域住民との協力体制 職員の役割分担 夜間における緊急連絡体制 備蓄・備品の不足 その他(具体的に) |
| 問3-7-5 | 災害で困ったこと | 災害(主に北海道胆振東部地震)発生時に、実際に困ったことは何でしたか | 複数 | 職員の集集・連絡 利用者(またはその家族)との連絡 地域住民との協力 備蓄・備品の不足 その他(具体的に) 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画(BCP)の策定 衛生用品や個人防護具(PPE)の確保 検査キットの確保 |
| 問3-8-1 | 感染症への備え | 感染症発生時の備えとして、既に取り組んでいるものは何ですか | 複数 | 定期的な換気(簡易除菌装置の設置を含む) 感染症対応を相談できる医療機関の確保 他施設などからの応接体制の確保 施設内消毒のための環境整備 家族と入居者の面会方法の工夫 その他(具体的に) |
| 問3-8-2 | 難しい感染症対策 | 感染症発生時における対策のうち、難しいものは何ですか | 複数 | 感染症対策マニュアルの策定 事業継続計画(BCP)の策定 衛生用品や個人防護具(PPE)の確保 検査キットの確保 職員の確保 施設内消毒のための環境整備 その他(具体的に) |
| 問3-8-3 | 感染症対策が難しいと感じる理由 | 感染症発生時における対策が難しいと感じる理由は何ですか | 複数 | ノウハウがない 人材が足りない 資金がない その他(具体的に) |
| 問3-8-4 | 感染症で困っていること | 感染症(主に新型コロナウイルス感染症)発生に伴い、実際に困っていることは何ですか | 複数 | 衛生用品や個人防護具(PPE)の不足 検査キットの不足 職員の不足 利用者の減少 利用者家族とのコミュニケーション 対応方法がわからない その他(具体的に) |
| 問3-9 | 利用者と地域がつながる工夫 | 利用者と地域のつながりを確認するための工夫として、どのような活動を行っていますか | 複数 | 行き先場前に行ったり、会いたい人に会わせたりする機会を設けている 地域行事(盆踊り、花見、敬老会など)に参加するようにしている 幼稚園児、小学生などの世代間交流活動を行っている 買い物や散歩など、外出の機会を設けている 地域や家族に施設開放を行い、交流事業などを行っている ほかに事業者や施設と連携して、地域と交流する機会を設けている 町内会に加入している その他(具体的に) 特に何も行っていない |
| 4 職員への対応について | | | | |
| 問4-1-1 | 過去1年間の採用、定着状況 | 過去1年間における職員の採用状況と採用・離職の人数、定着状況をそれぞれ教えてください | ※表形式 | |
| 問4-1-1-A | 採用状況、採用・離職人数 | 常勤職員 | 記述 | 計画どおり採用できている 計画どおり採用できていない 採用計画はない |
| 問4-1-1-B | | 非常勤職員 | | 採用人数(人) 離職人数(人) |
| 問4-1-1-イ | 定着状況 | 常勤職員 | | 良い 比較的良好い あまり良くない 良くない |
| 問4-1-1-イ-B | | 非常勤職員 | | |
| 問4-1-2 | 効果があった職員募集方法 | 職員を募集するにあたり、効果があった方法はありますか(3つ以内) | 複数 | ハローワークの活用 求人媒体の活用 大学・専門学校への依頼 人材派遣会社への依頼 人材紹介会社の活用 自社ホームページ・SNSなどの活用 知人からの紹介 その他(具体的に) |
| 問4-1-3-A | サービス提供職員数 | 介護サービスを提供する職員数は何人ですか。常勤換算でお答えください | 記述 | 職員数(常勤換算)(名) |
| 問4-1-3-イ | サービス提供職員数の過不足 | 望ましいサービスを提供するために、現状の職員数をどのように考えますか。 ※「2.」の場合は()内に人数及びその理由 | 複数 | 現状の職員数で十分である さらに職員が必要(名)必要⇒理由() |
| 問4-2 | 過去1年間の離職理由 | 過去1年間に、貴事業所から離職された職員の方々の主な離職理由は何が多いと考えていますか(3つ以内) | 複数 | 給与 就労時間や休暇などの勤務条件 職場環境 職場の人間関係 利用者などとの人間関係 健康 年齢 結婚 出産・育児 転職 家族の介護 家族の転勤 その他(具体的に) 過去1年以内の離職はなかった |
| 問4-3 | 職員への配慮 | 職員に対して、どのような配慮を行っていますか | 複数 | 基本給以外の手当を支給している 健康診断等(定期健康診断以外)を実施している 通勤時や移動時の事故に対する予防や対応策をとっている 被服や機器等の貸与を行っている 身体的負担への対応策をとっている 精神的ストレスの緩和・サポートを行っている 職場内コミュニケーションの円滑化を図っている カスタマーハラスメントへの対応策をとっている その他(具体的に) 特にない |
| 問4-4 | 職員の状況 | 貴事業所では、5年前と比較して職員の状況はどのように変化していますか | 複数 | 業務についての研修の機会や場が少なくなっている 過労気味の職員が増えている サービスの量や質が落ちている その他(具体的に) |
| 問4-5 | 職員の給与 | 職員の給与についてどのようにお考えですか | 複数 | 職員は十分な給与が得られている 十分とはいえないが、職員は必要な給与が得られている 仕事の負担に対し、職員は給与が若干不足していると感じる 仕事の負担に対し、職員は十分な給与が得られていない |
| 問4-6 | 内部研修の内容 | 全職員を対象に実施している内部研修はどのようなものですか | 複数 | 介護保険制度に関する研修 個人情報に関する研修 リハビリテーション等に関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他(具体的に) 特にない |
| 問4-7 | 外部研修等への参加 | 外部研修等へ職員を参加させるようにしていますか | 記述 | している していない |
| 問4-8 | 外部研修等に参加させない理由 | 【問4-7で「していない」の方のみ】 外部研修等への参加をさせない理由は何ですか | 複数 | 時間の余裕がない 費用が高額である 参加させたい研修がない 参加させる必要がない その他(具体的に) |
| 問4-9 | 職員に受けさせたい外部研修 | 職員に受けさせたい外部研修は何ですか | 複数 | 介護保険制度に関する研修 個人情報に関する研修 リハビリテーション等に関する研修 事故防止に関する研修 認知症に関する研修 食事介助に関する研修 接遇研修 虐待に関する研修 身体拘束に関する研修 メンタルヘルスに関する研修 管理者・リーダー層の養成に関する研修 災害時対応に関する研修 感染症発生時対応に関する研修 ハラスメントに関する研修 ワークルールに関する研修 その他(具体的に) |
| 5 自由記載 | | | | |
| 問5 | 介護保険制度全般への要望・意見 | 介護報酬や職員体制、介護保険サービスの提供、その他介護保険制度全般のほか、今回の調査や札幌市の施策について、ご要望やご意見がありましたら、ご自由にお書きください | 記述 | |

